

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

大規模小売店舗届出書

令和8年4月7日

熊本県知事 様

株式会社ドラッグストアモリ
代表取締役 森 竜馬
福岡県朝倉市一木1148番地の1

大規模小売店舗立地法第5条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

ドラッグストアモリ山鹿桜町店
山鹿市山鹿字論出657番1 外

2 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

小 売 業 者		住 所
氏 名 (名 称)	代表者 (法人の場合)	
株式会社ドラッグストアモリ	代表取締役 森 竜馬	福岡県朝倉市一木1148番地の1

3 大規模小売店舗の新設をする日

令和8年12月8日

4 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

1, 443 m²



5 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

(1) 駐車場の位置及び収容台数

駐車場No.	収容台数	位 置
駐車場	69台	建物敷地内 (資料-3 平面図兼配置図上に記載)

(2) 駐輪場の位置及び収容台数

位 置	収容台数
建物南側 (資料-3 平面図兼配置図上・駐輪場)	10台

(3) 荷さばき施設の位置及び面積

位 置	面 積
建物南側 (資料-3 平面図兼配置図上・荷さばき施設)	52m ²

(4) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量

位 置	容 積
建物敷地西側 (資料-3 平面図兼配置図上・廃棄物等保管施設)	6.96m ³

6 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

(1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻
24時間営業

(2) 来客が駐車場を利用することができる時間帯
24時間

(3) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

駐車場No.	出入口の数	位 置
駐車場	2箇所	建物敷地南側及び東側 (資料-3 平面図兼配置図上・出入口No.1、出入口No.2)

(4) 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯
24時間

〔設置者、建物等の概要〕

1 出店の趣旨

地域の皆様におかれましては、益々のご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、「ドラッグストアモリ山鹿桜町店」の出店にあたり、地域にお住まいの方々に対しましては、騒音問題や交通問題への対策を講じ、皆様方にご迷惑をお掛けすることがないよう配慮して営業を行っていく所存であります。

2 大規模小売店舗設置者の連絡先等

(1) 設置者の連絡先及び電話番号・FAX番号

株式会社ドラッグストアモリ 建築部部長 梅野政輝

福岡県朝倉市一木1148番地の1

TEL 0946-21-0008 FAX 0946-21-0525

(2) ①周辺の生活環境保持の対応策の小売業者等への周知措置

従業員に届出書及び添付資料の内容を説明することで、施設の運営方法の明確化を図るとともに、定期的な店内会議により周知徹底を図る。

②周辺の生活環境保持のための監督・管理責任者

ドラッグストアモリ山鹿桜町店 店長

3 法人にあっては登記事項証明書、個人にあってはその住民票の写し〔規則§4I①〕

別添のとおり

4 小売業者一覧

	小売業者名	店舗面積	業種・業態	主として販売する物品
核となる小売業者	株式会社ドラッグストアモリ	1,443㎡	ドラッグストア	住・生活関連用品、医薬化粧品、食料品等
その他の小売業者	該当なし			

5 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面〔規則§4I③〕

(1) 建物位置図

別添「資料-1 建物位置図（広域図）」参照

(2) 周辺見取図

別添「資料-2 周辺見取図」参照

(3) 建物配置図

別添「資料-3 平面図兼配置図」参照

(4) 各階平面図

別添「資料-3 平面図兼配置図」参照

6 店舗施設計画の概要

(1) 計画地の概要

①敷地面積及び土地の所有形態

建物敷地	4,998㎡	賃貸借契約
駐車場用地	0㎡	
合計	4,998㎡	

②法令上の用途等

都市計画法用途地域 無指定地域

③現在の利用状況

農地

(2) 計画地周辺の概要

①立地環境

建物敷地北側：戸建住宅が立地する。

建物敷地東側：県道畑中山鹿線を挟み店舗が立地する。

建物敷地南側：県道畑中山鹿線を挟み店舗が立地する。

建物敷地西側：里道を挟み農地に面する。

②隣接地の用途現況

別添「資料-2 周辺見取図」参照

③基盤整備に関する事業の有無とその内容

該当事業なし

④街並みづくり計画の有無とその内容

該当計画なし

⑤都市計画及び中心市街地活性化基本計画との関連性

特になし

(3) 建築着工予定年月日及び完成予定年月日

①建設着工予定年月日：令和8年9月 上旬

②完成予定年月日：令和9年2月 上旬

(4) 建物の構造及び規模

①建物構造

鉄骨造 平屋建て

②店舗面積の内訳

イ 建築面積；1,738㎡

ロ 延べ面積；1,649㎡

ハ 各階ごとの店舗面積及び延べ面積等

(単位：㎡)

	店舗面積	その他の施設	延べ面積
1 F	1,443	206	1,649

(5) その他の施設計画と各施設面積

利用者層が同一の併設施設		
施設名	営業面積	営業時間
該当施設なし	0㎡	—

利用者層が異なる併設施設			
施設名	事業主体	営業面積	営業時間
該当施設なし	—	0㎡	—

(6) 開店若しくは施設変更等の届出時に対応策の前提として調査・予測した結果と大きく乖離があり、対応が著しく不十分である場合の追加的対応方針

事前予測結果と開店後の状況に大きな乖離が生じた場合には、再度調査・予測を実施した上で、必要な追加的対応策を講じていく。

7 その他（特記事項）

特になし

〔 駐 車 需 要 の 充 足 等 〕

1 必要な駐車場の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及び算出根拠〔規則§4I④〕

(1) 指針による必要駐車台数計算式 (端数処理：四捨五入)

事 項 等		各事項算出のための計算式等
地区の区分	商業地区・ その他地区	(理由：無指定地域)
S：店舗面積	1.443千㎡	
A：店舗面積当たり日来店客数原単位	1,056.71/千㎡	人口40万人未満・1,100-30S (S<5)
B：ピーク率	14.4%	経済産業省指針数値
L：駅からの距離	— m	駅名： —
C：自動車分担率	80%	人口10万人未満
D：平均乗車人員	2.0人/台	店舗面積10千㎡未満
E：平均駐車時間係数	0.6323	店舗面積10千㎡未満・(30+5.5S)/60
必要駐車台数	56台	$A \times S \times B \times C \div D \times E$
日来店台数	610台	$A \times S \times C \div D$
ピーク1時間当たりの来店台数	88台	$A \times S \times B \times C \div D$

(2) 特別な事情による駐車台数の算出
該当なし

(3) 駐車場の分散確保の有無

駐車場の分散確保の有無		理 由 等
有・ 無		建物敷地内に指針で求める必要駐車台数を確保しており、計画している駐車場形式及び駐車場出入口の数・位置については、周辺道路の交通に与える影響が少ないと考えられるため。
借上 駐車 場の 場 合	駐車場名	該当なし
	設置者・管理者	
	契約・利用形態 (専用、優先、提携等)	
	来店客が駐車可能な台数 (算出根拠)	

(4) その他の駐車場の状況

〔従業員等(業務用を含む)駐車場〕

事 項	有無の別	当該小売店舗駐車場と 共用・別途の別	収容台数	備 考 (従業員の雇用状況や利用状況など駐車台数 算定の根拠等)
従業員用駐車場	有 ・無	共用・ 別途	22台	自動車通勤予定従業員数より

〔併設施設の駐車場〕

ア オフィス・マンション等、小売店舗とは利用者が独立して考えられる併設施設
該当なし

イ 飲食店、銀行ATM、クリーニング、映画館、ボーリング場、ゲームセンター、温浴施設等、小売店舗
の集客に影響を与える蓋然性を有する併設施設
該当なし

ウ 小売店舗がその施設の一部となるような小売店舗以上の集客力を有する併設施設(小売店舗が大規模な
アミューズメント施設や博覧会施設の一部であるような場合)
該当なし

2 駐車場の構造、収容台数、面積及び敷地の状況（小売店舗、併設施設等を含む全体の収容台数）

No.	駐車場の構造	収容台数		面積	駐車区画の大きさ	
		一般用	身障者用		一般用	身障者用
駐車場	建物外平面駐車場 (自走式)	90台	1台	1,137.5㎡	5.0m×2.5m×88台 4.0m×2.5m×2台	5.0m×3.5m

※駐車場の一般用の収容台数には従業員用駐車台数（22台）を含む。

駐車料金の 徴収の有無	駐車場条例による届出 駐車場とする予定の有無	入口ゲートの 入庫処理時間	契約形態
無	無	無	自社所有

3 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項 [規則 § 4 I ⑤]

(1) 駐車場の自動車の出入口の形式

① 駐車場の入庫処理能力

自走式平面駐車場で発券ブースの設置がないため、該当なし。

② 敷地内駐車待ちスペース

出入口の場所	駐車待ち スペースの有無	実際に用意する 駐車待ちスペース	発券ブース の有無	必要駐車待ちスペース		駐車待ちスペース 無 の場合 その理由・対策
				長さm	算出根拠	
出入口No.1	無	0m	無	0m	—	駐車場出入口にはゲートや発券ブースの設置予定がなく、入庫処理時間がかからないため。
出入口No.2	無	0m	無	0m	—	

(2) 敷地周辺の道路の状況

項目	道路No.1 県道畑中山鹿線
道路幅員 (車線数) 歩道の有無・幅員	17.0m～19.0m (2車線) 有 3.7m・5.7m
交通規制	制限速度40km/h 駐車禁止・はみ出し禁止 指定方向外進行禁止
信号交差点数 (うち右折帯設置の交差点数)	3交差点 (3交差点)
横断歩道等の状況	有
通学路の有無 利用者数	無
バス路線の有無	無

別添「資料-5.1 周辺道路状況図(1) / 資料-5.2 周辺道路状況図(2)」参照

※ 八幡、山鹿小学校及び山鹿中学校への聞き取り調査による

(3) 来客の自動車の方向別台数の予測の結果等

①現状の平日、休日（日曜）それぞれの交通量調査の結果

調査年月日	令和7年10月6日（月）7:00～20:00 令和7年10月5日（日）7:00～20:00								
調査場所	【交差点No.1】県道畑中山鹿線×市道中御宇田線×市道山鹿伏鍋線 別添「資料-6 案内経路図」参照								
調査の委託先	株式会社エス・ティ・イー総合企画								
調査方法	<p>①路線状況調査</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査交差点に接する道路を主体に計画地を中心とした半径1kmの範囲で来店者が利用すると考えられる道路のレーン構成・道路幅員等の構造上の基礎調査。 <p>②交差点形状調査</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査交差点の交差点形状調査。 <p>③交差点制御状況調査</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査信号交差点の信号現示階梯・運用秒時（調査時間内の毎正時に計測）。 信号現示長（ストップウォッチを用いて1測定当たり1サイクル計測し、記録した）。 <p>④交差点交通流量調査</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査交差点において自動車、自転車及び歩行者等の交通量を計測。 自動車交通量（調査交差点において自動車交通量を方向別、時間帯別及び車種別にマニュアルカウンターを用いて計測し、1時間ごとに記録）。 自動車分類は、大型車・普通乗用車・二輪車の3分類とし、以下の区分とした。 <div style="text-align: center;"> <p>【車種区分表（3区分）】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大型車</td> <td>1, 2, 8, 9, 0ナンバー</td> </tr> <tr> <td>普通車</td> <td>3, 4, 5, 6, 7, 8ナンバー</td> </tr> <tr> <td>二輪車</td> <td>原動機付き自転車を含む</td> </tr> </tbody> </table> </div> <ul style="list-style-type: none"> 自転車及び歩行者交通量（調査交差点において道路を横断する自転車及び歩行者交通量を時間帯別にマニュアルカウンターを用いて計測し、1時間ごとに記録）。 	種別	内容	大型車	1, 2, 8, 9, 0ナンバー	普通車	3, 4, 5, 6, 7, 8ナンバー	二輪車	原動機付き自転車を含む
種別	内容								
大型車	1, 2, 8, 9, 0ナンバー								
普通車	3, 4, 5, 6, 7, 8ナンバー								
二輪車	原動機付き自転車を含む								
調査結果	別添資料「ドラッグストアモリ山鹿桜町店 交通処理計画報告書」参照								

②開店後の周辺道路の交通量の予測

予測方法	・大規模小売店舗立地法の指針及び交通対策に関するケーススタディ（平成12年12月：通商産業省）に従い、上記交通量調査結果を基に予測を実施。
予測の根拠	・商圈範囲と主要道路網から来店方面別区域を設定し、その区域内世帯数構成比から来店方面比率を算出した。 また、開店後交通量は、当該店舗に関連する来店帰宅需要交通量を現況交通量に加えたものとする。
予測結果	別添資料「ドラッグストアモリ山鹿桜町店 交通処理計画報告書」参照

(4) 集客力の高い併設施設の利用者の交通量の予測

該当なし

4 来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法〔規則§4I⑥〕

(1) 周辺見取図に来客の自動車の案内経路を表示した図面

別添「資料-6 案内経路図/資料-7. 1 動線計画図(1)」参照

(2) 経路等を来店者に知らせる方法

項目	具体的な内容
案内表示の設置 (看板等)	配置場所：別添「資料-7. 1 動線計画図(1)」参照 内容等：建物敷地南東側に広告塔(案内表示看板)を設置する。
ちらし等の配付	・オープン時など多くの来店車両が見込まれる際には、新聞折り込みチラシに案内経路図を掲載することで、事前に情報提供を行う。
交通整理員の配置	配置場所：駐車場の出入口付近に配置する。 別添「資料-7. 1 動線計画図(1)」参照 配置人数：2名程度(状況に応じて適宜増員する) 配置日時：午前7時30分～午後8時00分(オープン時のみ)
その他	・多くの来店車両が見込まれ、駐車場不足が懸念される際には、従業員用駐車場を来客用として開放することで、駐車需要の充足を図る。 ・オープン時対策として、地元警察署と事前に協議を行い、来店車両の誘導方法等の検討を行い、周辺道路の円滑な交通流の確保及び交通事故の発生防止に努める。 ・オープンに伴って来店車両により周辺道路の交通流に変化が生じ、周辺地域の生活道路に渋滞等の影響が生じた場合には、関係機関と協議を行い、必要な対策を講じていく。

(3) 交通への支障を回避するための方策等

交通への支障回避の方策	具体的な内容
交通整理員の配置	配置場所：駐車場の出入口付近に配置する。 別添「資料-7. 1 動線計画図(1)」参照 配置人数：2名程度(状況に応じて適宜増員する) 配置日・時間：午前7時30分～午後8時00分(オープン時のみ)
左折入出庫の原則等	・県道畑中山鹿線に面する出入口No.1では、右折出庫流動を伴うものであり、右折による「遅れの程度」をもって評価した結果、右折出庫流動は平日及び休日ともに「滞留はなく、遅れは大」となるが一時的に発生する遅れ(停止時間)が駐車場内であるため、一般交通流に与える影響は比較的小さいものであると考えられる。 また、出入口No.2における右折入庫流動を含む幹線南進流動の遅れの程度は平日及び休日ともに「滞留はなく、遅れなし」と評価された。 (別添資料「ドラッグストアモリ山鹿桜町店 交通処理計画報告書」参照)
その他	・特になし

(4) 経路の設定

①経路の設定にあたり考慮した点

- ・特になし

②設置者が行う交通対策等の予定

- ・オープン時など多くの来店車両が見込まれる際には、新聞折り込みチラシに案内経路図を掲載して事前に情報提供を行うとともに、出入口付近には交通整理員を配置して周辺地域に混雑が生じないように誘導を行う。
- ・駐車場出入口には、停止線と「止まれ」の路面表示を行うことで、帰宅車両の一旦停止を促し、横断歩行者の安全を確保する。
- ・車椅子用駐車枠を店舗入口の近い位置に設置する。

③パークアンドライド事業等公共交通計画等との連携の有無

公共交通計画等との連携の有無	(有の場合) その具体的内容
(有・無)	—

- ④バス、タクシー等の駐車場の設置の有無
特になし

5 駐輪場の計画（原動機付き自転車を含む）

(1) 駐輪台数の算出根拠

- ア 指針参考による駐輪台数の算出
店舗面積 (1,443㎡) ÷ 35㎡ = (41台)

イ その他の方法による駐輪台数の算出

駐輪場附置 条例の有無	有 (条例名) ・ 無					
必要駐輪台数 の予測結果及 び算出根拠	事 項		備 考			
	ア) ピーク時自動車来店台数	88台	大店立地法指針の算定式より			
	イ) 来店自動車台数に対する 自転車の割合	16.8%	「令和3年度全国都市交通特性調査集計結果」から山鹿市が該当する地方都市圏における私用目的（買物）分担率より、平日の値を用いると、			
				自動車 (a)	自転車 (b)	(a)に対する (b)の割合
			平日	66.1%	11.1%	16.8%
	休日	80.0%	6.1%	7.6%		
ウ) 平均駐車時間係数	0.6323	大店立地法指針の算定式より				
必要駐輪台数	9台	ア×イ×ウ (端数処理：四捨五入)				
必要駐輪台数	9台					

(2) 駐輪場の構造、収容台数及び面積

駐輪場No.	駐輪場構造	収容台数	面 積	駐輪区画の大きさ	
				一般用	三輪車・バイク用
駐輪場	平面式	10台	12.0㎡	0.6m×2.0m	—

(3) 駐輪場の管理体制

項 目	内 容
整理員等の配置	・店舗従業員の適宜見回りにて対応する。
営業時間外の管理等	・特になし

(4) 駐輪場案内の表示方法

- 駐輪場である旨の路面表示
別添「資料－7. 1 動線計画図 (1)」参照

6 自動二輪車駐車場の計画

(1) 自動二輪車駐車場台数の算出根拠

駐車場附置 条例の有無	有 (条例名) ・ (無)														
必要台数の予測 結果及び算出根拠	<p>「令和3年度全国都市交通特性調査集計結果」から山鹿市が該当する地方都市圏における私用目的（買物）分担率より、平日の値を用いると、</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;"></th> <th style="width: 20%;">自動車(a)</th> <th style="width: 20%;">二輪車(b)</th> <th style="width: 40%;">(b)に対する (a)の割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">平日</td> <td style="text-align: center;">66.1%</td> <td style="text-align: center;">1.7%</td> <td style="text-align: center;">2.6%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">休日</td> <td style="text-align: center;">80.0%</td> <td style="text-align: center;">0.8%</td> <td style="text-align: center;">1.0%</td> </tr> </tbody> </table>				自動車(a)	二輪車(b)	(b)に対する (a)の割合	平日	66.1%	1.7%	2.6%	休日	80.0%	0.8%	1.0%
		自動車(a)	二輪車(b)	(b)に対する (a)の割合											
平日	66.1%	1.7%	2.6%												
休日	80.0%	0.8%	1.0%												
<p>ア) ピーク時自動車台数：88台（指針による必要駐車台数計算式より） イ) 自動二輪車分担率：2.6%（分担率の割合が高い平日の値を採用） ウ) 平均駐車時間係数：0.6323（指針による必要駐車台数計算式より）</p> <p style="text-align: center;">自動二輪車の必要台数＝ア×イ×ウ＝1台</p>															
必要台数	1台														

(2) 自動二輪車駐車場の構造、収容台数及び面積

来客駐車場の内数とする。

(3) 自動二輪車駐車場の管理体制

自動二輪車駐車場は、駐車場と共用とするため、該当なし。

(4) 自動二輪車駐車場案内の表示方法

特になし

7 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯 [規則 § 4 I ⑦]

(1) 荷さばき施設の概要

荷さばき施設No.	同時作業の可能な台数		待機スペースの有無・広さ
	想定する車両の大きさ	台数	
荷さばき施設	10 t 車・4 t 車	1台	⊖ ・ 有

(2) 荷さばきを行う時間帯

時間帯	車両の大きさ	車両台数	平均的な処理時間 (分)	荷さばき待ちの台数
6:00～ 7:00	10 t 車	1台	20分	0台
7:00～ 8:00		0台	0分	0台
8:00～ 9:00		0台	0分	0台
9:00～10:00	4 t 車	1台	20分	0台
10:00～11:00		0台	0分	0台
11:00～12:00	4 t 車	1台	20分	0台
12:00～13:00		0台	0分	0台
13:00～14:00		0台	0分	0台
14:00～15:00		0台	0分	0台
15:00～16:00		0台	0分	0台
16:00～17:00		0台	0分	0台
17:00～18:00		0台	0分	0台
18:00～19:00		0台	0分	0台
19:00～20:00		0台	0分	0台
20:00～21:00		0台	0分	0台
21:00～22:00		0台	0分	0台
22:00～23:00		0台	0分	0台
23:00～ 0:00		0台	0分	0台
0:00～ 1:00		0台	0分	0台
1:00～ 2:00		0台	0分	0台
2:00～ 3:00		0台	0分	0台
3:00～ 4:00		0台	0分	0台
4:00～ 5:00	4 t 車	1台	20分	0台
5:00～ 6:00		0台	0分	0台
合 計		4台	—	—

(3) 搬出入車両の出入口の数

専用出入口の有無	搬出入車両の出入口の数	対 応 等
無	1箇所 (出入口No.1を共用)	・搬出入業者には、来店者と出入口が共用である旨を周知し、入出庫時の安全運転を徹底させる。

(4) 小売業者が複数の場合の荷さばき施設の運営計画

・特になし

(5) 搬出入事業者への混雑が少なくなるような経路選択の働きかけ

・商品等の搬出入は、朝・夕の交通量の多い時間帯や来店車両の多い時間帯を極力避けた搬出入計画を立て、待機車両が発生しないよう配慮する。

(6) 搬出入の経路上に学校等が位置する場合の運行時間帯、交通整理員の配置等の配慮

・特になし

8 その他の施設の配置及び運営方法に関する計画

(1) 歩行者の通行の利便の確保等のための計画

	具 体 的 な 内 容 等
歩行者通路確保のための対策	・主経路となる県道畑中山鹿線には歩道が整備されているため、特になし。
里道の付け替え、工事、用途廃止等の有無	(無) ・ 有 (→公共施設の管理者の同意等)
夜間照明等の設置の有無	無 ・ (有) (→具体的な内容) 未定

9 その他 (特記事項)

搬出入業者には入出庫時の安全運転を徹底させるとともに、荷さばき車両を入出庫させる際には、従業員にて安全に誘導を行い、事故の発生防止に努めてまいります。

10 交通量予測の変化等

別添資料「ドラッグストアモリ山鹿桜町店 交通処理計画報告書」参照

[騒音の発生に係る事項]

1 遮音壁を設置する場合にあっては、その位置及び高さを示す図面〔規則§4I⑧〕

(1) 遮音壁の設置

遮音壁の有無	遮音壁の高さ	遮音壁の厚さ	遮音壁の材質・構造	遮音壁の位置
無・有	—	—	—	—
遮音壁の設置による悪影響に対する検討及び近隣住民との調整に関する具体的配慮				

(2) その他、施設と低層の住居が隣接している場合等における配慮（緑地帯の確保等）

・特になし

2 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼働時間帯及び位置を示す図面〔規則§4I⑨〕

項目	設置の有無	稼働時間帯	位置
冷却塔	無・有	—	—
室外機	無・有	終日	別添「資料-8 騒音発生源位置図」参照
送風機	無・有	—	—
排気口	無・有	終日	別添「資料-8 騒音発生源位置図」参照
その他（冷凍冷蔵庫屋外機）		終日	別添「資料-8 騒音発生源位置図」参照
その他（キュービクル）		終日	別添「資料-8 騒音発生源位置図」参照

※特別な事情による騒音の総合的な予測

該当なし

騒音の総合的な予測方法

該当なし

騒音規制法の特定施設の設置届出の有無

有：熊本県生活環境の保全等に関する条例に基づく「騒音に係る特定施設」の届出

該当する施設：圧縮機

(空気圧縮機にあっては原動機の定格出力が2.25キロワット以上7.5キロワット未満のもの、空気圧縮機以外の圧縮機にあっては原動機の定格出力が2.25キロワット以上のものに限る。)

3 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠

(1) 予測地点の選定及び環境基準等

別添「資料-9 騒音予測地点位置図」参照

予測地点	環境基準		選定理由
	昼間	夜間	
A地点	60dB	50dB	駐車場内を走行する来客車両行音の影響を最も受けると思われる住居敷地内とした。
B地点	55dB	45dB	駐車場内を走行する来客車両行音の影響を最も受けると思われる住居敷地内とした。

※ 建物敷地東側には店舗が立地し、西側には農地が面しているなど、騒音の影響を受ける住居等の立地がないことから予測地点を選定していない。

予測地点	規制基準			選定理由
	昼間	朝夕	夜間	
a地点	65dB	60dB	50dB	駐車場内を走行する帰宅車両行音の影響を最も受けると思われる敷地境界線上とした。
b地点	65dB	60dB	50dB	駐車場内を走行する帰宅車両行音の影響を最も受けると思われる敷地境界線上とした。

※ 建物敷地東側には店舗が立地し、西側には農地が面しているなど、騒音の影響を受ける住居等の立地がないことから予測地点を選定していない。

(2) 昼間の等価騒音レベルの予測〔規則§4 I ⑩〕

騒音発生源		基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間 又は 騒音発生回数	予測地点までの距離(m)		各予測地点における等価騒音レベル(dB)				
		騒音レベル(dB)	※根拠		A地点	B地点	A地点	B地点			
定	1	室外機1	55.0	*1	終日	77.8	85.5	17.2	16.4		
	2	室外機2	55.0	*1	終日	76.7	84.9	17.3	16.4		
	3	室外機3	55.0	*1	終日	75.4	84.3	17.5	16.5		
	4	室外機4	55.0	*1	終日	74.3	83.7	17.6	16.5		
	5	室外機5	55.0	*1	終日	73.0	83.1	17.7	16.6		
	6	室外機6	55.0	*1	終日	71.8	82.6	17.9	16.7		
	7	室外機7	55.0	*1	終日	70.3	81.9	18.1	16.7		
	8	室外機8	55.0	*1	終日	69.2	81.5	18.2	16.8		
	9	室外機9	55.0	*1	終日	67.9	81.0	18.4	16.8		
	10	室外機10	55.0	*1	終日	66.7	80.5	18.5	16.9		
	11	室外機11	55.0	*1	終日	65.5	80.0	18.7	16.9		
	12	室外機12	55.0	*1	終日	63.9	79.5	18.9	17.0		
	13	室外機13	55.0	*1	終日	62.9	79.1	19.0	17.0		
	14	室外機14	55.0	*1	終日	61.6	78.7	19.2	17.1		
	15	室外機15	55.0	*1	終日	60.4	78.3	19.4	17.1		
	16	室外機16	52.2	*1	終日	59.3	78.0	16.7	14.4		
	17	室外機17	51.8	*1	終日	58.1	77.6	16.5	14.0		
常	18	冷凍冷蔵庫屋外機1	53.7	*1	終日	86.9	101.1	14.9	13.6		
	19	冷凍冷蔵庫屋外機2	54.7	*1	終日	85.4	100.3	16.1	14.7		
	20	冷凍冷蔵庫屋外機3	59.2	*1	終日	83.6	99.4	20.8	19.3		
	21	冷凍冷蔵庫屋外機4	50.1	*1	終日	82.2	98.7	11.8	10.2		
	騒	22	排気口1	45.0	*1	終日	96.7	98.7	5.3	5.1	
		23	排気口2	45.0	*1	終日	94.5	108.3	5.5	4.3	
		24	排気口3	45.0	*1	終日	94.3	109.1	5.5	4.2	
		25	排気口4	45.0	*1	終日	93.9	113.2	5.5	3.9	
		26	排気口5	45.0	*1	終日	85.8	111.4	6.3	4.1	
		27	排気口6	45.0	*1	終日	82.8	110.0	6.6	4.2	
		28	排気口7	45.0	*1	終日	79.9	108.8	6.9	4.3	
		29	排気口8	45.0	*1	終日	76.9	107.5	7.3	4.4	
		30	排気口9	45.0	*1	終日	73.8	106.3	7.6	4.5	
		音	31	排気口10	45.0	*1	終日	70.8	105.1	8.0	4.6
			32	排気口11	45.0	*1	終日	67.8	104.1	8.4	4.7
			33	排気口12	45.0	*1	終日	64.8	103.1	8.8	4.7
	34		排気口13	45.0	*1	終日	61.7	102.2	9.2	4.8	
	35		排気口14	47.4	*1	終日	58.7	101.4	12.0	7.3	
	36		排気口15	47.4	*1	終日	55.8	100.7	12.5	7.3	
	37		排気口16	47.4	*1	終日	52.8	100.0	12.9	7.4	
	38		排気口17	47.4	*1	終日	50.0	99.5	13.4	7.4	
	39		キュービクル	51.3	*2	終日	102.1	86.0	11.1	12.6	
変	※	来客車両走行音	74.0	*3	610台×2回	-	-	41.9	37.7		
	※	搬出入車両走行音	83.5	*3	3台×1~2回	-	-	14.9	16.7		
	※	廃棄物収集車両走行音	83.5	*3	3台×1~2回	-	-	14.9	16.7		
	40	搬出入車両後進警報ブザー音	90.0	*4	3台×16秒	87.1	78.4	20.4	21.3		
	41	廃棄物収集車両後進警報ブザー音	90.0	*4	3台×16秒	87.1	78.4	20.4	21.3		
	42	廃棄物収集作業音(圧縮)	90.0	*4	3台×240秒	97.2	85.4	31.2	32.4		
	43	廃棄物収集作業音(非圧縮)	85.0	*4	3台×90秒	97.2	85.4	21.9	23.1		
騒	44	搬出入車両アイドリング音	78.6	*4	1台×1200秒	97.2	85.4	22.0	23.2		
	45	台車走行音	71.0	*4	3台×6秒×12回	94.4	91.6	7.2	7.5		
	46	荷下ろし音	73.2	*5	3台×24回	94.4	91.6	4.7	5.0		
	47	搬出入車両荷台扉開音	75.4	*5	3台×1回	94.4	91.6	-	-		
	48	搬出入車両荷台扉閉音	77.6	*5	3台×1回	94.4	91.6	-	-		
	49	搬出入車両座席扉開閉音	79.1	*5	2台×2回	97.2	85.4	-	0.7		
	50	搬出入車両座席扉開閉音	79.1	*5	1台×2回	98.8	82.5	-	1.0		
	51	搬出入車両エンジン始動音	79.7	*5	1台×1回	97.2	85.4	-	-		
	52	搬出入車両エンジン始動音	79.7	*5	1台×1回	98.8	82.5	-	-		

*1 メーカー提供データより *2 既存類似店舗調査結果より(等価騒音レベル) *3 ASJ Model 2003より

*4 騒音予測の手引きより *5 既存類似店舗調査結果より(単発騒音暴露レベル)

*7 各予測地点における等価騒音レベル(dB)欄に示す記号「-」は、デシベルの計算上マイナスの値を示す。

昼間(午前6時～午後10時)の等価騒音レベル				
地点名	用途地域	地域の類型	予測結果	基準値
A地点	無指定地域	C 類型	42.8 dB	60 dB
B地点	第1種中高層住居専用地域	A 類型	39.7 dB	55 dB

*6 騒音予測地点A、Bは、資料-9に示す。
A地点：建物敷地北側住居敷地内(高さ1.5m)
B地点：建物敷地南側住居敷地内(高さ1.5m)

<評価>

予測の結果、昼間の等価騒音レベルは基準値を満足するものであり、出店計画に伴い店舗から発生する騒音が周辺地域へ与える影響は少ないものと推察された。

(3) 夜間の等価騒音レベルの予測

騒音発生源	基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間 又は 騒音発生回数	予測地点までの距離(m)		各予測地点における等価騒音レベル(dB)			
	騒音レベル(dB)	※根拠		A地点	B地点	A地点	B地点		
定	1 室外機1	55.0	*1	終日	77.8	85.5	17.2	16.4	
	2 室外機2	55.0	*1	終日	76.7	84.9	17.3	16.4	
	3 室外機3	55.0	*1	終日	75.4	84.3	17.5	16.5	
	4 室外機4	55.0	*1	終日	74.3	83.7	17.6	16.5	
	5 室外機5	55.0	*1	終日	73.0	83.1	17.7	16.6	
	6 室外機6	55.0	*1	終日	71.8	82.6	17.9	16.7	
	7 室外機7	55.0	*1	終日	70.3	81.9	18.1	16.7	
	8 室外機8	55.0	*1	終日	69.2	81.5	18.2	16.8	
	9 室外機9	55.0	*1	終日	67.9	81.0	18.4	16.8	
	10 室外機10	55.0	*1	終日	66.7	80.5	18.5	16.9	
	11 室外機11	55.0	*1	終日	65.5	80.0	18.7	16.9	
	12 室外機12	55.0	*1	終日	63.9	79.5	18.9	17.0	
	13 室外機13	55.0	*1	終日	62.9	79.1	19.0	17.0	
	14 室外機14	55.0	*1	終日	61.6	78.7	19.2	17.1	
	15 室外機15	55.0	*1	終日	60.4	78.3	19.4	17.1	
	16 室外機16	52.2	*1	終日	59.3	78.0	16.7	14.4	
	17 室外機17	51.8	*1	終日	58.1	77.6	16.5	14.0	
常	18 冷凍冷蔵庫屋外機1	53.7	*1	終日	86.9	101.1	14.9	13.6	
	19 冷凍冷蔵庫屋外機2	54.7	*1	終日	85.4	100.3	16.1	14.7	
	20 冷凍冷蔵庫屋外機3	59.2	*1	終日	83.6	99.4	20.8	19.3	
	21 冷凍冷蔵庫屋外機4	50.1	*1	終日	82.2	98.7	11.8	10.2	
	騒音	22 排気口1	45.0	*1	終日	96.7	98.7	5.3	5.1
		23 排気口2	45.0	*1	終日	94.5	108.3	5.5	4.3
		24 排気口3	45.0	*1	終日	94.3	109.1	5.5	4.2
		25 排気口4	45.0	*1	終日	93.9	113.2	5.5	3.9
		26 排気口5	45.0	*1	終日	85.8	111.4	6.3	4.1
		27 排気口6	45.0	*1	終日	82.8	110.0	6.6	4.2
		28 排気口7	45.0	*1	終日	79.9	108.8	6.9	4.3
		29 排気口8	45.0	*1	終日	76.9	107.5	7.3	4.4
30 排気口9		45.0	*1	終日	73.8	106.3	7.6	4.5	
31 排気口10		45.0	*1	終日	70.8	105.1	8.0	4.6	
32 排気口11		45.0	*1	終日	67.8	104.1	8.4	4.7	
33 排気口12		45.0	*1	終日	64.8	103.1	8.8	4.7	
34 排気口13		45.0	*1	終日	61.7	102.2	9.2	4.8	
35 排気口14		47.4	*1	終日	58.7	101.4	12.0	7.3	
36 排気口15		47.4	*1	終日	55.8	100.7	12.5	7.3	
37 排気口16		47.4	*1	終日	52.8	100.0	12.9	7.4	
38 排気口17		47.4	*1	終日	50.0	99.5	13.4	7.4	
39 キュービクル	51.3	*2	終日	102.1	86.0	11.1	12.6		

*1 メーカー提供データより
*2 既存類似店舗調査結果より(等価騒音レベル)

騒音発生源		基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間 又は 騒音発生回数	予測地点までの距離(m)		各予測地点における 等価騒音レベル(dB)	
		騒音レベル(dB)	※根拠		A地点	B地点	A地点	B地点
変動	※ 来客車両走行音	74.0	*3	63台×2回	-	-	35.0	30.8
	※ 搬出入車両走行音	83.5	*3	1台×1~2回	-	-	13.1	14.9
	45 台車走行音	71.0	*4	1台×6秒×12回	94.4	91.6	5.5	5.8
衝撃騒音	46 荷下ろし音	73.2	*5	1台×24回	94.4	91.6	2.9	3.2
	47 搬出入車両荷台扉開音	75.4	*5	1台×1回	94.4	91.6	-	-
	48 搬出入車両荷台扉閉音	77.6	*5	1台×1回	94.4	91.6	-	-
	49 搬出入車両座席扉開閉音	79.1	*5	1台×2回	97.2	85.4	-	-
	51 搬出入車両エンジン始動音	79.7	*5	1台×1回	97.2	85.4	-	-

夜間(午後10時~午前6時)の等価騒音レベル

地点名	用途地域	地域の類型	予測結果	基準値
A地点	無指定地域	C 類型	36.7 dB	50 dB
B地点	第1種中高層住居専用地域	A 類型	33.5 dB	45 dB

変動：変動騒音を示す。

*3 ASJ Model 2003より

*4 騒音予測の手引きより

*5 既存類似店舗調査結果より(単発騒音暴露レベル)

*6 騒音予測地点A、Bは、資料-9に示す。

A地点：建物敷地北側住居敷地内(高さ1.5m)

B地点：建物敷地南側住居敷地内(高さ1.5m)

*7 各予測地点における等価騒音レベル(dB)欄に示す記号「-」は、デシベルの計算上マイナスの値を示す。

<評価>

予測の結果、夜間の等価騒音レベルは基準値を満足するものであり、出店計画に伴い店舗から発生する騒音が周辺地域へ与える影響は少ないものと推察された。

4 夜間において大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあつては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠〔規則§4I⑩〕

<夜間（午後10時～午前6時）において発生することが見込まれる騒音>

騒音発生源	基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間 又は 騒音発生回数	予測地点までの距離(m)		各予測地点における騒音レベル(dB)			
	騒音レベル(dB)	※根拠		a地点	b地点	a地点	b地点		
定	1	室外機1	55.0	*1	終日	72.6	42.7	17.8	22.4
	2	室外機2	55.0	*1	終日	71.5	41.9	17.9	22.6
	3	室外機3	55.0	*1	終日	70.1	41.0	18.1	22.7
	4	室外機4	55.0	*1	終日	68.9	40.3	18.2	22.9
	5	室外機5	55.0	*1	終日	67.6	39.5	18.4	23.1
	6	室外機6	55.0	*1	終日	66.3	38.7	18.6	23.2
	7	室外機7	55.0	*1	終日	64.8	37.8	18.8	23.5
	8	室外機8	55.0	*1	終日	63.6	37.2	18.9	23.6
	9	室外機9	55.0	*1	終日	62.3	36.5	19.1	23.8
	10	室外機10	55.0	*1	終日	61.0	35.9	19.3	23.9
	11	室外機11	55.0	*1	終日	59.8	35.3	19.5	24.0
	12	室外機12	55.0	*1	終日	58.1	34.6	19.7	24.2
	13	室外機13	55.0	*1	終日	57.0	34.2	19.9	24.3
	14	室外機14	55.0	*1	終日	55.6	33.7	20.1	24.4
常	15	室外機15	55.0	*1	終日	54.4	33.3	20.3	24.6
	16	室外機16	52.2	*1	終日	53.3	33.0	17.7	21.8
	17	室外機17	51.8	*1	終日	51.9	32.6	17.5	21.5
	18	冷凍冷蔵庫屋外機1	53.7	*1	終日	83.2	59.0	15.3	18.3
	19	冷凍冷蔵庫屋外機2	54.7	*1	終日	81.7	58.0	16.5	19.4
	20	冷凍冷蔵庫屋外機3	59.2	*1	終日	79.9	56.8	21.1	24.1
	21	冷凍冷蔵庫屋外機4	50.1	*1	終日	78.5	55.9	12.2	15.2
	22	排気口1	45.0	*1	終日	92.2	59.6	5.7	9.5
	23	排気口2	45.0	*1	終日	91.2	67.0	5.8	8.5
	24	排気口3	45.0	*1	終日	91.2	67.7	5.8	8.4
騒	25	排気口4	45.0	*1	終日	91.3	71.2	5.8	8.0
	26	排気口5	45.0	*1	終日	83.5	68.1	6.6	8.3
	27	排気口6	45.0	*1	終日	80.6	66.3	6.9	8.6
	28	排気口7	45.0	*1	終日	77.7	64.7	7.2	8.8
	29	排気口8	45.0	*1	終日	74.7	63.2	7.5	9.0
	30	排気口9	45.0	*1	終日	71.6	61.7	7.9	9.2
	31	排気口10	45.0	*1	終日	68.6	60.3	8.3	9.4
	32	排気口11	45.0	*1	終日	65.6	59.1	8.7	9.6
	33	排気口12	45.0	*1	終日	62.7	58.0	9.1	9.7
	34	排気口13	45.0	*1	終日	59.6	57.0	9.5	9.9
	35	排気口14	47.4	*1	終日	56.6	56.2	12.3	12.4
	36	排気口15	47.4	*1	終日	53.7	55.5	12.8	12.5
	37	排気口16	47.4	*1	終日	50.7	55.0	13.3	12.6
	38	排気口17	47.4	*1	終日	47.9	54.7	13.8	12.6
	39	キュービクル	51.3	*2	終日	96.1	51.8	11.6	17.0
変	※	来客車両走行音	74.0	*3	63台×2回	8.5	5.3	38.0	42.5
	※	搬出入車両走行音	83.5	*3	1台×1~2回	73.7	32.8	55.4	59.5
	45	台車走行音	77.0	*4	1台×6秒×12回	89.3	53.0	46.2	53.2
衝	46	荷下ろし音	77.5	*5	1台×24回	89.3	53.0	38.5	43.0
	47	搬出入車両荷台扉開音	78.3	*5	1台×1回	89.3	53.0	39.3	43.8
	48	搬出入車両荷台扉閉音	80.7	*5	1台×1回	89.3	53.0	41.7	46.2
	49	搬出入車両座席扉開閉音	81.1	*5	1台×2回	91.4	49.2	41.9	47.3
	51	搬出入車両エンジン始動音	81.5	*5	1台×1回	91.4	49.2	42.3	47.7

変動：変動騒音を示す。

*1 メーカー提供データより

*2 既存類似店舗調査結果より（等価騒音レベル）

*3 ASJ Model 2003より

*4 騒音予測の手引きより

*5 既存類似店舗調査結果より（単発騒音暴露レベル）

夜間(午後10時～午前6時)の騒音レベルの最大値

地点名	用途地域	区域の区分	予測結果	基準値
a地点	無指定地域	第3種区域	55.9dB	50dB
b地点	無指定地域	第3種区域	60.4dB	50dB

*6 騒音予測地点 a、b は、資料-9 示す。

a 地点：建物敷地北側境界上（高さ 1.5m）

b 地点：建物敷地南側境界上（高さ 1.5m）

<評価>

予測の結果、全ての地点において自動車走行音の影響により基準値を上回ることが予測された。

※特別な事情による発生する騒音ごとの予測

該当なし

発生する騒音ごとの予測方法

該当なし

[基準値を超過する場合の対策（または対策不要の理由）]

基準値を超過する車両走行音は、特定工場等において発生する騒音の規制に関する基準に基づき「騒音計の指示値が不規則かつ大幅に変動する場合」に該当することから、騒音規制法における騒音評価量90%レンジ上端値で評価する。この場合、夜間の時間帯（480分）に対して、a地点では約746秒間（発生時間率2.6%）、b地点では約707秒間（発生時間率2.5%）が基準値を上回ることになるが、5%以内であるため規制基準は満足すると評価されることから、周辺住居等に与える騒音の影響は比較的小さいものと推察される。

開店後、店舗から発生する騒音によって、苦情等が発生した際には、発生源対策を含め誠意を持って対応いたします。

a 地点における騒音レベル最大値の予測結果

騒音発生源			基準距離 における 騒音レベル (dB)	予測地点 までの 距離(m)	距離減衰量 (dB)	回折減衰量 (dB)	予測地点 における 騒音レベル (dB)		
番号	機器名称	高さ							
定	1	室外機1	6.6	55.0	72.6	37.2	-	17.8	
	2	室外機2	6.6	55.0	71.5	37.1	-	17.9	
	3	室外機3	6.6	55.0	70.1	36.9	-	18.1	
	4	室外機4	6.6	55.0	68.9	36.8	-	18.2	
	5	室外機5	6.6	55.0	67.6	36.6	-	18.4	
	6	室外機6	6.6	55.0	66.3	36.4	-	18.6	
	7	室外機7	6.6	55.0	64.8	36.2	-	18.8	
	8	室外機8	6.6	55.0	63.6	36.1	-	18.9	
	9	室外機9	6.6	55.0	62.3	35.9	-	19.1	
	10	室外機10	6.6	55.0	61.0	35.7	-	19.3	
	11	室外機11	6.6	55.0	59.8	35.5	-	19.5	
	12	室外機12	6.6	55.0	58.1	35.3	-	19.7	
	13	室外機13	6.6	55.0	57.0	35.1	-	19.9	
	14	室外機14	6.6	55.0	55.6	34.9	-	20.1	
	15	室外機15	6.6	55.0	54.4	34.7	-	20.3	
	常	16	室外機16	6.6	52.2	53.3	34.5	-	17.7
17		室外機17	6.4	51.8	51.9	34.3	-	17.5	
18		冷凍冷蔵庫屋外機1	6.5	53.7	83.2	38.4	-	15.3	
19		冷凍冷蔵庫屋外機2	7.7	54.7	81.7	38.2	-	16.5	
20		冷凍冷蔵庫屋外機3	6.5	59.2	79.9	38.1	-	21.1	
21		冷凍冷蔵庫屋外機4	6.5	50.1	78.5	37.9	-	12.2	
騒		22	排気口1	4.0	45.0	92.2	39.3	-	5.7
		23	排気口2	4.0	45.0	91.2	39.2	-	5.8
		24	排気口3	4.0	45.0	91.2	39.2	-	5.8
		25	排気口4	4.0	45.0	91.3	39.2	-	5.8
	26	排気口5	4.0	45.0	83.5	38.4	-	6.6	
	27	排気口6	4.0	45.0	80.6	38.1	-	6.9	
	28	排気口7	4.0	45.0	77.7	37.8	-	7.2	
	29	排気口8	4.0	45.0	74.7	37.5	-	7.5	
	30	排気口9	4.0	45.0	71.6	37.1	-	7.9	
	31	排気口10	4.0	45.0	68.6	36.7	-	8.3	
	32	排気口11	4.0	45.0	65.6	36.3	-	8.7	
	音	33	排気口12	4.0	45.0	62.7	35.9	-	9.1
		34	排気口13	4.0	45.0	59.6	35.5	-	9.5
		35	排気口14	4.0	47.4	56.6	35.1	-	12.3
36		排気口15	4.0	47.4	53.7	34.6	-	12.8	
37		排気口16	4.0	47.4	50.7	34.1	-	13.3	
38		排気口17	4.0	47.4	47.9	33.6	-	13.8	
39		キュービクル	1.5	51.3	96.1	39.7	-	11.6	
変		45	台車走行音	0.0	77.0	89.3	39.0	-	38.0
	衝撃騒音	46	荷下ろし音	0.6	77.5	89.3	39.0	-	38.5
47		搬出入車両荷台扉開音	1.5	78.3	89.3	39.0	-	39.3	
48		搬出入車両荷台扉閉音	1.5	80.7	89.3	39.0	-	41.7	
49		搬出入車両座席扉開閉音	1.5	81.1	91.4	39.2	-	41.9	
51		搬出入車両エンジン始動音	0.6	81.5	91.4	39.2	-	42.3	
※	来客車両走行音 (線分番号12-1)		0.6	74.0	8.5	18.6	-	55.4	
※	搬出入車両走行音 (線分番号3-3)		0.6	83.5	73.7	37.3	-	46.2	
騒音レベル最大値								55.9	
基準値								50	

変：変動騒音を示す。

※ 夜間に発生する騒音レベル最大値を評価する上で、荷さばき作業に伴い発生する騒音は同時に発生することがないため、予測地点において、最も騒音レベルが高い値を用いて評価を行う。

自動車走行音が基準値を上回る時間の算出は、線分の Δt と発生回数より求める。

来客車両走行音（線分番号11-3、12-1、12-2、12-3、13-1、13-2）

超過時間 = $\Delta t \times$ 騒音発生回数

$$= (1.37 \times 1 + 0.85 \times 3 + 1.00 \times 2) \times 126$$

$$= 745.92 \text{秒 (発生時間率2.6\%)}$$

b地点における騒音レベル最大値の予測結果

騒音発生源			基準距離 における 騒音レベル (dB)	予測地点 までの 距離(m)	距離減衰量 (dB)	回折減衰量 (dB)	予測地点 における 騒音レベル (dB)		
番号	機器名称	高さ							
定	1	室外機1	6.6	55.0	42.7	32.6	-	22.4	
	2	室外機2	6.6	55.0	41.9	32.4	-	22.6	
	3	室外機3	6.6	55.0	41.0	32.3	-	22.7	
	4	室外機4	6.6	55.0	40.3	32.1	-	22.9	
	5	室外機5	6.6	55.0	39.5	31.9	-	23.1	
	6	室外機6	6.6	55.0	38.7	31.8	-	23.2	
	7	室外機7	6.6	55.0	37.8	31.5	-	23.5	
	8	室外機8	6.6	55.0	37.2	31.4	-	23.6	
	9	室外機9	6.6	55.0	36.5	31.2	-	23.8	
	10	室外機10	6.6	55.0	35.9	31.1	-	23.9	
	11	室外機11	6.6	55.0	35.3	31.0	-	24.0	
	12	室外機12	6.6	55.0	34.6	30.8	-	24.2	
	13	室外機13	6.6	55.0	34.2	30.7	-	24.3	
	14	室外機14	6.6	55.0	33.7	30.6	-	24.4	
	15	室外機15	6.6	55.0	33.3	30.4	-	24.6	
	常	16	室外機16	6.6	52.2	33.0	30.4	-	21.8
17		室外機17	6.4	51.8	32.6	30.3	-	21.5	
18		冷凍冷蔵庫屋外機1	6.5	53.7	59.0	35.4	-	18.3	
19		冷凍冷蔵庫屋外機2	7.7	54.7	58.0	35.3	-	19.4	
20		冷凍冷蔵庫屋外機3	6.5	59.2	56.8	35.1	-	24.1	
21		冷凍冷蔵庫屋外機4	6.5	50.1	55.9	34.9	-	15.2	
騒		22	排気口1	4.0	45.0	59.6	35.5	-	9.5
		23	排気口2	4.0	45.0	67.0	36.5	-	8.5
		24	排気口3	4.0	45.0	67.7	36.6	-	8.4
		25	排気口4	4.0	45.0	71.2	37.0	-	8.0
		26	排気口5	4.0	45.0	68.1	36.7	-	8.3
		27	排気口6	4.0	45.0	66.3	36.4	-	8.6
		28	排気口7	4.0	45.0	64.7	36.2	-	8.8
		29	排気口8	4.0	45.0	63.2	36.0	-	9.0
		30	排気口9	4.0	45.0	61.7	35.8	-	9.2
		31	排気口10	4.0	45.0	60.3	35.6	-	9.4
	32	排気口11	4.0	45.0	59.1	35.4	-	9.6	
	33	排気口12	4.0	45.0	58.0	35.3	-	9.7	
	34	排気口13	4.0	45.0	57.0	35.1	-	9.9	
	35	排気口14	4.0	47.4	56.2	35.0	-	12.4	
	36	排気口15	4.0	47.4	55.5	34.9	-	12.5	
	37	排気口16	4.0	47.4	55.0	34.8	-	12.6	
	38	排気口17	4.0	47.4	54.7	34.8	-	12.6	
	音	39	キュービクル	1.5	51.3	51.8	34.3	-	17.0
45		台車走行音	0.0	77.0	53.0	34.5	-	42.5	
変	46	荷下ろし音	0.6	77.5	53.0	34.5	-	43.0	
	47	搬出入車両荷台扉開音	1.5	78.3	53.0	34.5	-	43.8	
	48	搬出入車両荷台扉閉音	1.5	80.7	53.0	34.5	-	46.2	
	49	搬出入車両座席扉開閉音	1.5	81.1	49.2	33.8	-	47.3	
	51	搬出入車両エンジン始動音	0.6	81.5	49.2	33.8	-	47.7	
※	来客車両走行音(線分番号7-3)	0.6	74.0	5.3	14.5	-	59.5		
※	搬出入車両走行音(線分番号3-3)	0.6	83.5	32.8	30.3	-	53.2		
騒音レベル最大値								60.4	
基準値								50	

変：変動騒音を示す。

※ 夜間に発生する騒音レベル最大値を評価する上で、荷さばき作業に伴い発生する騒音は同時に発生することがないため、予測地点において、最も騒音レベルが高い値を用いて評価を行う。

自動車走行音が基準値を上回る時間の算出は、線分の Δt と発生回数より求める。

来客車両走行音（線分番号7-2、7-3、8-1、8-2）

$$\begin{aligned} \text{超過時間} &= \Delta t \times \text{騒音発生回数} \\ &= (1.49 \times 2 + 1.24 \times 2) \times 126 \\ &= 687.96 \text{秒} \end{aligned}$$

搬出入車両走行音（線分番号1-1、1-2、1-3、2-1、2-2、3-1、3-2、3-3）

$$\begin{aligned} \text{超過時間} &= \Delta t \times \text{騒音発生回数} \\ &= (0.53 \times 3 + 2.00 \times 2) \times 2 + (2.69 \times 3) \times 1 \\ &= 19.25 \text{秒} \end{aligned}$$

超過時間＝来客車両走行音＋搬出入車両走行音

$$\begin{aligned} &= 687.96 \text{秒} + 19.25 \text{秒} \\ &= 707.21 \text{秒} \quad (\text{発生時間率} 2.5\%) \end{aligned}$$

5 騒音の予測と騒音対策

(1) 荷さばき施設及び作業にかかる騒音対策の概要

項目	具体的な騒音対策の内容
荷さばき施設の配置等	別添「資料-3 平面図兼配置図」に記載
荷さばき施設の騒音対策	・荷さばき施設は、住居等が面していない場所に配置するとともに、十分な作業スペースを確保し、計画的な搬出入を行うことで、作業時間の短縮を努める。
荷さばき作業の騒音対策	・荷さばき車両のアイドリングを禁止するなど、業者及び作業員には騒音防止の意識を徹底させる（但し、エンジンを停止することのできない保冷車のアイドリングは除く）。

(2) BGM等の営業宣伝活動の予定

BGM等の使用
(無・有)

使用時間帯	拡声器の数	拡声器の容量	拡声器の配置	具体的な騒音対策の内容
—	—	—	—	—

(3) 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機等の規模・能力・騒音レベル等

No.	項目		設置の有無	規模・能力	騒音レベル (dB)	騒音対策等
	種類	形式				
1	室外機1	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	・低騒音化型の機器を導入する。 ・定期的に保守点検を実施し、故障等による異音の発生を防止する。
2	室外機2	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
3	室外機3	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
4	室外機4	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
5	室外機5	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
6	室外機6	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
7	室外機7	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
8	室外機8	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
9	室外機9	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
10	室外機10	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
11	室外機11	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
12	室外機12	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
13	室外機13	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
14	室外機14	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
15	室外機15	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
16	室外機16	RZRP112BD	有	圧縮機出力1.95kW	52.2	
17	室外機17	R40XEP	有	圧縮機出力1.10kW	51.8	
18	冷凍冷蔵車屋外機1	ECOV-D22WA	有	圧縮機出力2.2kW	53.7	
19	冷凍冷蔵車屋外機2	ECOV-EN98MC	有	圧縮機出力9.8kW	54.7	
20	冷凍冷蔵車屋外機3	ECOV-D37WA	有	圧縮機出力3.7kW	59.2	
21	冷凍冷蔵車屋外機4	ECOV-EN55WB	有	圧縮機出力5.5kW	50.1	
22	排気口1	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	・大きな騒音がでない形状を選択する。
23	排気口2	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	
24	排気口3	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	
25	排気口4	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	
26	排気口5	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	
27	排気口6	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	
28	排気口7	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	
29	排気口8	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	

No.	項 目		設置の有無	規模・能力	騒音レベル (dB)	騒音対策等
	種 類	形 式				
30	排気口9	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	・大きな騒音がでない形状を選択する。
31	排気口10	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	
32	排気口11	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	
33	排気口12	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	
34	排気口13	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	
35	排気口14	EWf-35CSA	有	出力0.1kW	47.4	
36	排気口15	EWf-35CSA	有	出力0.1kW	47.4	
37	排気口16	EWf-35CSA	有	出力0.1kW	47.4	
38	排気口17	EWf-35CSA	有	出力0.1kW	47.4	
39	キュービクル	キュービクルa	有	—	51.3	

(4) 駐車場の施設構造と騒音対策の概要

駐車場No.	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策
駐車場	・特になし。	・オープン時や繁忙期など混雑が見込まれる際には、交通整理員を配置して場内走行の円滑化を図り、渋滞による騒音の発生を抑制する。

(5) 廃棄物収集作業にかかる騒音対策の概要

廃棄物収集場所の構造	回収時間帯	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策
廃棄物等保管施設 (ブロック造)	8:00~18:00	・廃棄物の回収場所は、住居等が面していない場所に配置する。	・早朝、夜間には回収を行わない。 ・ゴミの排出量を減らし、収集時間を短縮できるよう努める。 ・業者には騒音抑制の意識を徹底させ、必要時以外のエンジンの空ぶかしは行わないよう協力を要請する。

6 その他 (特記事項)

特になし

〔 廃 棄 物 に 係 る 事 項 等 〕

1 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠

〔規則 § 4 I ⑫〕

(1) 廃棄物等の排出量等の予測

(端数処理：四捨五入)

廃棄物種別	店舗面積：S		指 針 原単位	A 一日当たり 廃棄物排出量 (原単位×S)	B 平均 保管 日数	C 見かけ 比 重 (t/m ³)	排出予測量 A×B÷C
紙製廃棄物等	6,000m ³ 以下の部分	1.443千m ²	0.208	0.300144 t	1日	0.10	3.00m ³
金属製廃棄物等	6,000m ³ 以下の部分	1.443千m ²	0.007	0.010101 t	1日	0.10	0.10m ³
ガラス製廃棄物等	6,000m ³ 以下の部分	1.443千m ²	0.006	0.008658 t	1日	0.10	0.09m ³
プラスチック製 廃棄物等	6,000m ³ 以下の部分	1.443千m ²	0.020	0.028860 t	1日	0.01	2.89m ³
生ごみ等	6,000m ³ 以下の部分	1.443千m ²	0.169	0.243867 t	1日	0.55	0.44m ³
その他の可燃性 廃棄物等		1.443千m ²	0.054	0.077922 t	1日	0.38	0.21m ³
						合 計	6.73m ³

〔見かけ比重について指針の数値によらない場合〕

該当なし

(2) 特別な事情による廃棄物等の排出量予測【特別な事情がある場合のみ記載】

該当なし

(3) 小売店舗以外の施設からの廃棄物等の排出状況【小売店舗以外の施設が有る場合のみ記載】

該当なし

(4) リサイクル品（再利用対象物）の排出量等の予測【小売業者が廃棄物等の回収を行う場合のみ記載】

該当なし

(5) その他の廃棄物等（廃家電・粗大ゴミ等）の排出量等の予測

【（1）以外の廃棄物等の排出が見込まれる場合に記載】

該当なし

2 保管場所の位置・構造等

廃棄物種別	分別する種類	施設面積	施設容量	管理上の対策			図面No.
				悪臭発散防止対策	汚水流出防止対策	その他	
紙製廃棄物等	ダンボール	4.16m ²	6.24m ³	・密閉性が確保された構造としている。	・特になし	・特になし	資料-3参照
金属製廃棄物等	スチール缶 アルミ缶						
ガラス製廃棄物	ビン類						
プラスチック製廃棄物	ペットボトル						
生ごみ等	生ごみ等	0.48m ²	0.72m ³	・ポリ袋に入れ密閉して保管する。			
その他の可燃性廃棄物	紙くず等						
その他	—	—	—				
計		4.64m ²	6.96m ³				

3 廃棄物減量化及びリサイクルについての計画

廃棄物減量化及びリサイクル計画の予定及び概要	【廃棄物減量化】 過剰包装・梱包の抑制による廃棄物の低減化を図る。 【リサイクル計画】 商品梱包用段ボールや空き缶を分別保管し、業者に依頼して再資源化を図る。
------------------------	--

周辺住民への周知方法	・住民説明会で周知を図る。
------------	---------------

4 廃棄物等の運搬・処理計画

(1) 廃棄物等の運搬方法

項目	紙製廃棄物等	金属製廃棄物等	ガラス製廃棄物等
運搬の方法	業者委託	業者委託	業者委託
収集車の種類	4 tパッカー車	4 tパッカー車	4 tパッカー車
予定業者等	山鹿市許可業者	熊本県許可業者	熊本県許可業者
運搬の頻度	1回/日	1回/日	1回/日

項目	プラスチック製廃棄物	生ごみ等	その他可燃性廃棄物
運搬の方法	業者委託	業者委託	業者委託
収集車の種類	4 tパッカー車	4 tパッカー車	4 tパッカー車
予定業者等	熊本県許可業者	山鹿市許可業者	山鹿市許可業者
運搬の頻度	1回/日	1回/日	1回/日

(2) 廃棄物等の処理方法

項目	紙製廃棄物等	金属製廃棄物等	ガラス製廃棄物等
処理の方法	リサイクル	リサイクル	リサイクル
処理予定業者等	山鹿市許可業者から選定	熊本県許可業者から選定	熊本県許可業者から選定
敷地内処理の場合	該当なし	該当なし	該当なし

項目	プラスチック製廃棄物	生ごみ等	その他可燃性廃棄物
処理の方法	リサイクル	敷地外処理	敷地外処理
処理予定業者等	熊本県許可業者から選定	山鹿市環境センター	
敷地内処理の場合	該当なし	該当なし	該当なし

(3) 小売業者における廃棄物等運搬・処理の方法
該当なし

(4) 食品加工場等計画
該当なし

5 その他（特記事項）

特になし

[街並みづくり等への配慮等]

- (1) 景観法に基づく景観計画若しくは景観地区、地区計画若しくは風致地区が定められている地区又は建築協定若しくは景観協定が締結されている地区

該当の有無	—
有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	

- (2) 景観への配慮

・周辺地域の景観に配慮して、建物の色彩やデザインの調和を図る。

- (3) 商店街のアーケードの整備等の街並みづくり等への配慮事項

・特になし

- (4) まちづくりへの対応方針

①従業員の採用にあたっては、地域から優先的に雇用する。
②定期的に店舗周辺の清掃活動に取り組む。
③地域の祭りや各種行事について地域自治会から申し出があれば、協力を検討する。
④万一閉鎖を余儀なくされた場合においては、「早期の情報提供」、「従業員雇用の確保」、「取引先企業に対する対応」、「店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止」など適切に対応する。

- (5) 敷地内の緑化計画

敷地面積	緑化面積	緑化の方法
4,998㎡	151㎡	・緑地範囲については関係課と協議の上決定する。

- (6) 屋外照明・広告塔照明等の計画と光害対策

	屋外照明	広告塔照明
照明灯の配置	未定	未定
照明灯の方向	駐車場方向下向きに照射	広告塔方向上向きに照射
照明の強さ	—	—
点灯時間	日没～夜明けまで	
光害対策	・周辺近隣に対して光害を発生させないように照明の配置、方向、光源の種類には十分に配慮する。	

- (7) 防災計画への協力

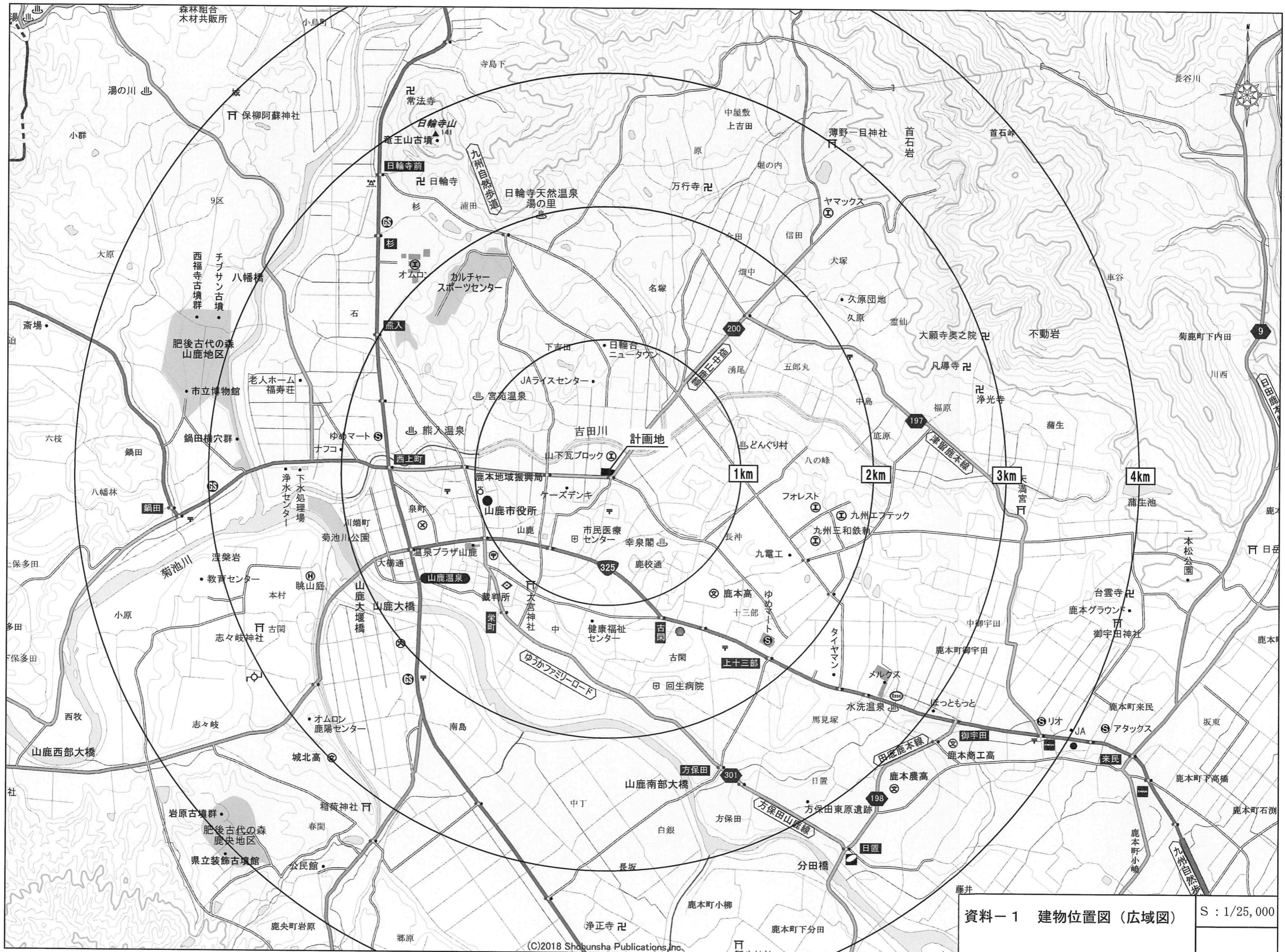
防災協定等		締結協定の内容
締結依頼	<input checked="" type="radio"/> 有	・地方公共団体から格段の要請はないが、災害時の避難場所として駐車場等敷地の一部の使用、若しくは、店舗で扱っている物資の緊急時における提供について、要請があれば協議検討のうえ協力する。
締結済	<input checked="" type="radio"/> 有	

(8) 防犯対策への協力

駐車場内の照明の設置	・駐車場内には適切に照明設備を配置することで死角を排除し、青少年のたまり場とならないよう配慮する。
警備員の巡回等	・従業員による定期的な店内巡回や声かけを行うことで、防犯に努める。
閉店後及び休業日における店舗施設内の措置等	・特になし
周辺地域での防犯や青少年の非行防止のための対策	・従業員による店内及び駐車場内の巡回や声かけ等により、事前に犯罪を抑制するとともに、少年非行防止の観点から見通しを確保した商品陳列、防犯カメラの設置など万引き防止等の防犯対策を講じる。
その他防犯対策	・防犯責任者を設置するとともに、警察署との連携が図れるよう緊急時の防犯体制を整備する。

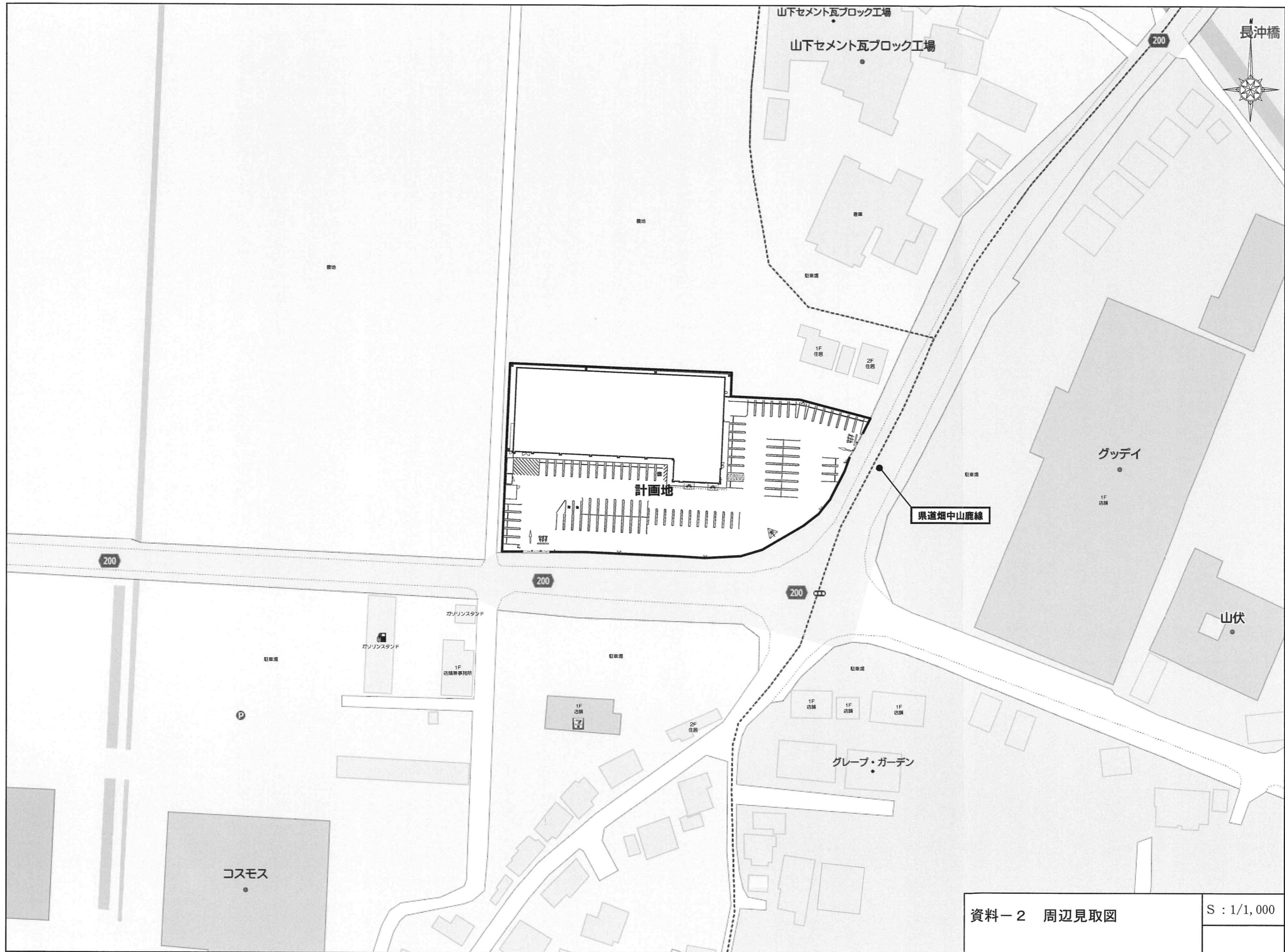
2 その他 (特記事項)

特になし



資料-1 建物位置図 (広域図)

S : 1/25,000



廃棄物等保管施設
 ① 2.60m×1.60m×H1.5m = 6.24m³ (ダンボール・その他資源物)
 ② 0.30m×1.60m×H1.5m = 0.72m³ (生ゴミ・その他可燃物)
 計 = 6.96m³

荷さばき施設
 13.0m×4.0m = 52m²

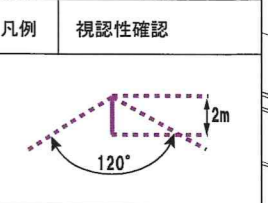
ドラッグストアモリ山鹿桜町店
 店舗面積 1,443m²

駐輪場 (10台)

駐車場 (69台)

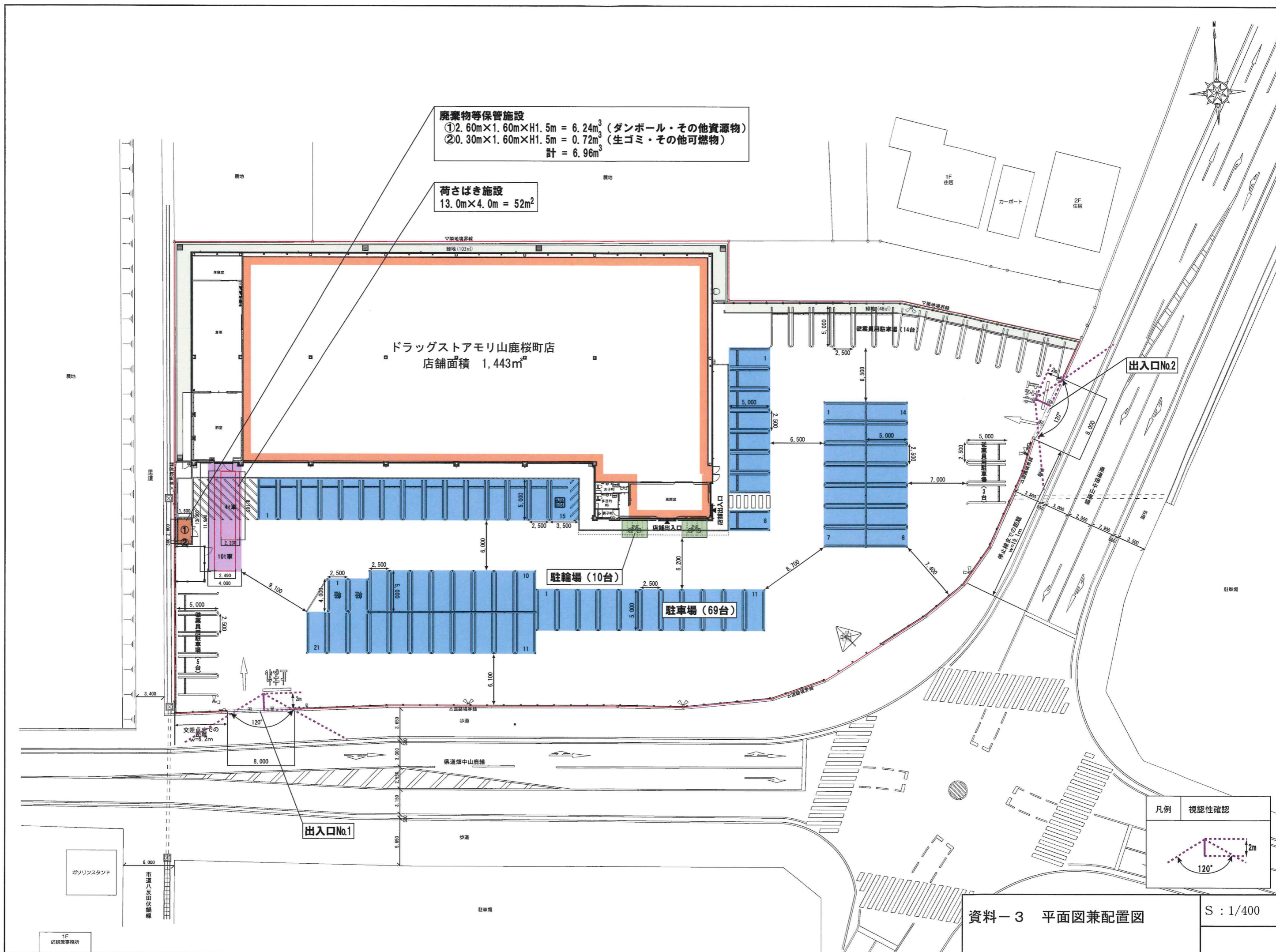
出入口No.2

出入口No.1

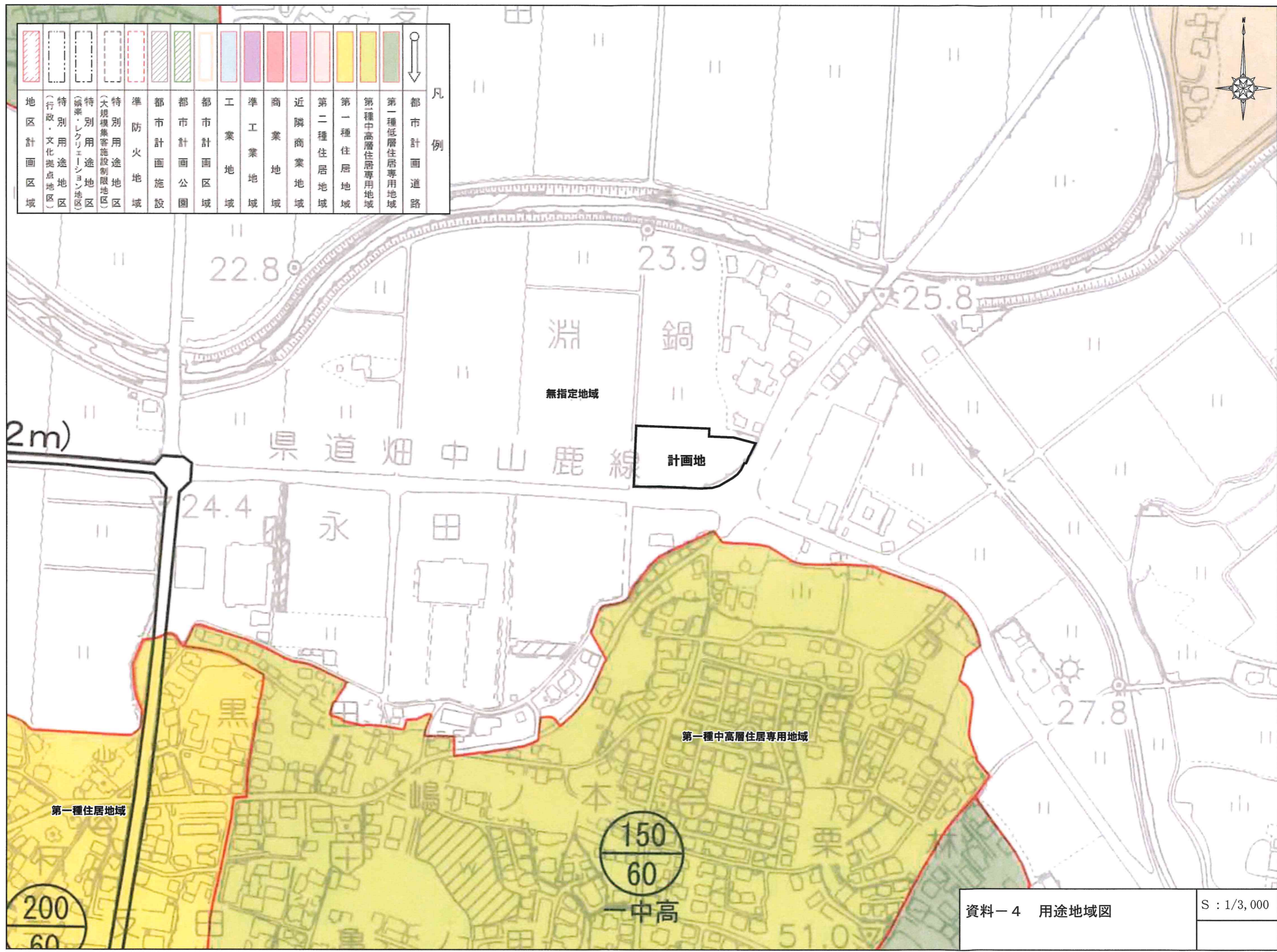


資料-3 平面図兼配置図

S : 1/400

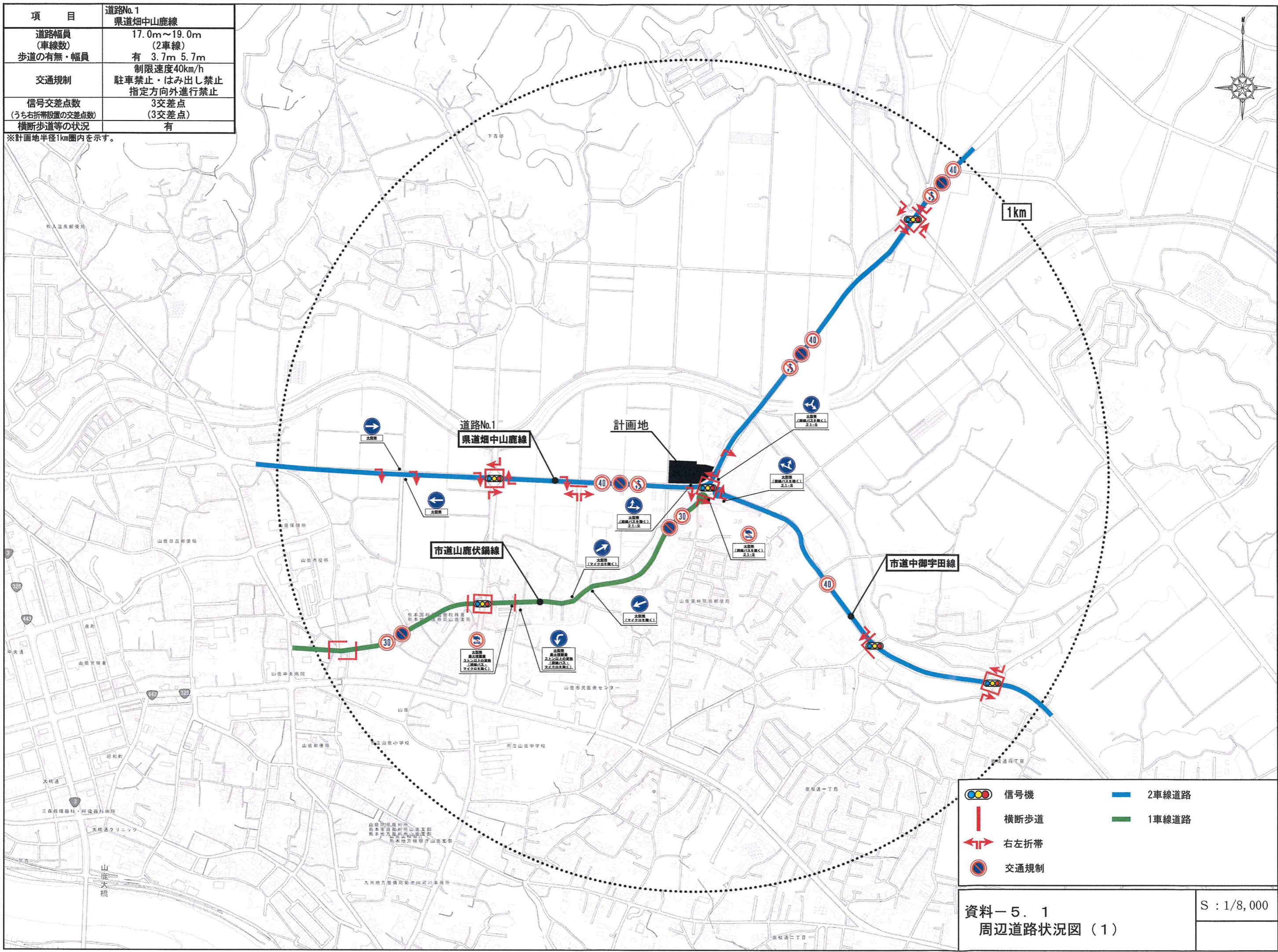




															凡例
地区計画区域	特別用途地区 (行政・文化拠点地区)	特別用途地区 (大規模集客施設制限地区)	特別用途地区 (大規模集客施設制限地区)	準防火地域	都市計画公園	都市計画区域	工業地帯	準工業地帯	商業地帯	近隣商業地帯	第一種住居地帯	第一種住居地帯	第一種中高層住居専用地域	都市計画道路	



項目	道路No.1 県道畑中山鹿線
道路幅員 (車線数)	17.0m~19.0m (2車線)
歩道の有無・幅員	有 3.7m 5.7m
交通規制	制限速度40km/h 駐車禁止・はみ出し禁止 指定方向外進行禁止
信号交差点数 (うち右折帯設置の交差点数)	3交差点 (3交差点)
横断歩道等の状況	有

※計画地半径1km圏内を示す。



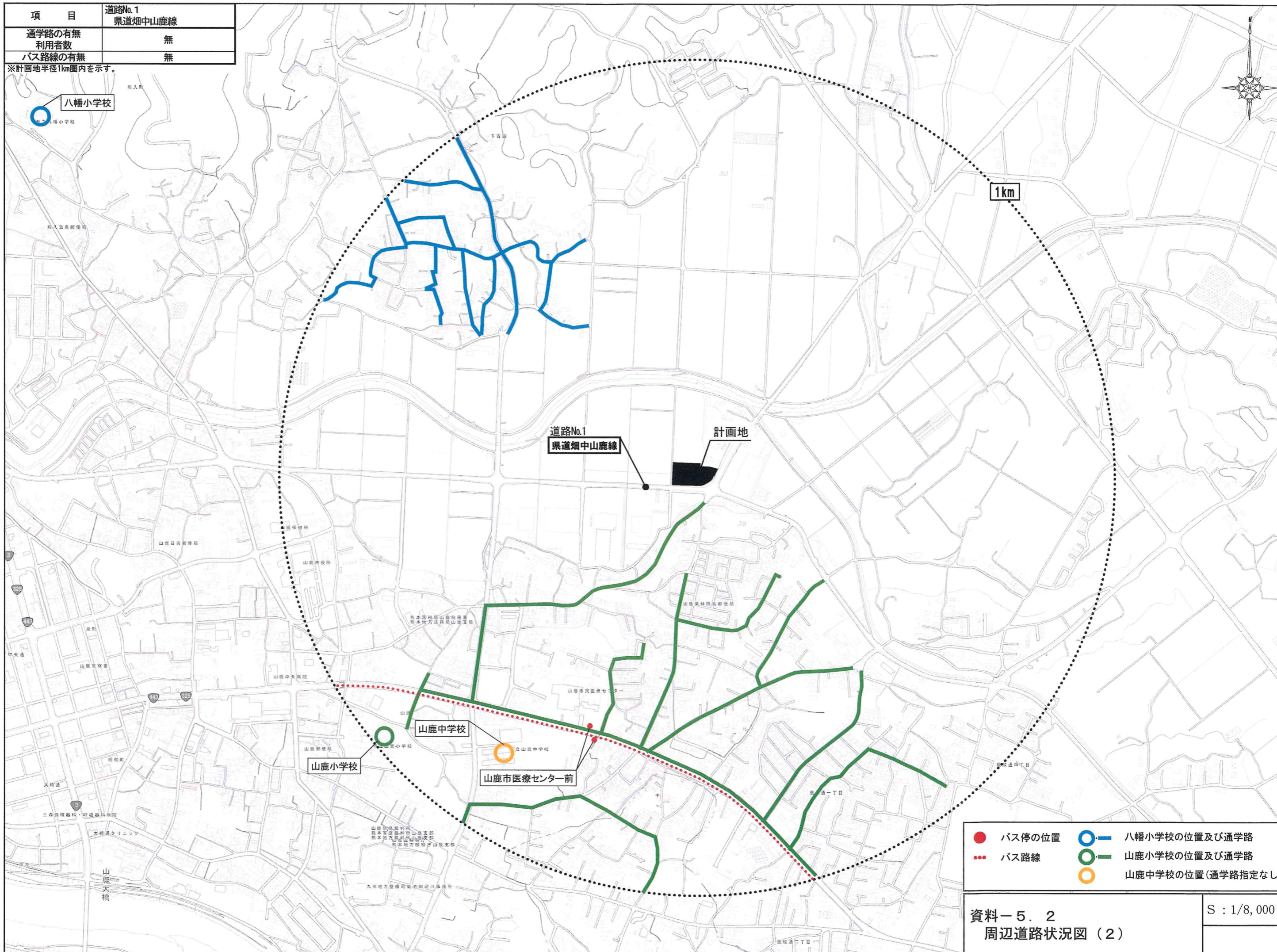
-  信号機
-  横断歩道
-  右左折帯
-  交通規制
-  2車線道路
-  1車線道路

資料-5.1
周辺道路状況図(1)

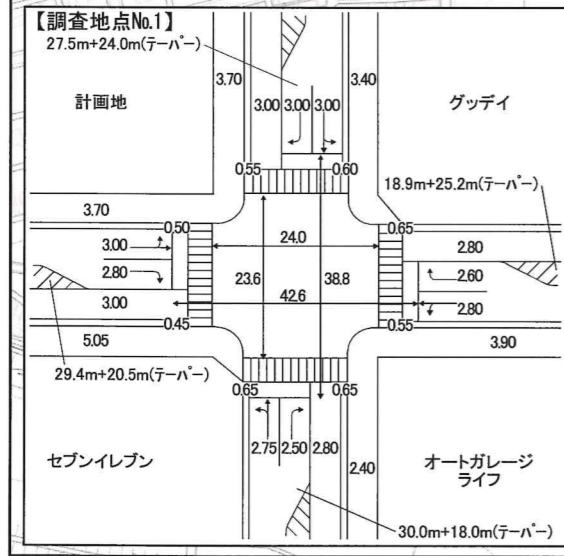
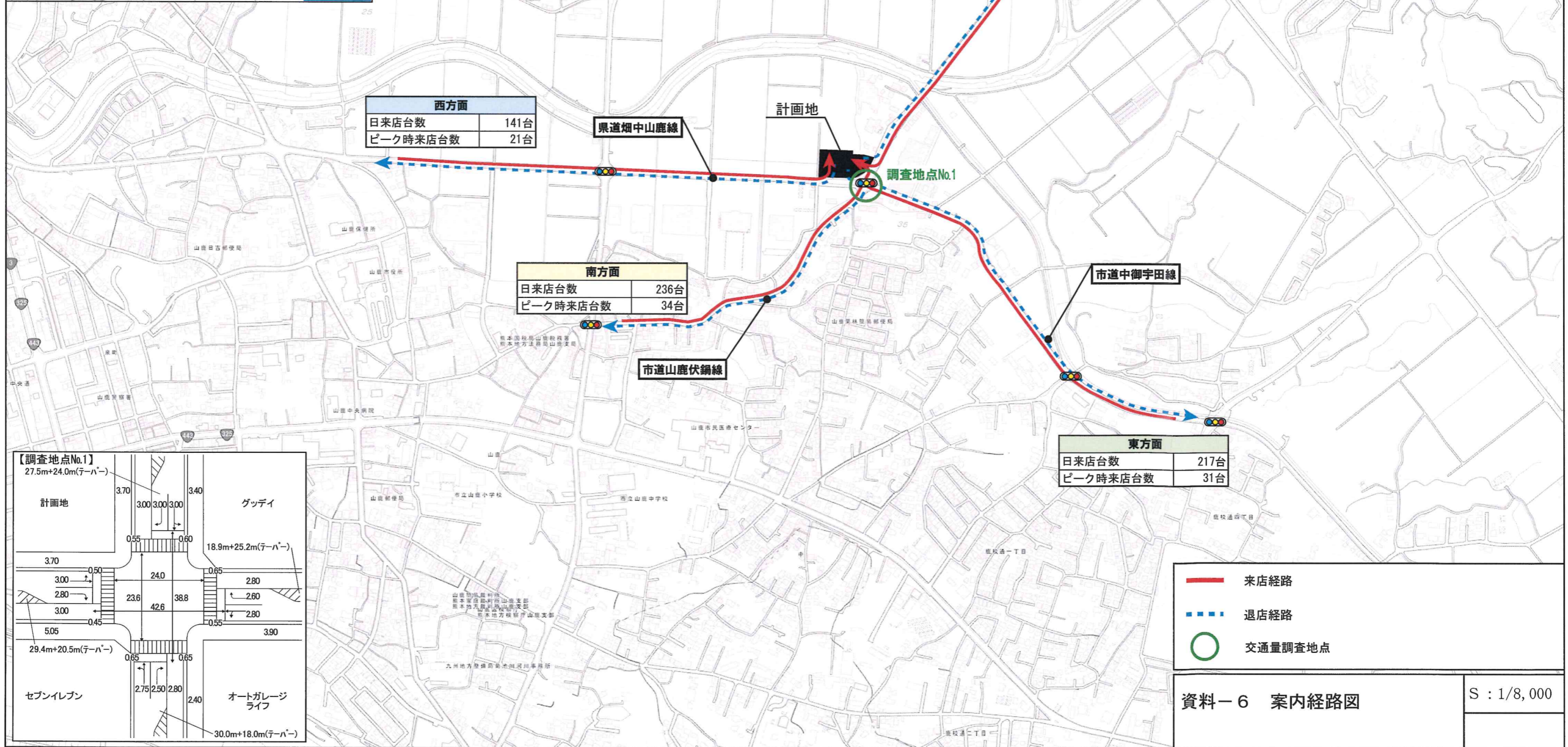
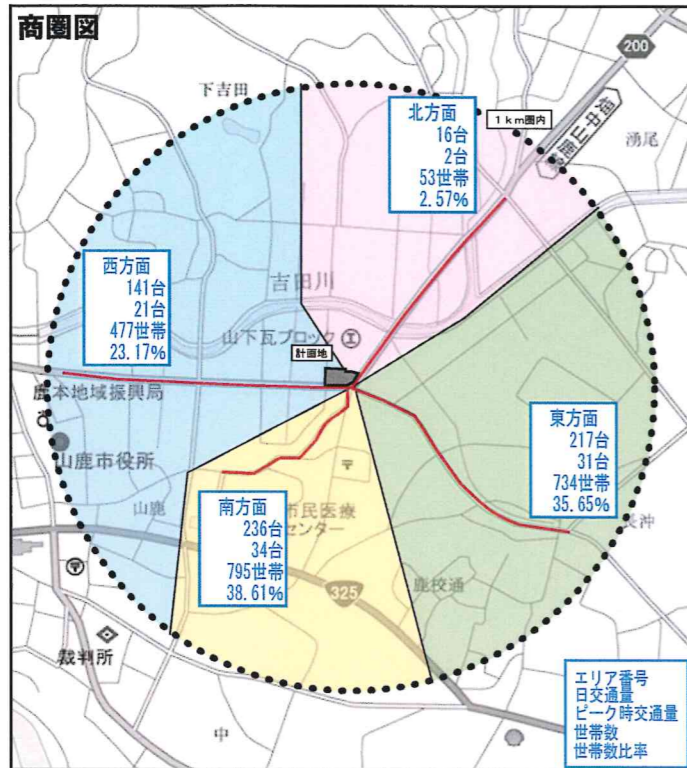
S : 1/8,000

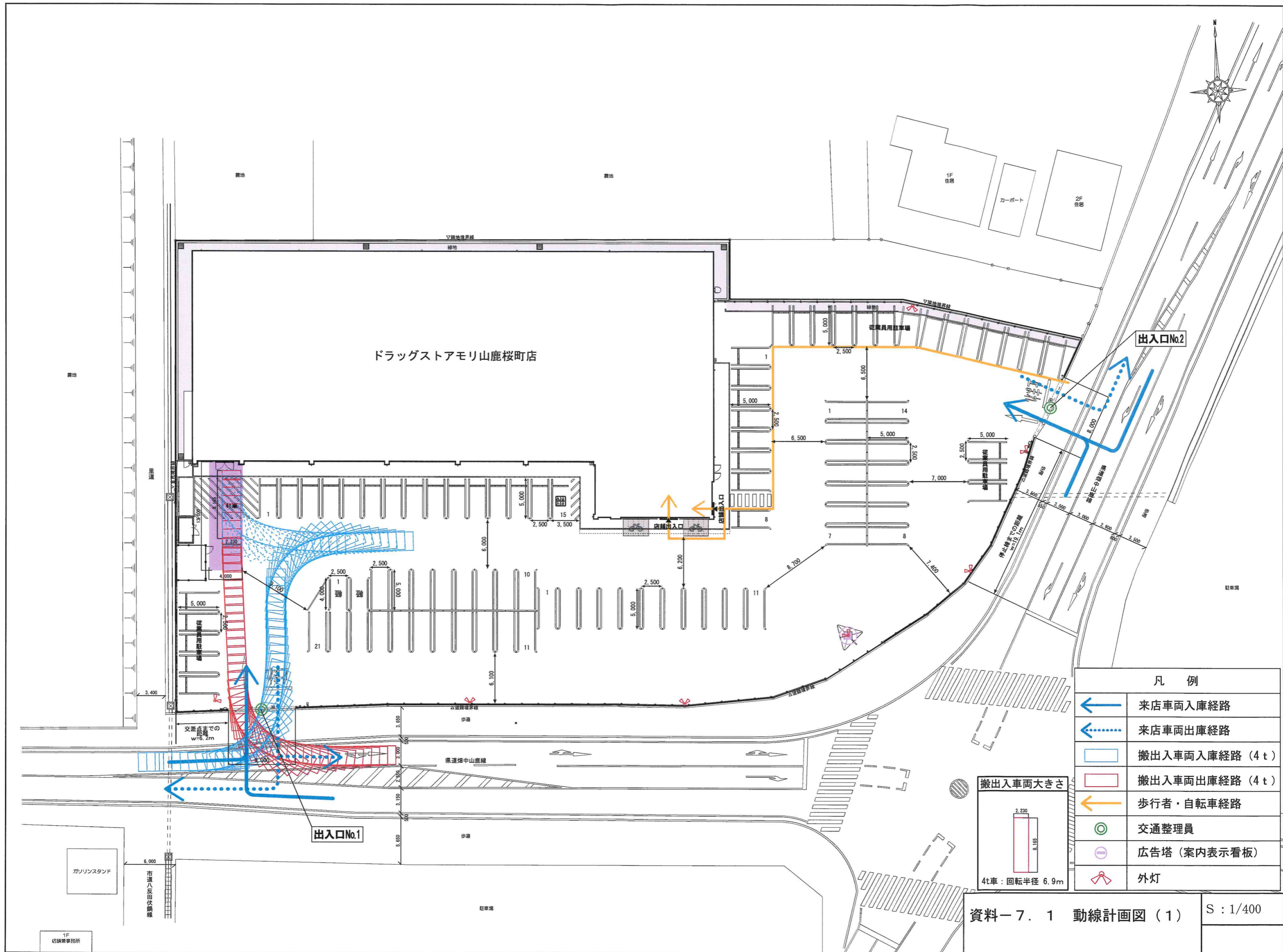
項目	道路No.1 県道畑中山鹿線
通学路の有無	無
利用者数	無
バス路線の有無	無

※計画地半径1km圏内を示す。



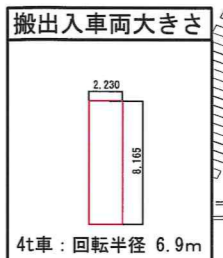
- バス停の位置
- バス路線
- 八幡小学校の位置及び通学路
- 山鹿小学校の位置及び通学路
- 山鹿中学校の位置(通学路指定なし)





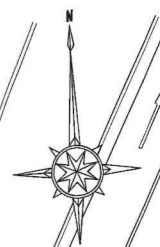
ドラッグストアモリ山鹿桜町店

凡 例	
	来店車両入庫経路
	来店車両出庫経路
	搬出入車両入庫経路 (4t)
	搬出入車両出庫経路 (4t)
	歩行者・自転車経路
	交通整理員
	広告塔 (案内表示看板)
	外灯



資料-7.1 動線計画図 (1)

S : 1/400

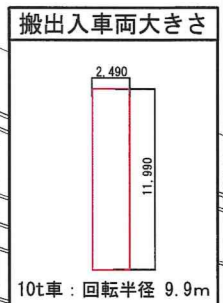


ドラッグストアモリ山鹿桜町店

出入口No.2

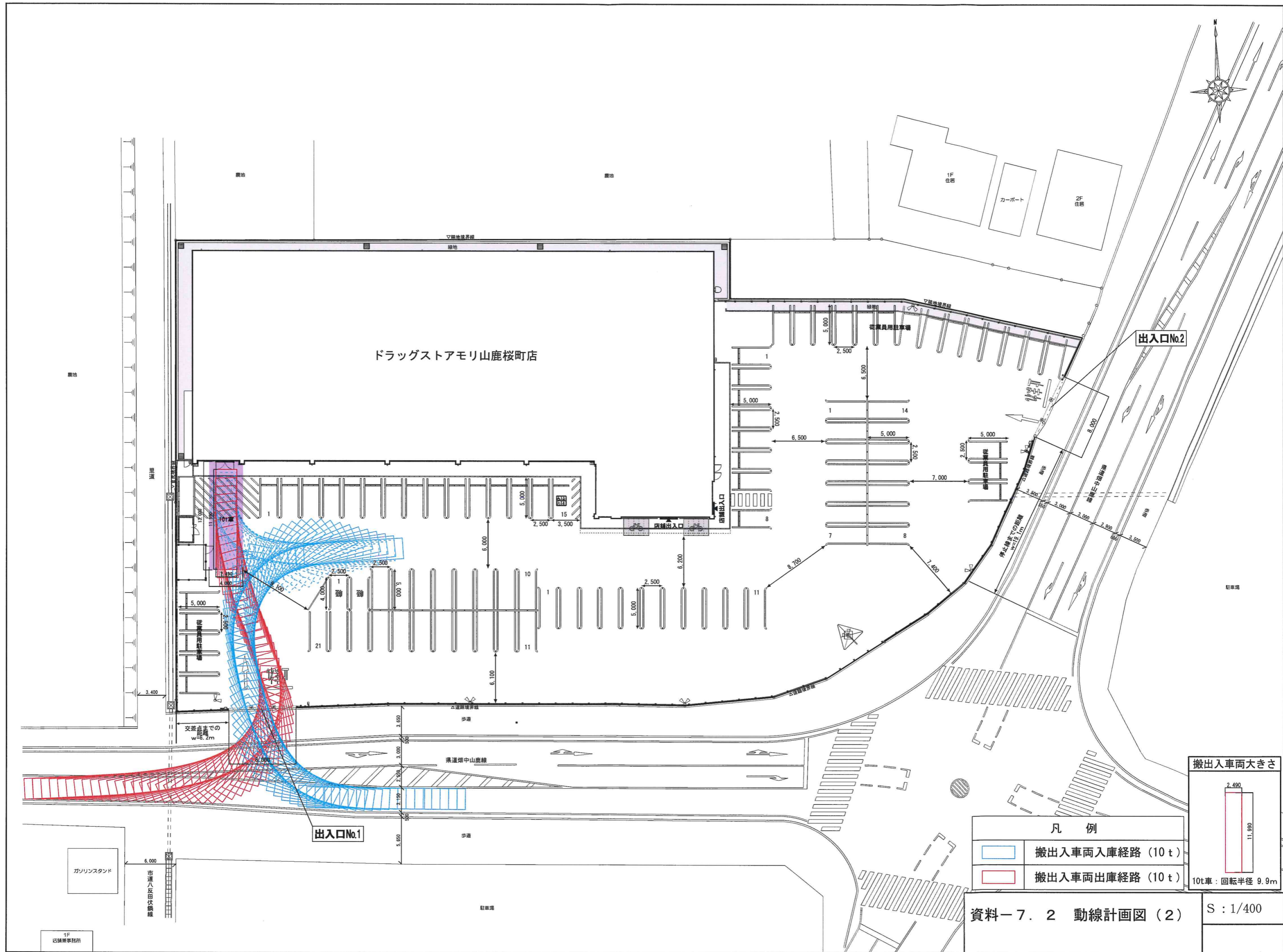
出入口No.1

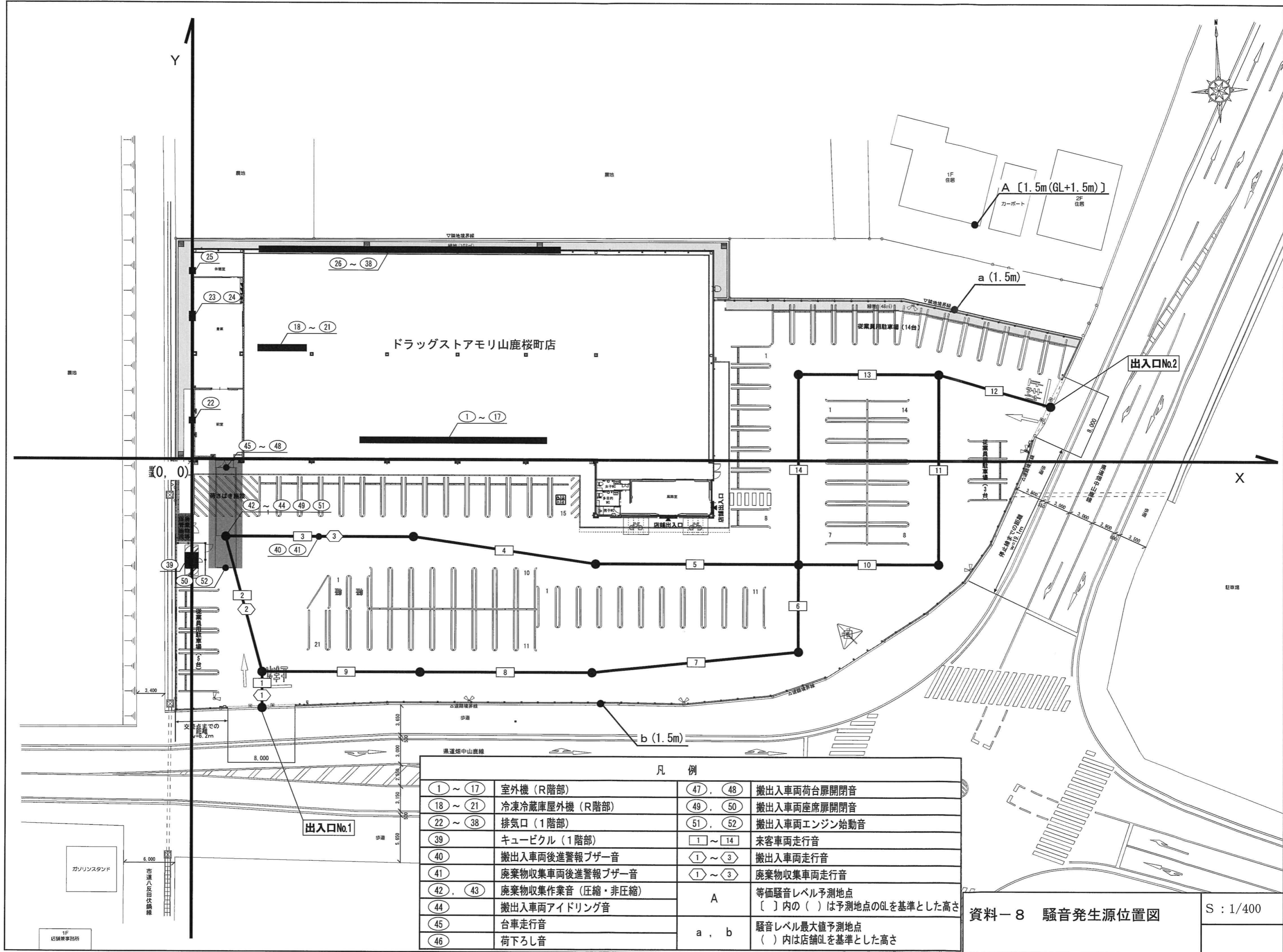
凡 例	
	搬出入車両入庫経路 (10t)
	搬出入車両出庫経路 (10t)



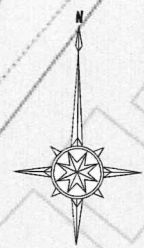
資料-7.2 動線計画図(2)

S : 1/400

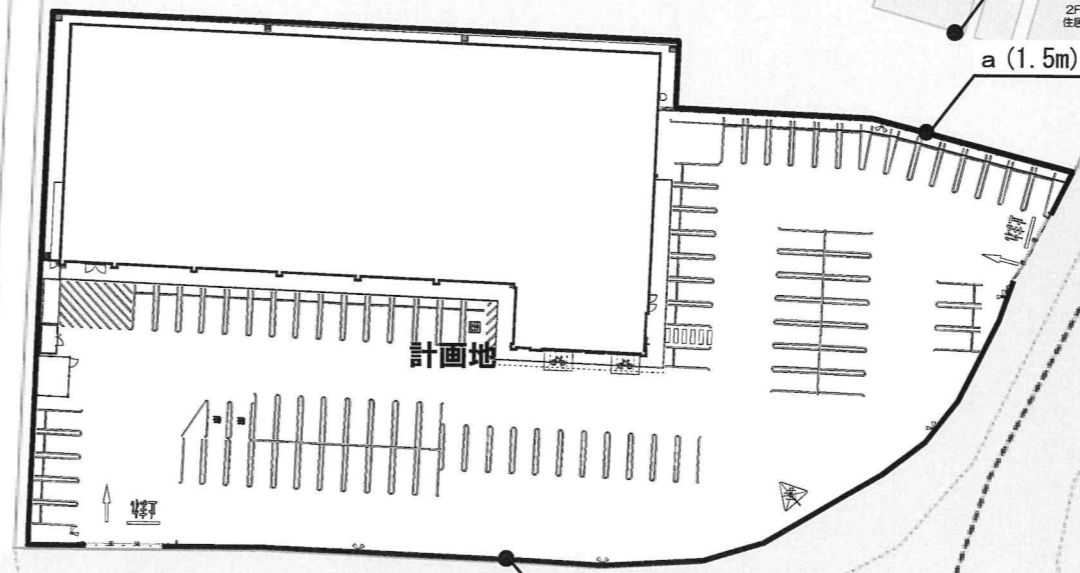




凡 例			
① ~ ⑬	室外機 (R階部)	④⑦, ④⑧	搬出入車両荷台扉開閉音
⑱ ~ ⑳	冷凍冷蔵庫屋外機 (R階部)	④⑨, ④⑩	搬出入車両座席扉開閉音
㉒ ~ ㉓	排気口 (1階部)	④⑪, ④⑫	搬出入車両エンジン始動音
㉙	キュービクル (1階部)	① ~ ⑭	来客車両走行音
④⑩	搬出入車両後進警報ブザー音	① ~ ③	搬出入車両走行音
④⑪	廃棄物収集車両後進警報ブザー音	① ~ ③	廃棄物収集車両走行音
④⑫, ④⑬	廃棄物収集作業音 (圧縮・非圧縮)	A	等価騒音レベル予測地点 〔 〕内の () は予測地点のGLを基準とした高さ
④⑭	搬出入車両アイドリング音	a, b	騒音レベル最大値予測地点 () 内は店舗GLを基準とした高さ
④⑮	台車走行音		
④⑯	荷下ろし音		



無指定地域	
地域の類型	C類型
規制区域	第3種



凡例	
A, B	等価騒音レベル予測地点 〔 〕内の()は予測地点のGLを基準とした高さ
a, b	騒音レベル最大値予測地点 ()内は店舗GLを基準とした高さ

第1種中高層住居専用地域	
地域の類型	A類型
規制区域	第2種

現在事項全部証明書

福岡県朝倉市一木1148番地の1
株式会社ドラッグストアモリ

会社法人等番号	2900-01-044133	
商号	<u>ナチュラル株式会社</u>	
	株式会社ドラッグストアモリ	平成25年 8月29日変更
		平成25年 8月29日登記
本店	<u>福岡県甘木市大字一ツ木1148番地の1</u>	
	福岡県朝倉市一木1148番地の1	平成18年 3月20日変更
		平成18年 3月22日修正
公告をする方法	当会社の公告は官報に掲載してする	
会社成立の年月日	昭和63年3月7日	
目的	<p>当会社は、次の事業を営む会社及びこれに相当する事業を営む会社の株式を所有することにより、当該会社の事業活動を支配・管理することを目的とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 薬局の経営、保険調剤業務、処方箋による医薬品の調剤及び販売 (2) ドラッグストアの経営 (3) 医薬品・医薬部外品・毒劇物・化粧品・医療器具・管理医療機器・家庭用健康機器・高度管理医療機器・福祉用具・介護用品・衛生用品・日用雑貨の製造、加工、仕入、卸売及び販売 (4) 生鮮食料品・加工食料品・特定保健用食品・機能性表示食品・冷凍食料品・乳製品・食料油脂・調味料・茶・コーヒー・ココア・飲料水・氷その他飲食物品の製造、加工、仕入、卸売及び販売 (5) 塩・煙草の卸売及び販売 (6) 酒類の卸売及び販売 (7) 衣料品・寝具の卸売及び販売 (8) 時計・眼鏡・貴金属・宝石の卸売及び販売 (9) 家庭用電気製品・家具調度品・屋内装飾品・照明器具の卸売及び販売 (10) 紙類・文房具類・事務用機械器具の卸売及び販売 (11) 書籍・雑誌・新聞等の印刷物及び電子出版物の企画、開発、製作、輸出入、販売及び賃貸 (12) ビデオ・CD・DVD等の音響、映像、ゲームソフトの輸出入及び販売並びにレンタル (13) イベントの企画・製作及び主催 (14) インターネット等のネットワークを利用した情報提供サービス業及び商取引並びに情報処理サービス業 (15) コンピュータソフトウェア及びコンピュータハードウェアの研究開発及び販売 (16) 特許権・著作権・著作隣接権・意匠権・商標権・工業所有権等の知的 	

	<p>所有権の取得及びその管理運用並びにコンサルタント、市場調査、宣伝業</p> <p>(17) 損害保険代理業・自動車損害賠償保障法に基づく損害保険代理業及び生命保険募集、その他保険媒介代理業、保険サービス業</p> <p>(18) 不動産の管理、賃貸、売買、仲介並びに経営コンサルティング</p> <p>(19) 建築工事業並びに建造物の内装仕上工事の企画、設計、監理、請負、コンサルティング</p> <p>(20) 金銭の貸付、債務の保証、債権の売買等の金融業</p> <p>(21) 株式、社債等有価証券の取得、保有、売却、投資、管理及び運用</p> <p>(22) 一般及び特定労働者派遣事業</p> <p>(23) 経営コンサルタント・各種マーケティングリサーチ業務及び経営に関する講演、執筆</p> <p>(24) フランチャイズチェーンシステムによるドラッグストアの経営、コンサルティング業とそれに伴う卸売業</p> <p>(25) 自動販売機による酒、タバコ、飲料水の販売</p> <p>(26) 配置薬販売業</p> <p>(27) 美容・理容業</p> <p>(28) 旅行代理業</p> <p>(29) 通信販売業</p> <p>(30) 飲食店経営</p> <p>(31) 農薬・肥料の卸売及び販売</p> <p>(32) 動物用医薬品の卸売及び販売</p> <p>(33) 古物販売業</p> <p>(34) 介護保険法に基づく訪問介護事業及び介護予防訪問介護事業</p> <p>(35) 介護保険法に基づく訪問入浴介護事業及び介護予防訪問入浴介護事業</p> <p>(36) 介護保険法に基づく訪問看護事業及び介護予防訪問看護事業</p> <p>(37) 介護保険法に基づく通所介護事業及び介護予防通所介護事業</p> <p>(38) 介護保険法に基づく短期入所生活介護事業及び介護予防短期入所生活介護事業</p> <p>(39) 介護保険法に基づく特定施設入居者生活介護事業及び介護予防特定施設入居者生活介護事業</p> <p>(40) 介護保険法に基づく福祉用具貸与事業及び介護予防福祉用具貸与事業</p> <p>(41) 介護保険法に基づく特定福祉用具販売事業及び特定介護予防福祉用具販売事業</p> <p>(42) 介護保険法に基づく居宅介護支援事業</p> <p>(43) 老人福祉法に基づく有料老人ホームの運営</p> <p>(44) 高齢者の居住の安定確保に関する法律に基づくサービス付き高齢者向け住宅の運営</p> <p>(45) 介護保険法に基づく地域支援事業</p> <p>(46) 発電事業及びその管理・運営並びに売電に関する事業</p> <p>(47) 保育事業</p> <p>(48) 前各号に付帯関連する一切の事業</p> <p>2. 当社は、前項各号の事業及び前各号に付帯関連する一切の事業を営むことができる。</p>	<p>平成29年11月 6日変更 平成29年12月26日登記</p>
発行可能株式総数	16万株	<p>平成20年 5月18日変更</p> <p>平成20年 5月19日登記</p>

発行済株式の総数 並びに種類及び数	発行済株式の総数 12万株	平成20年 5月18日変更
		平成20年 5月19日登記
資本金の額	金3000万円	
株式の譲渡制限に 関する規定	当会社の株式を譲渡するには取締役会の承認を受けなければならない。	
役員に関する事項	取締役 森 信	令和 6年 6月21日重任 令和 6年10月11日登記
	取締役 森 かつ子	令和 6年 6月21日重任 令和 6年10月11日登記
	取締役 森 竜馬	令和 6年 6月21日重任 令和 6年10月11日登記
	取締役 田 籠久史	令和 6年 6月21日重任 令和 6年10月11日登記
	取締役 梅 野政輝	令和 6年 6月21日重任 令和 6年10月11日登記
	取締役 田 中康之	令和 6年 6月21日重任 令和 6年10月11日登記
	福岡県久留米市田主丸町常盤29番地3 代表取締役 森 信	令和 6年 6月21日重任 令和 6年10月11日登記
	福岡県久留米市田主丸町常盤29番地3 代表取締役 森 竜馬	令和 6年 6月21日重任 令和 6年10月11日登記
	監査役 元 木 功	令和 4年 6月24日重任 令和 4年 8月 2日登記
	会計監査人 監査法人篠原パートナーズ	令和 7年 9月25日就任 令和 7年11月 6日登記

福岡県朝倉市一木1148番地の1
株式会社ドラッグストアモリ

取締役会設置会社に関する事項	取締役会設置会社	平成17年法律第87号第136条の規定により平成18年5月9日登記
監査役設置会社に関する事項	監査役設置会社	平成17年法律第87号第136条の規定により平成18年5月9日登記
会計監査人設置会社に関する事項	会計監査人設置会社	平成22年6月30日設定 平成22年7月23日登記



これは登記簿に記録されている現に効力を有する事項の全部であることを証明した書面である。

(福岡法務局管轄)

令和8年3月9日

熊本地方法務局
登記官

上村謙悟



別添資料-1

ドラッグストアモリ山鹿桜町店
交通処理計画報告書

— 目 次 —

第1章 交通状況調査	1
1. 道路構造調査	1
2. 交通流量調査	1
第2章 発生交通量の推計	3
1. 指針に基づいた来店交通量の推計	3
2. 来店交通量の方向比	3
第3章 現状交通実態の解析	5
第4章 経路の設定	7
1. 概 要	7
2. 考 察	8
第5章 開店後の交通実態の解析	11
1. 概 要	11
2. 主要道路・主要交差点の検証	11
3. 右折入出庫の検証	13
第6章 現況及び開店後の交通容量解析結果	17
第7章 現況交通調査結果	22

第1章 交通状況調査

1 道路構造調査

ドラッグストアモリ山鹿桜町店（以下、計画店舗という。）出店予定地周辺における主要交差点の形状および主要道路の構造調査を行った。

2 交通流量調査

計画店舗の開店に伴い、多くの来店帰宅需要交通流量が集中すると考えられる主要交差点の交通流量調査を平日及び休日の両日で行った。

(i) 調査日時

主要交差点

平日	令和7年10月6日（月）	7:00～20:00	13時間計測
休日	令和7年10月5日（日）	7:00～20:00	13時間計測

(ii) 調査地点

調査地点を次頁の「図-1. 調査交差点位置図」に示す。

- ・交差点No.1

(iii) 調査方法

調査交差点の各流入路に対して、方向別及び車種別交通量を1時間単位に計測した。

方向別	→ 左折・直進・右折
車種別	→ 二輪車・普通車・大型車

同時に、調査交差点の流入路における各横断路に対して、横断歩行者及び自転車通行量を1時間単位に計測した。

また、1時間単位に信号制御パラメータ（サイクル長・スプリット値）を計測した。

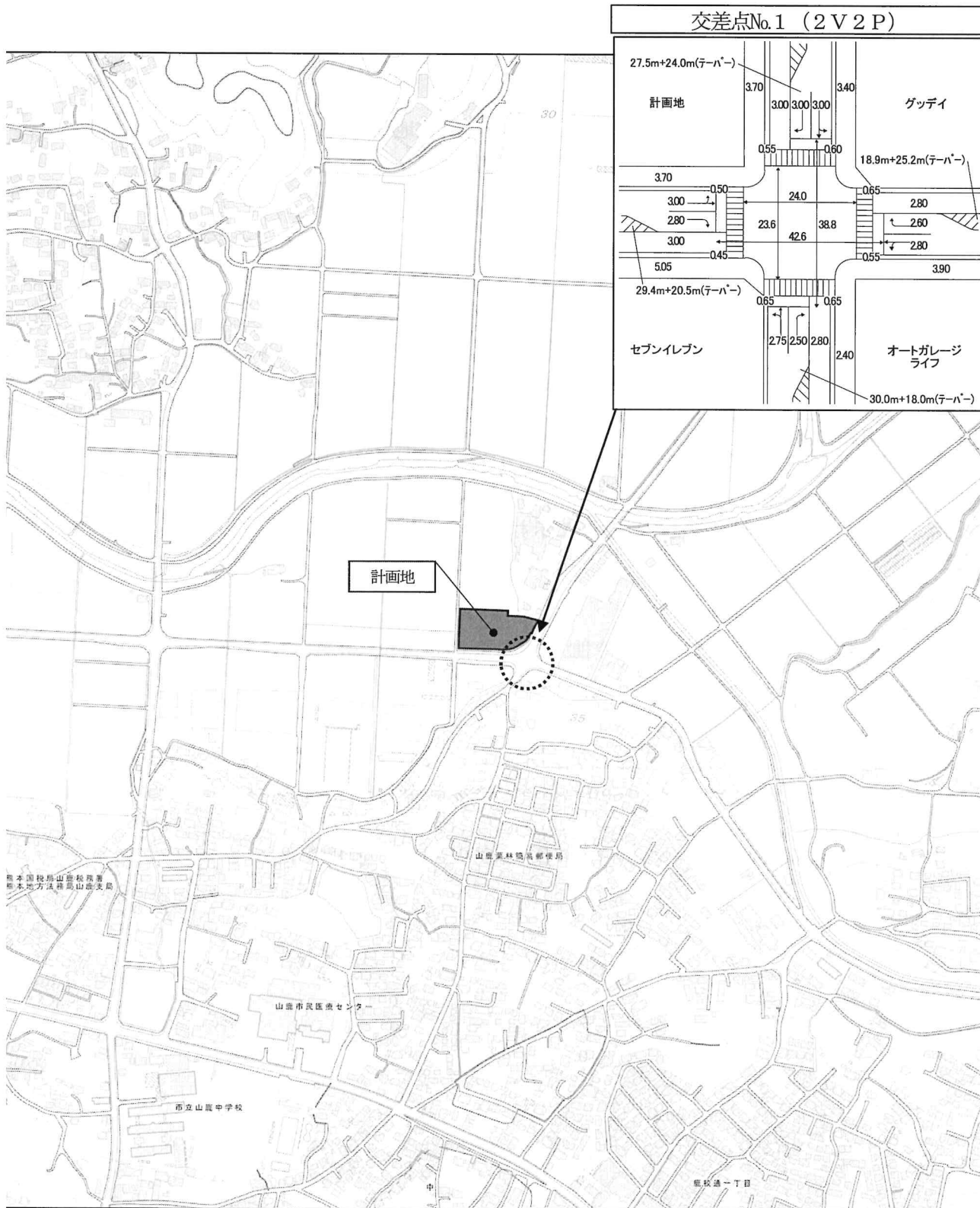


図-1. 調査交差点位置図

第2章 発生交通量の推計

1 指針に基づいた来店交通量の推計

計画店舗の一日当たりの来店自動車台数及びピーク時間帯における来店自動車台数は、「大規模小売店舗を設置するものが配慮すべき事項に関する指針（以下、指針として示す。）」に基づいて定めることとする。

		各項目算出のための計算式等
行政人口	47,491 人	山鹿市人口、令和7年9月末日現在
地区の区分	その他地区	無指定地域
S：店舗面積	1.443 千m ²	—
A：店舗面積当たり日来店客数原単位	1,056.71 人/千m ²	人口40万人未満・1,100-30S (S<5)
B：ピーク率	14.4%	—
C：自動車分担率	80%	人口10万人未満
D：平均乗車人員	2.0 人/台	10,000 m ² 未満
E：平均駐車時間係数	0.6323	10,000 m ² 未満・(30+5.5S)÷60
日来店台数	610 台/日	A×S×C÷D (小数点四捨五入)
ピーク時来店台数	88 台/h	A×S×B×C÷D (小数点四捨五入)

2 来店交通量の方向比

来店交通量の方向比は、計画地を中心とする2.0km範囲内に居住する世帯数構成比により配分した。

	世帯数 (世帯)	方向比 (%)	日来店台数 (台/日)	ピーク来店台数 (台/h)
エリア1	53	2.57	16	2
エリア2	734	35.65	217	31
エリア3	795	38.61	236	34
エリア4	477	23.17	141	21
合 計	2,059	100.00	610	88

次頁に、エリア別世帯数及び来店交通量を示す。

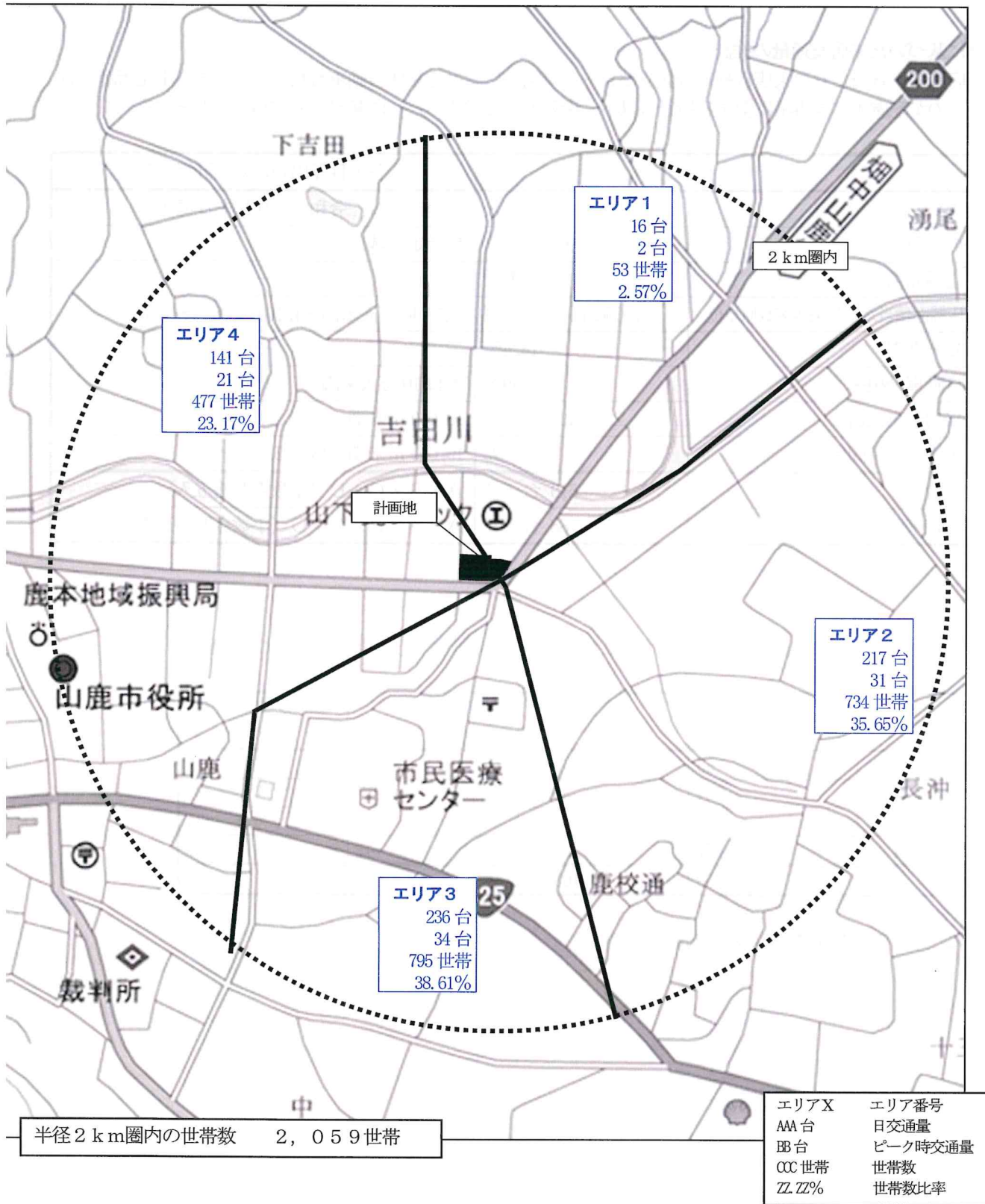


図-2. エリア別世帯数及び来店交通量

第3章 現状交通実態の解析

現状の主要交差点における交差点需要率について、日種別及び時間帯別の試算結果を以下に示す。

<交差点需要率>

交差点名	平 日			休 日		
	平均	最大	最小	平均	最大	最小
交差点No.1	0.269	0.378 (17時台)	0.192 (19時台)	0.243	0.311 (11時台)	0.100 (7時台)

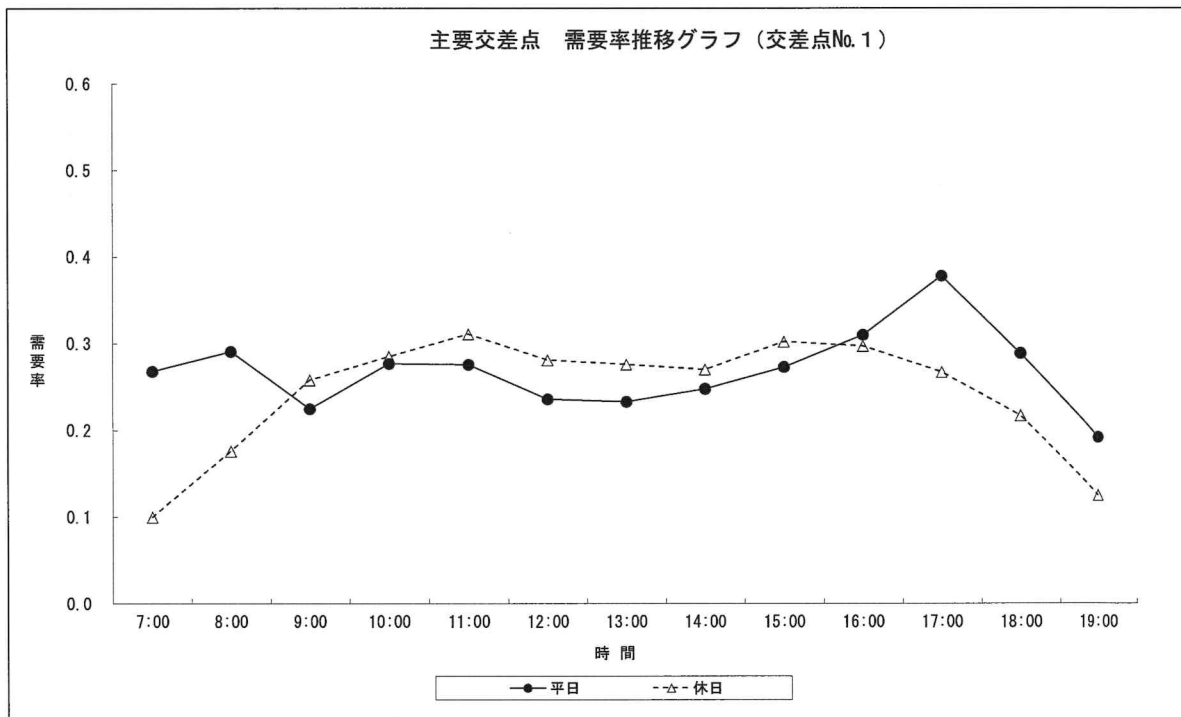
日種別で比較すると、平均値、最大値及び最小値はともに平日が休日を上回る傾向を示している。

また、調査時間帯において、最も交差点需要率が高い時間帯は平日では17時台、休日では11時台であり、最大交差点需要率は平日「0.378」である。

主要交差点の交差点需要率は、平日及び休日を通して「0.9未満」と交差点自体の処理能力は十分であり、現況においては大きな渋滞等の問題は発生していない。

下記に、主要交差点における交差点需要率の推移グラフを示す。

<交差点需要率>



ピーク時における主要交差点の交通流動及び制御状況を次頁の「現状のピーク時交通状況実態」に示す。

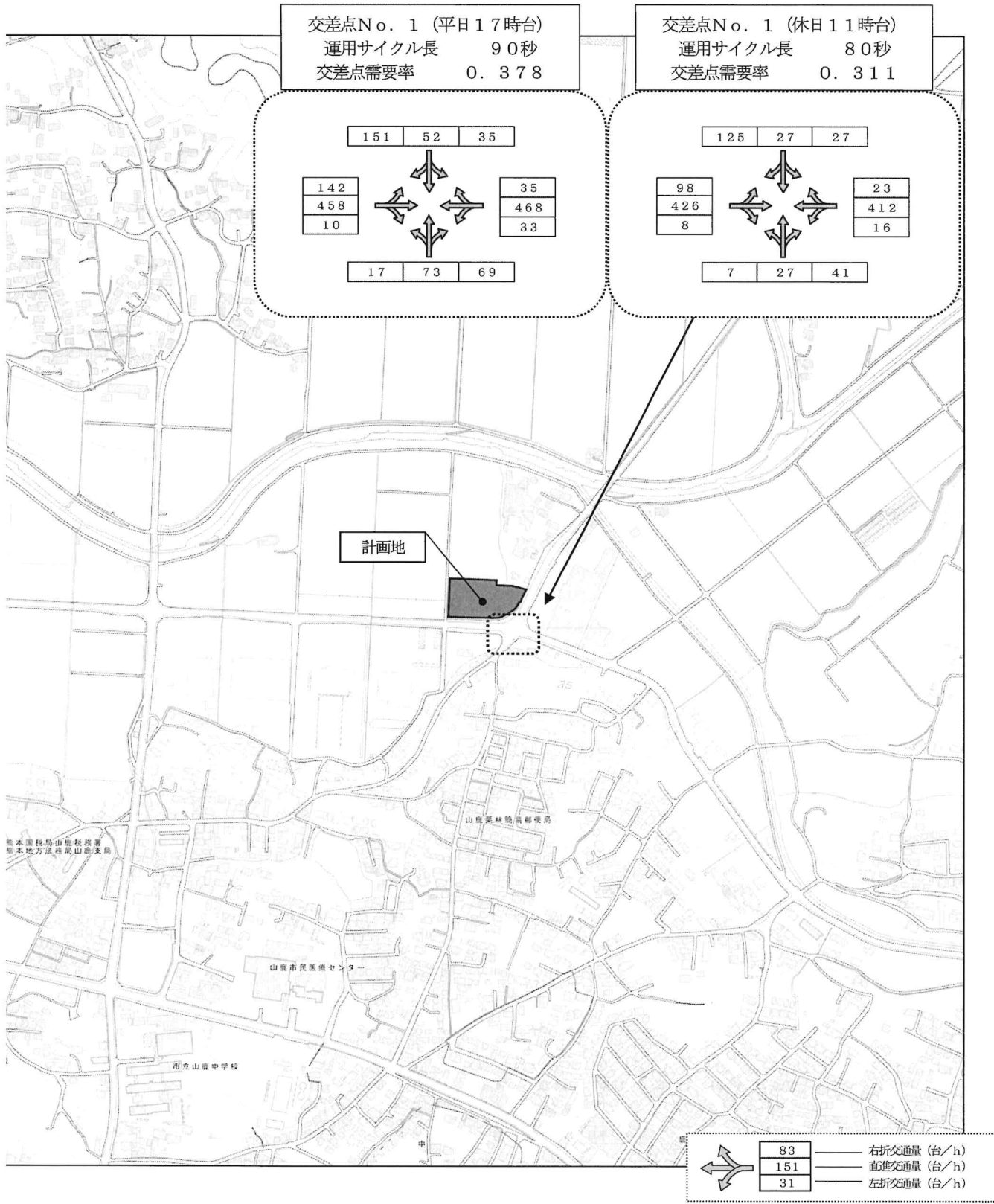


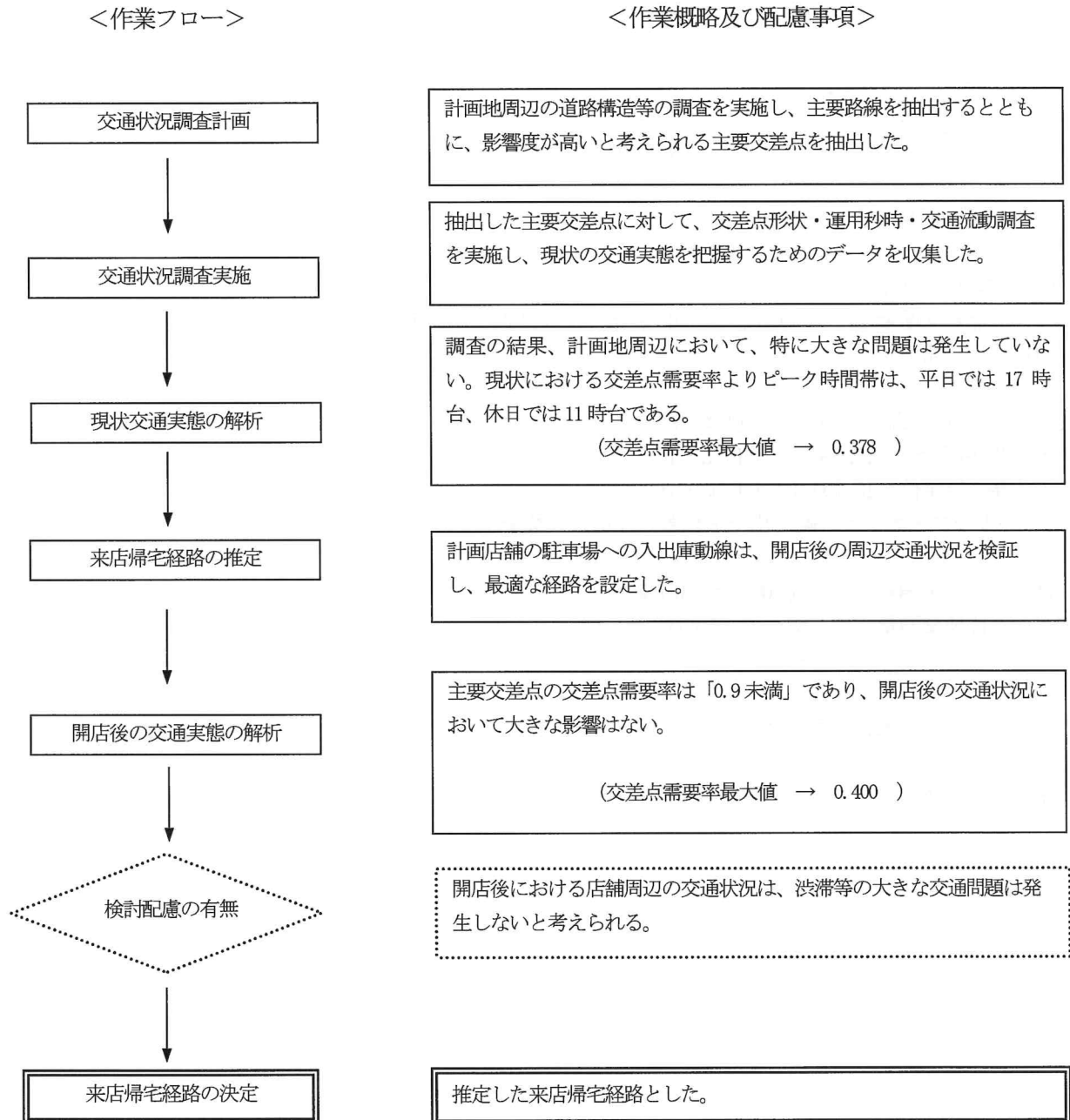
図-3. 現状のピーク時交通状況実態

第4章 経路の設定

1 概要

各方面別来店帰宅客自動車経路の設定は、現状における交通容量の解析結果及び道路状況等から当該地域の特色を十分に考慮し、経路設定を行った。

経路の設定は、以下に示す作業フローに従って決定した。



2 考 察

来店帰宅経路は、調査範囲内における道路構造等の諸条件と来店交通量の方向比から設定した。

<条件>

2車線以上、車線幅員6m以上、両側または片側に歩道が整備されている路線を経路とすることを基本とする。

また、平日及び休日のピーク需要交通量は、計画店舗の形態から休日では指針に基づいて算出された88台/h、平日では下記の算出根拠より算出された58台/hとする。

【平日・休日のピーク需要交通量】

平日のピーク需要交通量	58台/h
休日のピーク需要交通量	88台/h

平日のピーク需要交通量の算出根拠を以下に示す。

【平日のピーク需要交通量の算出方法】

平日のピーク需要交通量は、「大規模開発地区関連 交通計画マニュアル」の商業施設（平日及び休日）の発生集中原単位より算出した。

地域区分：三大都市圏周辺部および地方都市

平日の発生集中原単位：10,600（人 T.E/ha・日）

休日の発生集中原単位：16,100（人 T.E/ha・日）

※T.Eは、トリップ・エンドの略で出発・到着（往復）人数を示す。

$$\text{平日/休日} = 10,600 / 16,100 \approx 0.658$$

$$\text{平日のピーク需要交通量} = 88 \times 0.658 \approx 58$$

上記の内容を踏まえて、来店帰宅経路を設定した。

次頁に、来店需要経路及び帰宅需要経路を示す。

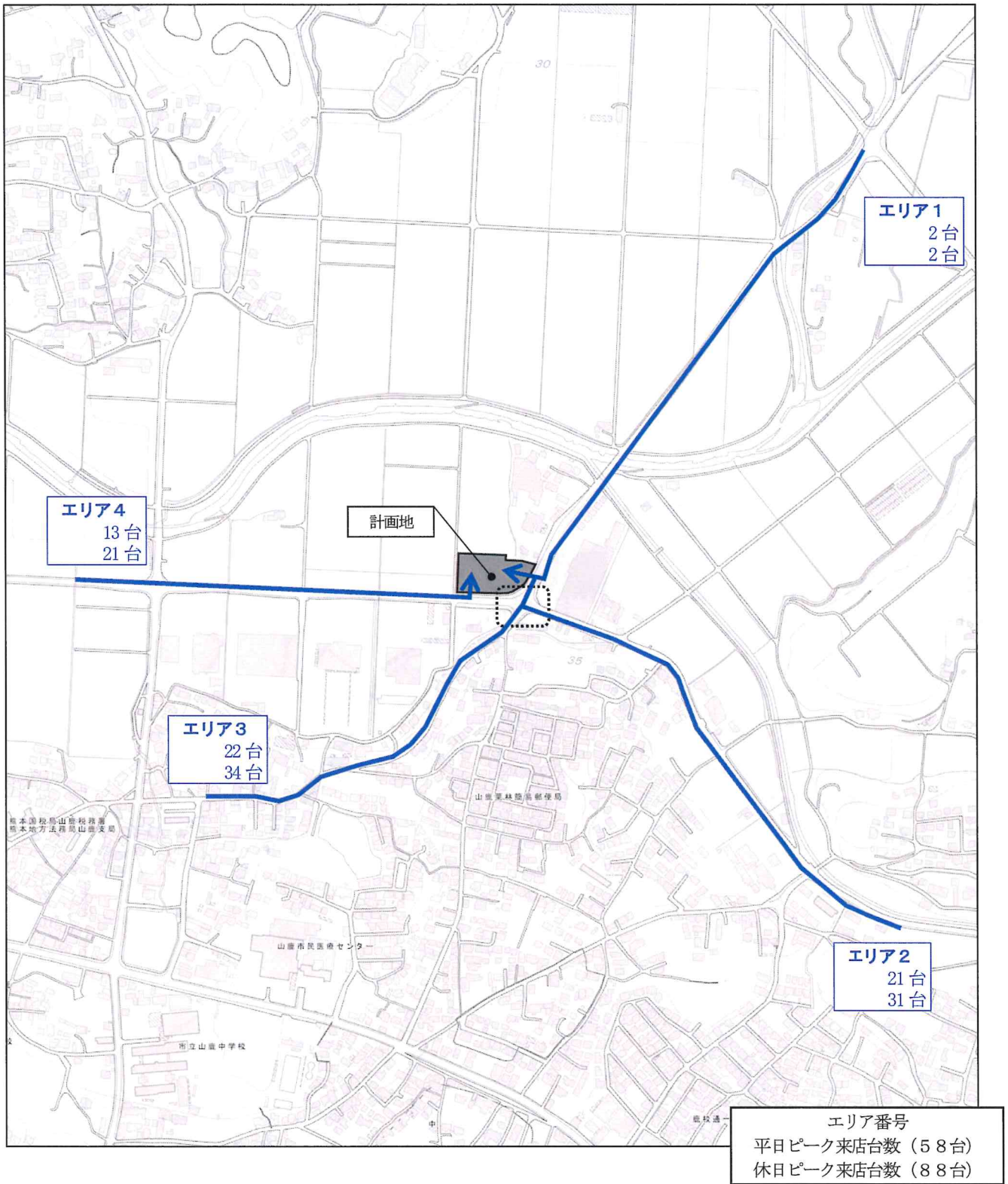


図-4. 来店需要経路

第5章 開店後の交通実態の解析

1 概要

開店後における交通実態は、当該計画店舗の来店帰宅需要交通が付加された需要交通流量で決定される。計画地周辺における平日及び休日の交通実態状況のピーク時間帯にピーク増加需要交通流量を付加して交通シミュレーションを行い、開店後における交通実態状況の影響度を検証する。

【平日・休日のピーク需要交通量】

平日のピーク需要交通量	58 台/h
休日のピーク需要交通量	88 台/h

2 主要道路・主要交差点の検証

開店後に増加する来店帰宅需要交通流量が周辺の主要道路に与える影響を検証する。

各主要道路は、その路線上に位置する主要交差点の交差点需要率が影響度を表す指標となるため、開店後の交差点需要率を算出し、検証する。

(交差点需要率)

交差点名	日種	現状の 交差点需要率	開店後の 交差点需要率	増加量
交差点No.1	平日	0.378	0.400	0.022
	休日	0.311	0.334	0.023

開店後における主要交差点の交差点需要率は、平日及び休日ともに「0.9未満」とピーク時の増加需要交通流量に対して、十分な処理能力を持っていることを示している。

よって、周辺地域に与える影響は比較的小さいものと考えられる。

開店後のピーク時における主要交差点の交通流動及び制御状況を次頁の「開店後のピーク時交通状況実態」に示す。

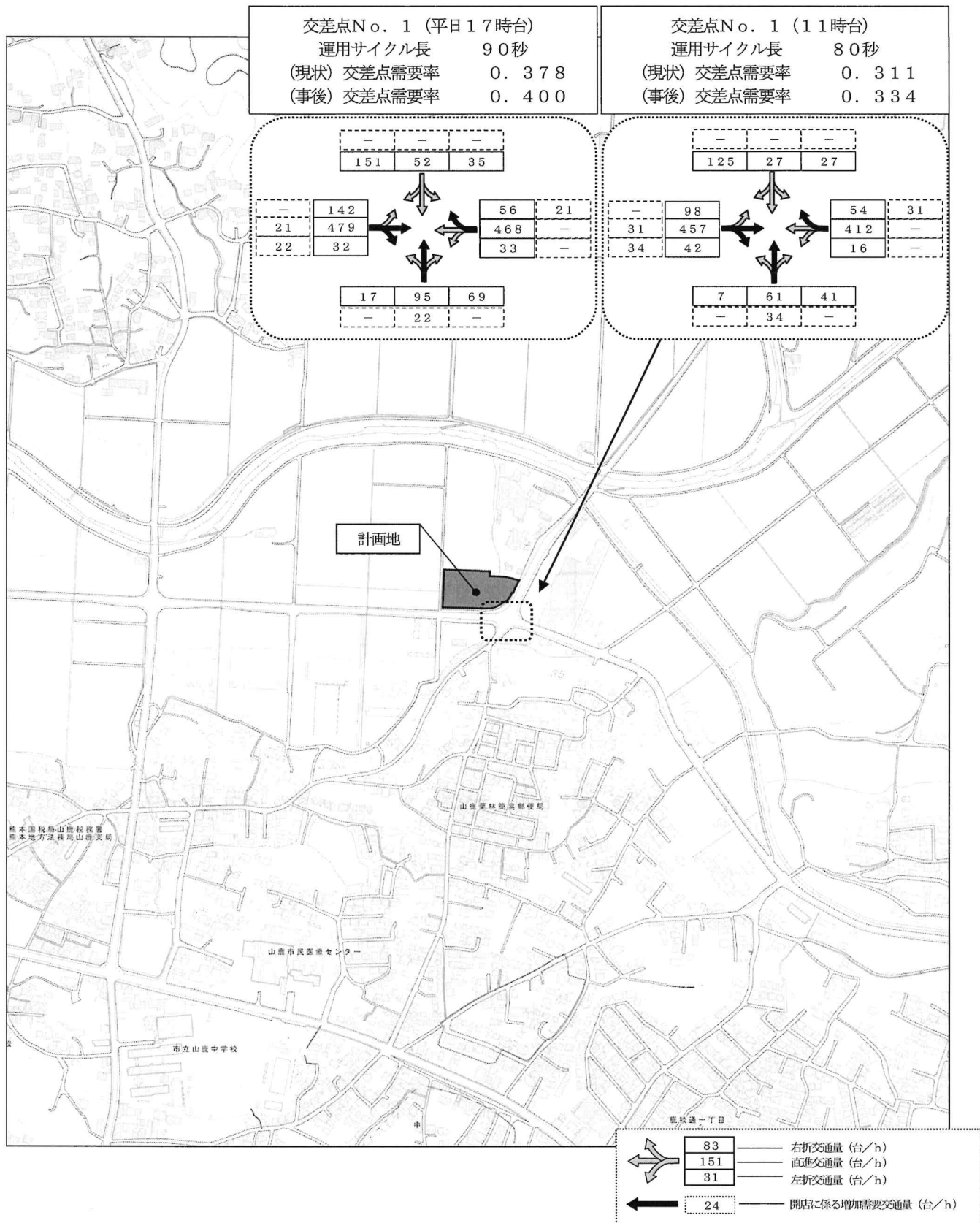


図-6. 開店後のピーク時交通状況実態

3 右折入出庫の検証

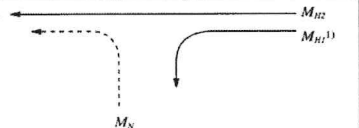
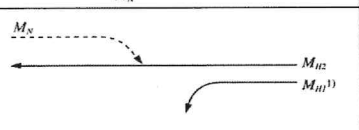
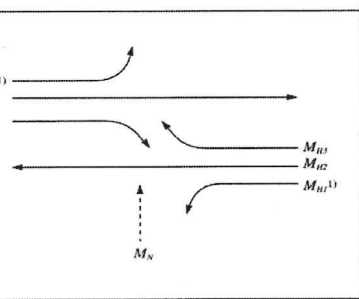
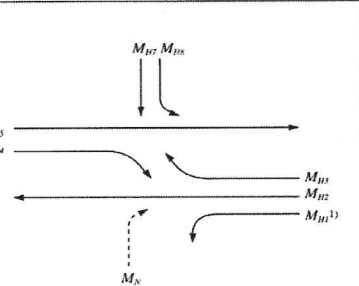
計画店舗の駐車場出入口において入出庫動線を含めた周辺交通流動の検証を行う。

検証方法は、「改訂 平面交差の計画と設計 基礎編（出典：社団法人 交通工学研究会）」に掲載されている「信号機のない交差点の交通容量の計算方法（西ドイツの計算法-OECD 報告書訳）」を用いて行う。

まず、「主道路交通の構成」に示された式より求めた主道路交通量 (M_H) に示す条件に合わせ、乗用車に対する臨界間隔 (t_g) を基に基本交通量 ($\max.M_N$) を求める（図「基本交通容量」参照）。

次に、この基本交通容量に従道路交通が妨げられない確率 (P 値) を乗じて主道路の滞留の影響補正を行い、交通容量 ($\max.M_N$) を求める。P 値は、従道路交通の妨げとなる主道路からの右折及び対向の主道路の横断の実交通量 (M_N) と交通容量 ($\max.M_N$) の商を基に次頁の「主道路の滞留に対する低減」から求める。

評価方法としては、上記で求めた交通容量 ($\max.M_N$) と実交通量 (M_N) の差から「遅れの程度を示す指標」を用いて評価する。

主道路へ流入する左折に対する場合 $M_H = 0.5M_{H1}^{(1)} + M_{H2}$		式1
主道路から流入する右折の場合 $M_H = 0.5M_{H1}^{(1)} + M_{H2}$		式2
主道路の横断に対する場合 $M_H = 0.5M_{H1}^{(1)} + M_{H2} + M_{H3} + M_{H4} + M_{H5} + M_{H6}^{(1)}$		式3
主道路へ流入する右折の場合 $M_H = 0.5M_{H1}^{(1)} + M_{H2} + M_{H3} + M_{H4} + M_{H5} + M_{H7} + M_{H8}$		式4

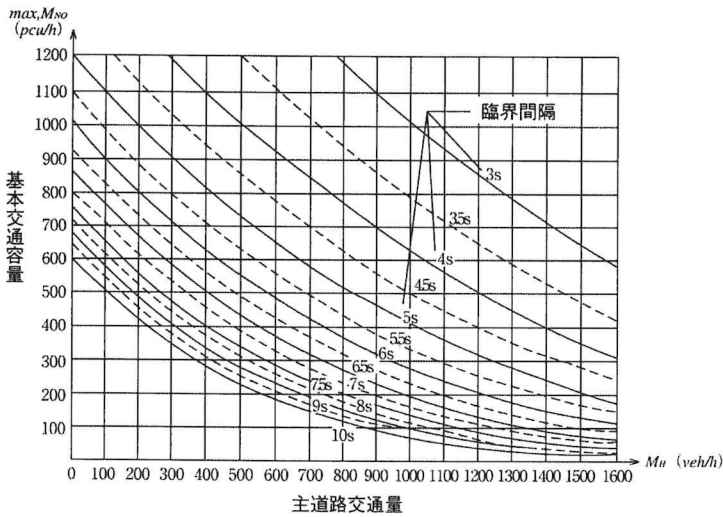
注) 1) 左折車線がある場合には M_{H1}, M_{H6} は省ける。

$\frac{l}{\max.M_N} = \frac{a}{\max.M_{Na}} + \frac{b}{\max.M_{Nb}} + \frac{c}{\max.M_{Nc}}$	式5
ここで、 $\max.M_N$: 混用車線を利用するすべての交通流の交通容量 $\max.M_{Na}, \max.M_{Nb}, \max.M_{Nc}$: 各交通流の交通容量 a, b, c : 混用車線を利用する合計交通量に対する各交通流の交通量の割合	

乗用車に対する臨界間隔 t_g

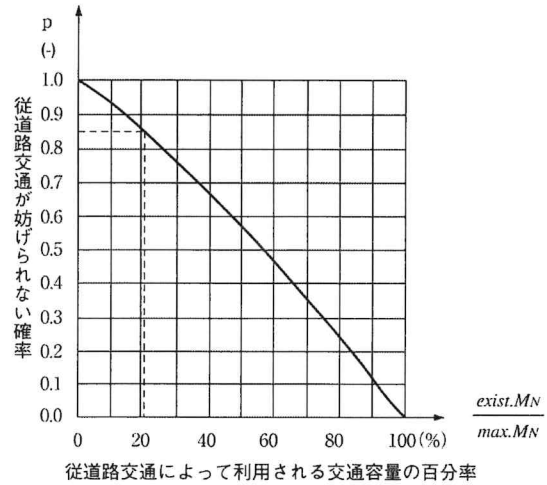
車両の挙動	速度制限		速度制限なし	
	50km/h		Vk=90 km/h	
	主道路		主道路	
	2車線	4車線	2車線	4車線
主道路への左折				
一時停止	6.0	6.0	7.0	7.0
合流車線	(3.0)	3.0	(4.0)	4.0
ロータリーへの左折	4.5	4.5	4.5	4.5
主道路からの右折	5.0	5.5	5.5	6.0
主道路を横断				
一時停止	7.0	7.5	8.0	9.0
主道路へ右折				
一時停止	7.5	8.0	9.0	10.0

(出典：社団法人 交通工学研究会)



(出典：社団法人 交通工学研究会)

基本交通容量



(出典：社団法人 交通工学研究会)

主道路の滞留に対する低減

遅れの程度を示す指標

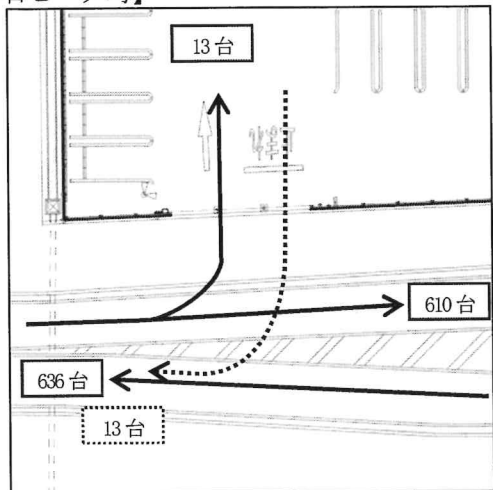
信号制御によらず、非優先交通が優先交通の合間をぬって、交差や合流することができる台数の最大値と実交通量との差（遅れの程度）をもって評価する。

	交通容量－実交通量	
	平均	範囲
滞留	<0	～ 0
非常に大	50	0～ 75
大	100	76～125
平均	150	126～175
小	200	176～250
非常に小	400	251～600
遅れなし	>600	601～

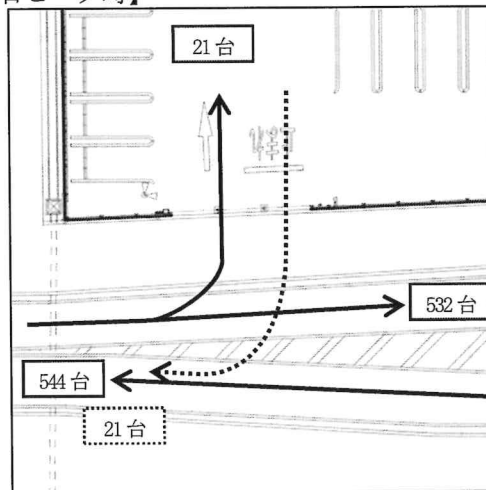
(出典：社団法人 交通工学研究会)

<出入口No.1 >

【平日ピーク時】



【休日ピーク時】



<凡例>



【平日】

出入口No.1 右折出庫流動				差引
主道路交通	臨界間隔	交通容量	実交通量	
1,252.5	7.5	102.0	13	89

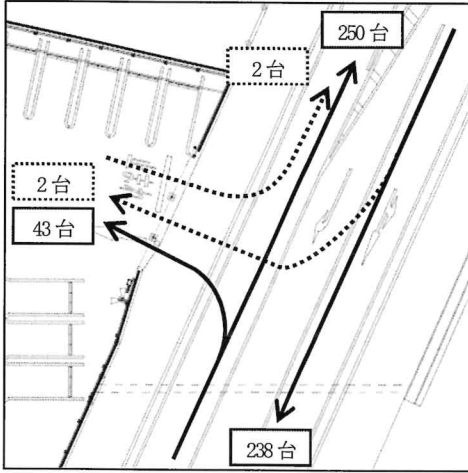
【休日】

出入口No.1 右折出庫流動				差引
主道路交通	臨界間隔	交通容量	実交通量	
1,086.5	7.5	139.0	21	118

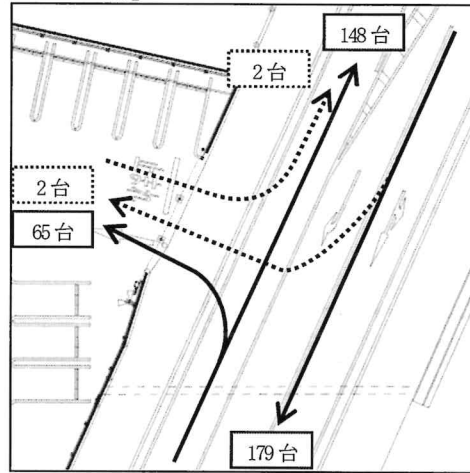
右折出庫流動の遅れの程度（差引）は平日では「89」、休日では「118」となることから、「滞留はなく、遅れは大」となるが、一時的に発生する遅れ（停止時間）は駐車場内であるため、一般交通流に与える影響は極めて低いと考えられる。

<出入口No.2>

【平日ピーク時】



【休日ピーク時】



<凡例>



【平日】

幹線南進右折入庫流動				差引
主道路交通	臨界間隔	交通容量	実交通量	
271.5	5.0	932.0	2	930

【休日】

幹線南進右折入庫流動				差引
主道路交通	臨界間隔	交通容量	実交通量	
180.5	5.0	1,018.0	2	1,016

右折入庫流動を含む幹線南進右折流動の遅れの程度（差引）は平日及び休日ともに「600以上」であることから、「滞留はなく、遅れなし」となる。

以上のことから、出入口における入出庫流動が一般交通流に与える影響は比較的小さいものであると考えられる。

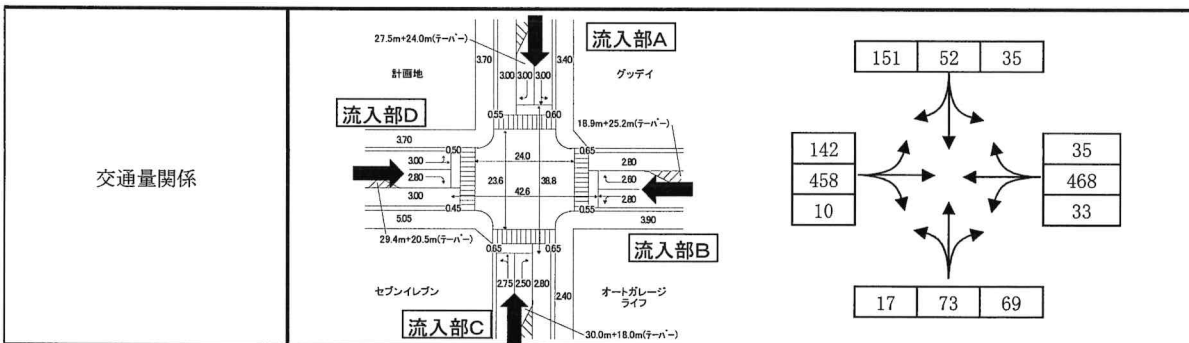
第6章 現況及び開店後の交通容量解析結果

- (1) 現状の交通容量解析結果（平日・休日）
- (2) 開店後の交通容量解析結果（平日・休日）

(1) 現状の交通容量解析結果 (平日)

交差点No. 1 (17時台)

流入部 車線	A		B		C		D		現示別 需要率	交差点 需要率
	左直	右	左直	右	左直	右	左直	右		
車線数	1	1	1	1	1	1	1	1		
飽和交通流率の基本値	2000	1800	2000	1800	2000	1800	2000	1800		
車線幅員による補正率	1.00	1.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00		
車線幅員 (m)	3.00	3.00	2.80	2.60	2.75	2.50	3.00	2.80		
縦断勾配による補正率	1.000	1.000	1.000	1.000	0.990	0.990	0.985	0.985		
縦断勾配 (%)	1.0	1.0	-0.9	-0.9	-2.4	-2.4	1.3	1.3		
大型車混入率による補正率	1.000	0.991	0.988	1.000	1.000	1.000	0.988	1.000		
大型車混入率 (%)	0.0	1.3	1.8	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0		
左折車混入率による補正率	0.909		0.983		0.955		0.941			
左折車混入率 (%)	40.2		6.6		18.9		23.7			
歩行者による低減率	0.15		0.15		0.15		0.15			
有効青時間	30		48		30		48			
歩行者有効青時間	24		42		24		42			
横断歩行者による補正值	-		-		-		-			
右折車混入率による補正率		-		-		-		-		
右折車混入率 (%)										
右折車の通過確率		0.931		0.618		0.951		0.613		
有効青時間 (秒)		30		48		30		48		
現示変わり目の捌け台数		2		2		2		2		
飽和交通流率	1818	-	1845	-	1796	-	1832	-		
交通量	87	151	501	35	90	69	600	10		
正規化交通量	0.048	-	0.272	-	0.050	-	0.328	-		
第1現示	0.048	-			0.050	-			0.050	0.378
第2現示			0.272	-			0.328	-	0.328	
第3現示										
第4現示										
第5現示										
青時間比	33.3	33.3	53.3	53.3	33.3	33.3	53.3	53.3		
交通容量	605	592	983	497	598	585	976	487		
V/Cp	0.144	0.255	0.510	0.070	0.151	0.118	0.615	0.021		
滞留長 (m)	28.7	43.6	114.8	11.6	29.7	22.8	137.5	3.3		

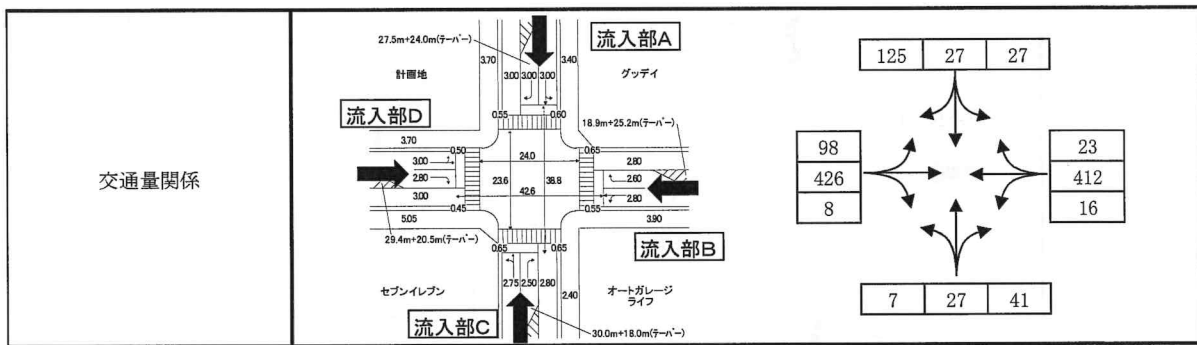


サイクル長	1φ	2φ	3φ	4φ	5φ
90秒					
	G 30秒 Y 3秒 AR 3秒	G 48秒 Y 3秒 AR 3秒	G Y AR	G Y AR	G Y AR

(1) 現状の交通容量解析結果 (休日)

交差点No. 1 (11時台)

流入部 車線	A		B		C		D		現示別 需要率	交差点 需要率
	左直	右	左直	右	左直	右	左直	右		
車線数	1	1	1	1	1	1	1	1		
飽和交通流率の基本値	2000	1800	2000	1800	2000	1800	2000	1800		
車線幅員による補正率	1.00	1.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00		
車線幅員 (m)	3.00	3.00	2.80	2.60	2.75	2.50	3.00	2.80		
縦断勾配による補正率	1.000	1.000	1.000	1.000	0.990	0.990	0.985	0.985		
縦断勾配 (%)	1.0	1.0	-0.9	-0.9	-2.4	-2.4	1.3	1.3		
大型車混入率による補正率	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	0.992	1.000		
大型車混入率 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0		
左折車混入率による補正率	0.888		0.991		0.951		0.954			
左折車混入率 (%)	50.0		3.7		20.6		18.7			
歩行者による低減率	0.15		0.15		0.15		0.15			
有効青時間	31		37		31		37			
歩行者有効青時間	25		31		25		31			
横断歩行者による補正值	-		-		-		-			
右折車混入率による補正率		-		-		-		-		
右折車混入率 (%)										
右折車の通過確率		0.974		0.636		0.974		0.643		
有効青時間 (秒)		31		37		31		37		
現示変わり目の捌け台数		2		2		2		2		
飽和交通流率	1776	-	1883	-	1789	-	1864	-		
交通量	54	125	428	23	34	41	524	8		
正規化交通量	0.030	-	0.227	-	0.019	-	0.281	-		
第1現示	0.030	-			0.019	-			0.030	0.311
第2現示			0.227	-			0.281	-	0.281	
第3現示										
第4現示										
第5現示										
青時間比	38.8	38.8	46.3	46.3	38.8	38.8	46.3	46.3		
交通容量	689	755	872	435	694	713	863	446		
V/Cp	0.078	0.166	0.491	0.053	0.049	0.058	0.607	0.018		
滞留長 (m)	15.8	33.3	85.6	6.7	10.0	12.0	106.0	2.3		

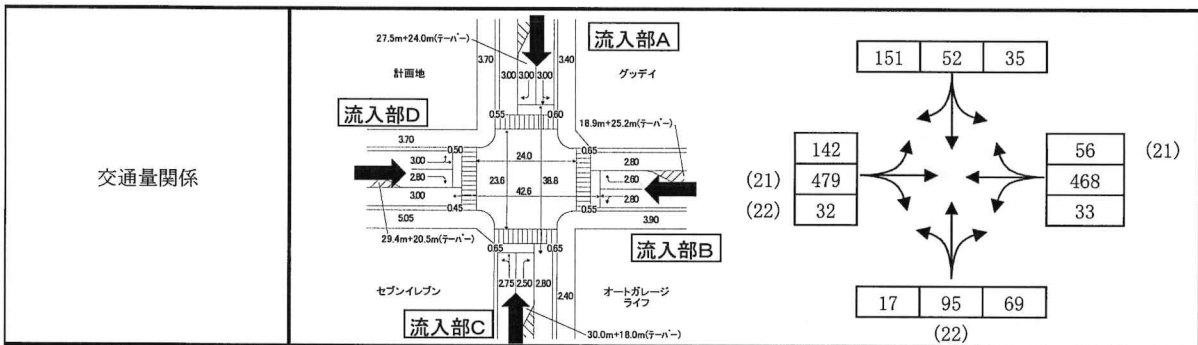


サイクル長	1φ	2φ	3φ	4φ	5φ
80秒					
	G 31秒 Y 3秒 AR 3秒	G 37秒 Y 3秒 AR 3秒	G Y AR	G Y AR	G Y AR

(2) 開店後の交通容量解析結果 (平日)

交差点No. 1 (17時台)

流入部 車線	A		B		C		D		現示別 需要率	交差点 需要率
	左直	右	左直	右	左直	右	左直	右		
車線数	1	1	1	1	1	1	1	1		
飽和交通流率の基本値	2000	1800	2000	1800	2000	1800	2000	1800		
車線幅員による補正率	1.00	1.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00		
車線幅員 (m)	3.00	3.00	2.80	2.60	2.75	2.50	3.00	2.80		
縦断勾配による補正率	1.000	1.000	1.000	1.000	0.990	0.990	0.985	0.985		
縦断勾配 (%)	1.0	1.0	-0.9	-0.9	-2.4	-2.4	1.3	1.3		
大型車混入率による補正率	1.000	0.991	0.988	1.000	1.000	1.000	0.988	1.000		
大型車混入率 (%)	0.0	1.3	1.8	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0		
左折車混入率による補正率	0.909		0.983		0.963		0.943			
左折車混入率 (%)	40.2		6.6		15.2		22.9			
歩行者による低減率	0.15		0.15		0.15		0.15			
有効青時間	30		48		30		48			
歩行者有効青時間	24		42		24		42			
横断歩行者による補正值	-		-		-		-			
右折車混入率による補正率		-		-		-		-		
右折車混入率 (%)										
右折車の通過確率		0.910		0.607		0.951		0.613		
有効青時間 (秒)		30		48		30		48		
現示変わり目の捌け台数		2		2		2		2		
飽和交通流率	1818	-	1845	-	1811	-	1835	-		
交通量	87	151	501	56	112	69	621	32		
正規化交通量	0.048	-	0.272	-	0.062	-	0.338	-		
第1現示	0.048	-			0.062	-			0.062	0.400
第2現示			0.272	-				0.338	0.338	
第3現示										
第4現示										
第5現示										
青時間比	33.3	33.3	53.3	53.3	33.3	33.3	53.3	53.3		
交通容量	605	567	983	481	603	585	978	487		
V/Cp	0.144	0.266	0.510	0.116	0.186	0.118	0.635	0.066		
滞留長 (m)	28.7	43.6	114.8	18.5	33.6	22.8	142.2	10.6		

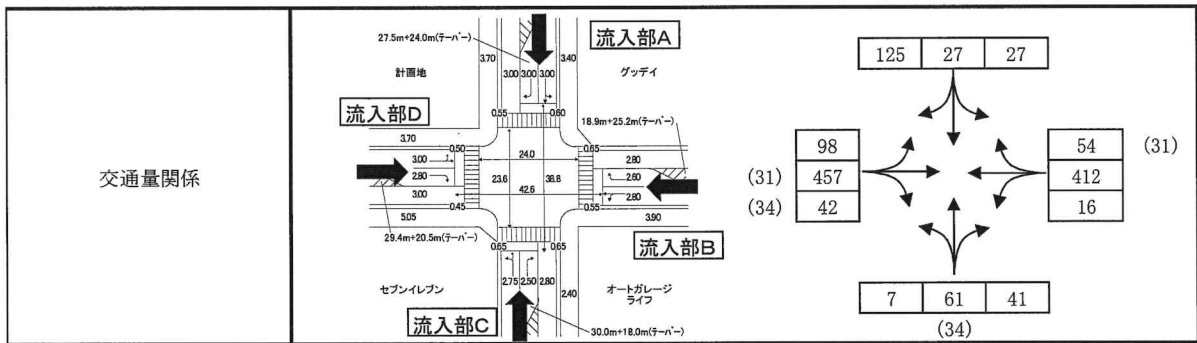


サイクル長	1φ	2φ	3φ	4φ	5φ
90秒					
	G 30秒 Y 3秒 AR 3秒	G 48秒 Y 3秒 AR 3秒	G Y AR	G Y AR	G Y AR

(2) 開店後の交通容量解析結果 (休日)

交差点No. 1 (11時台)

流入部 車線	A		B		C		D		現示別 需要率	交差点 需要率
	左直	右	左直	右	左直	右	左直	右		
車線数	1	1	1	1	1	1	1	1		
飽和交通流率の基本値	2000	1800	2000	1800	2000	1800	2000	1800		
車線幅員による補正率	1.00	1.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00		
車線幅員 (m)	3.00	3.00	2.80	2.60	2.75	2.50	3.00	2.80		
縦断勾配による補正率	1.000	1.000	1.000	1.000	0.990	0.990	0.985	0.985		
縦断勾配 (%)	1.0	1.0	-0.9	-0.9	-2.4	-2.4	1.3	1.3		
大型車混入率による補正率	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	0.992	1.000		
大型車混入率 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0		
左折車混入率による補正率	0.888		0.991		0.975		0.956			
左折車混入率 (%)	50.0		3.7		10.3		17.7			
歩行者による低減率	0.15		0.15		0.15		0.15			
有効青時間	31		37		31		37			
歩行者有効青時間	25		31		25		31			
横断歩行者による補正值	-		-		-		-			
右折車混入率による補正率		-		-		-		-		
右折車混入率 (%)										
右折車の通過確率		0.942		0.619		0.974		0.643		
有効青時間 (秒)		31		37		31		37		
現示変わり目の捌け台数		2		2		2		2		
飽和交通流率	1776	-	1883	-	1834	-	1868	-		
交通量	54	125	428	54	68	41	555	42		
正規化交通量	0.030	-	0.227	-	0.037	-	0.297	-		
第1現示	0.030	-			0.037	-			0.037	0.334
第2現示			0.227	-			0.297	-	0.297	
第3現示										
第4現示										
第5現示										
青時間比	38.8	38.8	46.3	46.3	38.8	38.8	46.3	46.3		
交通容量	689	714	872	411	712	713	865	446		
V/Cp	0.078	0.175	0.491	0.131	0.096	0.058	0.642	0.094		
滞留長 (m)	15.8	33.3	85.6	15.8	19.9	12.0	112.2	12.3		



サイクル長	1φ	2φ	3φ	4φ	5φ
80秒					
	G 31秒 Y 3秒 AR 3秒	G 37秒 Y 3秒 AR 3秒	G Y AR	G Y AR	G Y AR

第7章 現況交通調査結果

- (1) 交通流量調査結果
- (2) 交差点現示および運用秒時調査結果
- (3) 交差点需要率結果

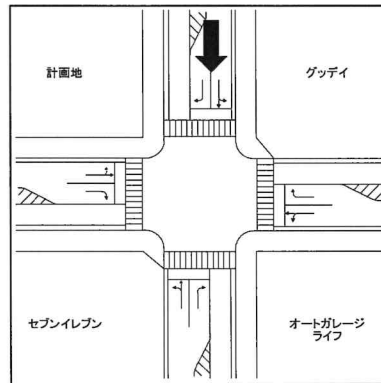
(1) 交通流量調査結果

交差点交通流動調査集計表

交差点No. 1

調査日 : 令和7年10月6日(月)

方向 : 交差南進方面



	左折			直進			右折			自動車計	全車種合計	自転車	歩行者
	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車				
7:00 ~ 8:00	0	13	0	2	57	0	2	123	1	194	198	10	3
8:00 ~ 9:00	1	30	0	1	68	0	0	112	3	213	215	7	0
9:00 ~ 10:00	1	26	3	1	27	0	1	93	1	150	153	1	0
10:00 ~ 11:00	0	24	1	0	34	0	2	130	2	191	193	2	0
11:00 ~ 12:00	0	19	1	0	23	0	0	122	4	169	169	0	0
12:00 ~ 13:00	1	32	0	1	21	1	3	88	1	143	148	1	0
13:00 ~ 14:00	1	15	1	0	24	0	1	115	4	159	161	1	1
14:00 ~ 15:00	1	20	0	1	31	0	0	121	0	172	174	0	1
15:00 ~ 16:00	0	25	0	1	28	0	0	113	0	166	167	0	0
16:00 ~ 17:00	0	23	0	1	41	0	0	114	0	178	179	3	0
17:00 ~ 18:00	0	35	0	3	49	0	0	149	2	235	238	1	0
18:00 ~ 19:00	0	38	0	0	23	0	0	96	0	157	157	4	1
19:00 ~ 20:00	0	14	0	0	8	0	0	70	1	93	93	1	0
合計	5	314	6	11	434	1	9	1446	19	2220	2245	31	6

【流動特性】

	流動分岐率(%)				大型車混入率(%)				二輪車混入率(%)			
	左折	直進	右折	計	左折	直進	右折	平均	左折	直進	右折	平均
7:00 ~ 8:00	6.6	29.8	63.6	100.0	0.0	0.0	0.8	0.5	0.0	3.4	1.6	2.0
8:00 ~ 9:00	14.4	32.1	53.5	100.0	0.0	0.0	2.6	1.4	3.2	1.4	0.0	0.9
9:00 ~ 10:00	19.6	18.3	62.1	100.0	10.0	0.0	1.1	2.6	3.3	3.6	1.1	2.0
10:00 ~ 11:00	13.0	17.6	69.4	100.0	4.0	0.0	1.5	1.6	0.0	0.0	1.5	1.0
11:00 ~ 12:00	11.8	13.6	74.6	100.0	5.0	0.0	3.2	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0
12:00 ~ 13:00	22.3	15.5	62.2	100.0	0.0	4.3	1.1	1.4	3.0	4.3	3.3	3.4
13:00 ~ 14:00	10.6	14.9	74.5	100.0	5.9	0.0	3.3	3.1	5.9	0.0	0.8	1.2
14:00 ~ 15:00	12.1	18.4	69.5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	3.1	0.0	1.1
15:00 ~ 16:00	15.0	17.4	67.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	0.6
16:00 ~ 17:00	12.8	23.5	63.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.6
17:00 ~ 18:00	14.7	21.8	63.4	100.0	0.0	0.0	1.3	0.8	0.0	5.8	0.0	1.3
18:00 ~ 19:00	24.2	14.6	61.1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
19:00 ~ 20:00	15.1	8.6	76.3	100.0	0.0	0.0	1.4	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0
平均	14.5	19.9	65.7	100.0	1.8	0.2	1.3	1.2	1.5	2.5	0.6	1.1

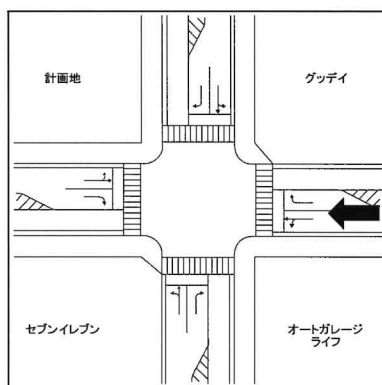
(1) 交通流量調査結果

交差点交通流動調査集計表

交差点No. 1

調査日 : 令和7年10月6日(月)

方向 : 幹線西進方面



	左折			直進			右折			自動車計	全車種合計	自転車	歩行者
	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車				
7:00 ~ 8:00	1	34	0	3	362	11	0	20	0	427	431	7	8
8:00 ~ 9:00	2	37	0	4	374	13	0	24	0	448	454	12	0
9:00 ~ 10:00	1	37	0	4	271	16	0	20	1	345	350	1	0
10:00 ~ 11:00	0	33	0	7	338	26	0	24	0	421	428	0	0
11:00 ~ 12:00	1	22	0	2	340	15	0	19	0	396	399	0	0
12:00 ~ 13:00	1	27	0	6	323	12	0	22	0	384	391	0	0
13:00 ~ 14:00	0	29	0	11	331	12	0	20	1	393	404	0	0
14:00 ~ 15:00	1	32	0	4	327	25	1	14	2	400	406	0	1
15:00 ~ 16:00	1	32	0	9	362	15	0	19	1	429	439	1	2
16:00 ~ 17:00	0	31	0	11	394	15	1	23	1	464	476	8	2
17:00 ~ 18:00	0	33	0	7	452	9	0	35	0	529	536	4	3
18:00 ~ 19:00	0	36	0	6	375	7	1	18	0	436	443	5	3
19:00 ~ 20:00	1	10	0	3	240	1	0	12	0	263	267	1	0
合計	9	393	0	77	4489	177	3	270	6	5335	5424	39	19

【流動特性】

	流動分岐率(%)				大型車混入率(%)				二輪車混入率(%)			
	左折	直進	右折	計	左折	直進	右折	平均	左折	直進	右折	平均
7:00 ~ 8:00	8.1	87.2	4.6	100.0	0.0	2.9	0.0	2.6	2.9	0.8	0.0	0.9
8:00 ~ 9:00	8.6	86.1	5.3	100.0	0.0	3.3	0.0	2.9	5.1	1.0	0.0	1.3
9:00 ~ 10:00	10.9	83.1	6.0	100.0	0.0	5.5	4.8	4.9	2.6	1.4	0.0	1.4
10:00 ~ 11:00	7.7	86.7	5.6	100.0	0.0	7.0	0.0	6.1	0.0	1.9	0.0	1.6
11:00 ~ 12:00	5.8	89.5	4.8	100.0	0.0	4.2	0.0	3.8	4.3	0.6	0.0	0.8
12:00 ~ 13:00	7.2	87.2	5.6	100.0	0.0	3.5	0.0	3.1	3.6	1.8	0.0	1.8
13:00 ~ 14:00	7.2	87.6	5.2	100.0	0.0	3.4	4.8	3.2	0.0	3.1	0.0	2.7
14:00 ~ 15:00	8.1	87.7	4.2	100.0	0.0	7.0	11.8	6.7	3.0	1.1	5.9	1.5
15:00 ~ 16:00	7.5	87.9	4.6	100.0	0.0	3.9	5.0	3.6	3.0	2.3	0.0	2.3
16:00 ~ 17:00	6.5	88.2	5.3	100.0	0.0	3.6	4.0	3.4	0.0	2.6	4.0	2.5
17:00 ~ 18:00	6.2	87.3	6.5	100.0	0.0	1.9	0.0	1.7	0.0	1.5	0.0	1.3
18:00 ~ 19:00	8.1	87.6	4.3	100.0	0.0	1.8	0.0	1.6	0.0	1.5	5.3	1.6
19:00 ~ 20:00	4.1	91.4	4.5	100.0	0.0	0.4	0.0	0.4	9.1	1.2	0.0	1.5
平均	7.4	87.4	5.1	100.0	0.0	3.7	2.2	3.4	2.2	1.6	1.1	1.6

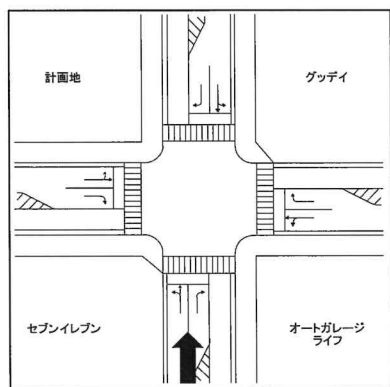
(1) 交通流量調査結果

交差点交通流動調査集計表

交差点No. 1

調査日 : 令和7年10月6日(月)

方向 : 交差北進方面



	左折			直進			右折			自動車計	全車種合計	自転車	歩行者
	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車				
7:00 ~ 8:00	0	7	0	0	30	0	1	51	0	88	89	16	1
8:00 ~ 9:00	0	13	0	2	32	0	2	38	0	83	87	4	2
9:00 ~ 10:00	1	10	0	2	22	1	1	31	0	64	68	2	0
10:00 ~ 11:00	1	15	0	1	22	0	0	30	1	68	70	2	1
11:00 ~ 12:00	0	20	0	1	32	0	0	32	0	84	85	1	0
12:00 ~ 13:00	1	10	0	1	23	0	2	28	0	61	65	3	1
13:00 ~ 14:00	0	11	0	2	24	0	2	29	0	64	68	5	2
14:00 ~ 15:00	0	9	0	3	19	0	1	24	1	53	57	2	1
15:00 ~ 16:00	0	9	0	0	26	0	0	38	2	75	75	8	1
16:00 ~ 17:00	0	12	0	1	38	0	1	50	0	100	102	10	2
17:00 ~ 18:00	0	17	0	2	71	0	0	69	0	157	159	9	2
18:00 ~ 19:00	0	9	0	2	53	0	1	47	0	109	112	10	4
19:00 ~ 20:00	0	6	0	0	24	0	0	22	0	52	52	5	9
合計	3	148	0	17	416	1	11	489	4	1058	1089	77	26

【流動特性】

	流動分岐率(%)				大型車混入率(%)				二輪車混入率(%)			
	左折	直進	右折	計	左折	直進	右折	平均	左折	直進	右折	平均
7:00 ~ 8:00	7.9	33.7	58.4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	1.1
8:00 ~ 9:00	14.9	39.1	46.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	5.0	4.6
9:00 ~ 10:00	16.2	36.8	47.1	100.0	0.0	4.0	0.0	1.5	9.1	8.0	3.1	5.9
10:00 ~ 11:00	22.9	32.9	44.3	100.0	0.0	0.0	3.2	1.4	6.3	4.3	0.0	2.9
11:00 ~ 12:00	23.5	38.8	37.6	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	1.2
12:00 ~ 13:00	16.9	36.9	46.2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	4.2	6.7	6.2
13:00 ~ 14:00	16.2	38.2	45.6	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	6.5	5.9
14:00 ~ 15:00	15.8	38.6	45.6	100.0	0.0	0.0	3.8	1.8	0.0	13.6	3.8	7.0
15:00 ~ 16:00	12.0	34.7	53.3	100.0	0.0	0.0	5.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0
16:00 ~ 17:00	11.8	38.2	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	2.0	2.0
17:00 ~ 18:00	10.7	45.9	43.4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	1.3
18:00 ~ 19:00	8.0	49.1	42.9	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	2.1	2.7
19:00 ~ 20:00	11.5	46.2	42.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平均	13.9	39.9	46.3	100.0	0.0	0.2	0.8	0.5	2.0	3.9	2.2	2.8

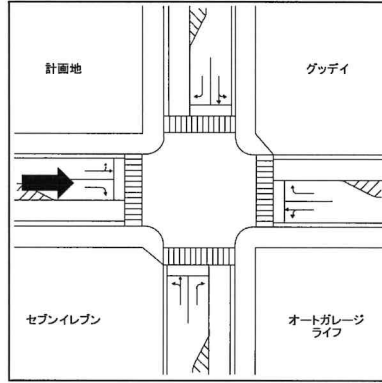
(1) 交通流量調査結果

交差点交通流動調査集計表

交差点No. 1

調査日 : 令和7年10月6日(月)

方向 : 幹線東進方面



	左折			直進			右折			自動車計	全車種合計	自転車	歩行者
	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車				
7:00 ~ 8:00	0	69	4	12	304	24	0	1	0	402	414	12	1
8:00 ~ 9:00	0	73	2	9	272	18	0	2	0	367	376	2	2
9:00 ~ 10:00	3	68	4	10	239	17	0	2	0	330	343	0	0
10:00 ~ 11:00	1	96	2	8	321	14	0	5	0	438	447	3	2
11:00 ~ 12:00	0	100	6	4	307	19	0	6	0	438	442	1	0
12:00 ~ 13:00	0	75	1	2	274	12	0	6	0	368	370	5	0
13:00 ~ 14:00	2	84	2	6	268	11	0	8	0	373	381	1	1
14:00 ~ 15:00	1	82	4	1	290	9	1	3	0	388	391	0	0
15:00 ~ 16:00	1	101	4	5	323	8	0	4	0	440	446	2	0
16:00 ~ 17:00	1	112	2	4	372	11	0	5	0	502	507	3	1
17:00 ~ 18:00	0	141	1	4	444	10	0	10	0	606	610	1	1
18:00 ~ 19:00	1	92	1	1	370	5	0	12	0	480	482	3	0
19:00 ~ 20:00	0	68	0	1	257	1	0	2	0	328	329	1	0
合計	10	1161	33	67	4041	159	1	66	0	5460	5538	34	8

【流動特性】

	流動分岐率(%)				大型車混入率(%)				二輪車混入率(%)			
	左折	直進	右折	計	左折	直進	右折	平均	左折	直進	右折	平均
7:00 ~ 8:00	17.6	82.1	0.2	100.0	5.5	7.1	0.0	6.8	0.0	3.5	0.0	2.9
8:00 ~ 9:00	19.9	79.5	0.5	100.0	2.7	6.0	0.0	5.3	0.0	3.0	0.0	2.4
9:00 ~ 10:00	21.9	77.6	0.6	100.0	5.3	6.4	0.0	6.1	4.0	3.8	0.0	3.8
10:00 ~ 11:00	22.1	76.7	1.1	100.0	2.0	4.1	0.0	3.6	1.0	2.3	0.0	2.0
11:00 ~ 12:00	24.0	74.7	1.4	100.0	5.7	5.8	0.0	5.7	0.0	1.2	0.0	0.9
12:00 ~ 13:00	20.5	77.8	1.6	100.0	1.3	4.2	0.0	3.5	0.0	0.7	0.0	0.5
13:00 ~ 14:00	23.1	74.8	2.1	100.0	2.3	3.9	0.0	3.4	2.3	2.1	0.0	2.1
14:00 ~ 15:00	22.3	76.7	1.0	100.0	4.6	3.0	0.0	3.3	1.1	0.3	25.0	0.8
15:00 ~ 16:00	23.8	75.3	0.9	100.0	3.8	2.4	0.0	2.7	0.9	1.5	0.0	1.3
16:00 ~ 17:00	22.7	76.3	1.0	100.0	1.7	2.8	0.0	2.6	0.9	1.0	0.0	1.0
17:00 ~ 18:00	23.3	75.1	1.6	100.0	0.7	2.2	0.0	1.8	0.0	0.9	0.0	0.7
18:00 ~ 19:00	19.5	78.0	2.5	100.0	1.1	1.3	0.0	1.2	1.1	0.3	0.0	0.4
19:00 ~ 20:00	20.7	78.7	0.6	100.0	0.0	0.4	0.0	0.3	0.0	0.4	0.0	0.3
平均	21.7	77.0	1.2	100.0	2.7	3.7	0.0	3.5	0.8	1.6	1.5	1.4

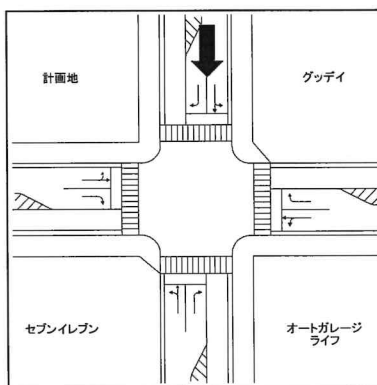
(1) 交通流量調査結果

交差点交通流動調査集計表

交差点No. 1

調査日 : 令和7年10月5日(日)

方向 : 交差南進方面



	左折			直進			右折			自動車計	全車種合計	自転車	歩行者
	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車				
7:00 ~ 8:00	0	4	0	1	10	0	1	40	1	55	57	0	0
8:00 ~ 9:00	0	15	0	1	18	0	1	63	1	97	99	0	1
9:00 ~ 10:00	1	24	0	0	16	0	4	100	0	140	145	6	0
10:00 ~ 11:00	3	29	0	1	18	0	3	123	0	170	177	1	0
11:00 ~ 12:00	1	26	0	0	27	0	4	121	0	174	179	1	0
12:00 ~ 13:00	0	27	0	1	20	0	2	106	0	153	156	1	0
13:00 ~ 14:00	1	34	0	0	20	0	4	114	0	168	173	1	0
14:00 ~ 15:00	0	28	0	0	15	0	7	135	0	178	185	0	0
15:00 ~ 16:00	0	27	0	0	14	0	8	119	2	162	170	0	1
16:00 ~ 17:00	0	21	0	0	28	0	2	129	0	178	180	0	0
17:00 ~ 18:00	0	25	0	1	15	0	1	112	1	153	155	0	0
18:00 ~ 19:00	0	24	0	0	17	0	0	75	1	117	117	1	1
19:00 ~ 20:00	0	10	0	0	6	0	1	53	0	69	70	0	0
合計	6	294	0	5	224	0	38	1290	6	1814	1863	11	3

【流動特性】

	流動分岐率(%)				大型車混入率(%)				二輪車混入率(%)			
	左折	直進	右折	計	左折	直進	右折	平均	左折	直進	右折	平均
7:00 ~ 8:00	7.0	19.3	73.7	100.0	0.0	0.0	2.4	1.8	0.0	9.1	2.4	3.5
8:00 ~ 9:00	15.2	19.2	65.7	100.0	0.0	0.0	1.5	1.0	0.0	5.3	1.5	2.0
9:00 ~ 10:00	17.2	11.0	71.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	3.8	3.4
10:00 ~ 11:00	18.1	10.7	71.2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.4	5.3	2.4	4.0
11:00 ~ 12:00	15.1	15.1	69.8	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	3.2	2.8
12:00 ~ 13:00	17.3	13.5	69.2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	1.9	1.9
13:00 ~ 14:00	20.2	11.6	68.2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	3.4	2.9
14:00 ~ 15:00	15.1	8.1	76.8	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.9	3.8
15:00 ~ 16:00	15.9	8.2	75.9	100.0	0.0	0.0	1.6	1.2	0.0	0.0	6.2	4.7
16:00 ~ 17:00	11.7	15.6	72.8	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.1
17:00 ~ 18:00	16.1	10.3	73.5	100.0	0.0	0.0	0.9	0.6	0.0	6.3	0.9	1.3
18:00 ~ 19:00	20.5	14.5	65.0	100.0	0.0	0.0	1.3	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0
19:00 ~ 20:00	14.3	8.6	77.1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	1.4
平均	16.1	12.3	71.6	100.0	0.0	0.0	0.4	0.3	2.0	2.2	2.8	2.6

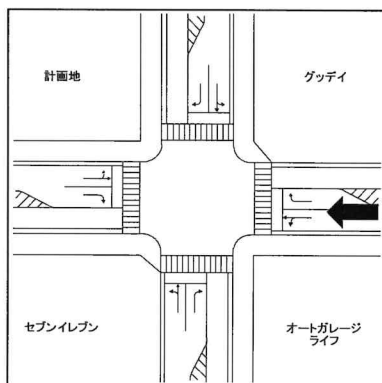
(1) 交通流量調査結果

交差点交通流動調査集計表

交差点No. 1

調査日 : 令和7年10月5日(日)

方向 : 幹線西進方面



	左折			直進			右折			自動車計	全車種合計	自転車	歩行者
	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車				
7:00 ~ 8:00	1	5	0	1	131	1	0	5	0	142	144	0	2
8:00 ~ 9:00	0	12	0	0	202	0	0	8	0	222	222	1	0
9:00 ~ 10:00	0	14	0	6	269	4	1	10	0	297	304	12	1
10:00 ~ 11:00	1	20	0	8	392	2	1	15	0	429	439	0	1
11:00 ~ 12:00	0	16	0	7	405	0	1	22	0	443	451	2	0
12:00 ~ 13:00	1	14	0	13	357	2	2	16	0	389	405	12	0
13:00 ~ 14:00	0	14	0	12	410	2	1	23	0	449	462	3	0
14:00 ~ 15:00	2	15	0	34	409	1	0	27	0	452	488	1	1
15:00 ~ 16:00	0	17	0	32	470	3	0	17	0	507	539	6	0
16:00 ~ 17:00	0	17	0	32	459	1	0	24	0	501	533	2	0
17:00 ~ 18:00	0	21	0	7	413	4	0	24	0	462	469	4	2
18:00 ~ 19:00	1	16	0	6	338	1	0	24	0	379	386	2	2
19:00 ~ 20:00	0	6	0	5	189	1	1	8	0	204	210	0	0
合計	6	187	0	163	4444	22	7	223	0	4876	5052	45	9

【流動特性】

	流動分岐率(%)				大型車混入率(%)				二輪車混入率(%)			
	左折	直進	右折	計	左折	直進	右折	平均	左折	直進	右折	平均
7:00 ~ 8:00	4.2	92.4	3.5	100.0	0.0	0.8	0.0	0.7	16.7	0.8	0.0	1.4
8:00 ~ 9:00	5.4	91.0	3.6	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9:00 ~ 10:00	4.6	91.8	3.6	100.0	0.0	1.4	0.0	1.3	0.0	2.2	9.1	2.3
10:00 ~ 11:00	4.8	91.6	3.6	100.0	0.0	0.5	0.0	0.5	4.8	2.0	6.3	2.3
11:00 ~ 12:00	3.5	91.4	5.1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	4.3	1.8
12:00 ~ 13:00	3.7	91.9	4.4	100.0	0.0	0.5	0.0	0.5	6.7	3.5	11.1	4.0
13:00 ~ 14:00	3.0	91.8	5.2	100.0	0.0	0.5	0.0	0.4	0.0	2.8	4.2	2.8
14:00 ~ 15:00	3.5	91.0	5.5	100.0	0.0	0.2	0.0	0.2	11.8	7.7	0.0	7.4
15:00 ~ 16:00	3.2	93.7	3.2	100.0	0.0	0.6	0.0	0.6	0.0	6.3	0.0	5.9
16:00 ~ 17:00	3.2	92.3	4.5	100.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	6.5	0.0	6.0
17:00 ~ 18:00	4.5	90.4	5.1	100.0	0.0	0.9	0.0	0.9	0.0	1.7	0.0	1.5
18:00 ~ 19:00	4.4	89.4	6.2	100.0	0.0	0.3	0.0	0.3	5.9	1.7	0.0	1.8
19:00 ~ 20:00	2.9	92.9	4.3	100.0	0.0	0.5	0.0	0.5	0.0	2.6	11.1	2.9
平均	3.8	91.6	4.6	100.0	0.0	0.5	0.0	0.4	3.1	3.5	3.0	3.5

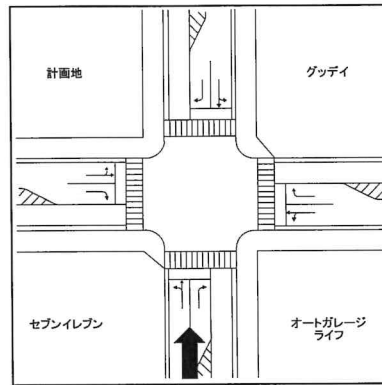
(1) 交通流量調査結果

交差点交通流動調査集計表

交差点No. 1

調査日 : 令和7年10月5日(日)

方向 : 交差北進方面



	左折			直進			右折			自動車計	全車種合計	自転車	歩行者
	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車				
7:00 ~ 8:00	0	5	0	1	11	0	0	10	1	27	28	2	1
8:00 ~ 9:00	0	6	0	1	12	0	0	18	0	36	37	1	1
9:00 ~ 10:00	0	6	0	0	28	0	0	26	0	60	60	8	4
10:00 ~ 11:00	1	14	0	0	30	0	3	32	0	76	80	3	1
11:00 ~ 12:00	0	7	0	1	26	0	0	41	0	74	75	5	2
12:00 ~ 13:00	0	14	0	0	28	0	0	31	0	73	73	1	0
13:00 ~ 14:00	1	12	0	0	28	0	3	24	0	64	68	10	4
14:00 ~ 15:00	1	9	0	1	23	0	2	29	0	61	65	3	2
15:00 ~ 16:00	1	13	0	0	28	0	0	23	0	64	65	3	2
16:00 ~ 17:00	0	10	0	1	26	0	0	44	0	80	81	3	1
17:00 ~ 18:00	0	9	0	1	30	0	1	24	0	63	65	3	1
18:00 ~ 19:00	0	8	0	3	26	0	0	19	0	53	56	2	7
19:00 ~ 20:00	0	2	0	1	17	0	0	17	0	36	37	2	2
合計	4	115	0	10	313	0	9	338	1	767	790	46	28

【流動特性】

	流動分岐率(%)				大型車混入率(%)				二輪車混入率(%)			
	左折	直進	右折	計	左折	直進	右折	平均	左折	直進	右折	平均
7:00 ~ 8:00	17.9	42.9	39.3	100.0	0.0	0.0	9.1	3.6	0.0	8.3	0.0	3.6
8:00 ~ 9:00	16.2	35.1	48.6	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	2.7
9:00 ~ 10:00	10.0	46.7	43.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10:00 ~ 11:00	18.8	37.5	43.8	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	8.6	5.0
11:00 ~ 12:00	9.3	36.0	54.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	1.3
12:00 ~ 13:00	19.2	38.4	42.5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13:00 ~ 14:00	19.1	41.2	39.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	11.1	5.9
14:00 ~ 15:00	15.4	36.9	47.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	4.2	6.5	6.2
15:00 ~ 16:00	21.5	43.1	35.4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	1.5
16:00 ~ 17:00	12.3	33.3	54.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	1.2
17:00 ~ 18:00	13.8	47.7	38.5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	4.0	3.1
18:00 ~ 19:00	14.3	51.8	33.9	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.3	0.0	5.4
19:00 ~ 20:00	5.4	48.6	45.9	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	2.7
平均	15.1	40.9	44.1	100.0	0.0	0.0	0.3	0.1	3.4	3.1	2.6	2.9

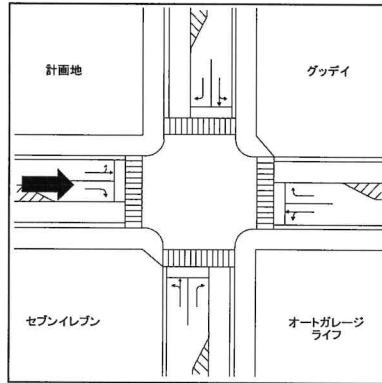
(1) 交通流量調査結果

交差点交通流動調査集計表

交差点No. 1

調査日 : 令和7年10月5日(日)

方向 : 幹線東進方面



	左折			直進			右折			自動車計	全車種合計	自転車	歩行者
	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車				
7:00 ~ 8:00	0	30	0	13	120	4	0	1	0	155	168	1	1
8:00 ~ 9:00	3	43	0	78	170	2	0	2	0	217	298	0	1
9:00 ~ 10:00	6	75	0	87	266	3	0	6	0	350	443	2	0
10:00 ~ 11:00	1	101	0	34	338	1	0	5	0	445	480	0	0
11:00 ~ 12:00	6	90	2	13	409	4	0	8	0	513	532	0	2
12:00 ~ 13:00	4	104	0	13	347	3	0	10	0	464	481	3	0
13:00 ~ 14:00	3	90	1	5	349	4	0	11	0	455	463	0	0
14:00 ~ 15:00	0	95	0	8	331	6	0	5	0	437	445	0	0
15:00 ~ 16:00	3	96	4	9	333	5	0	3	0	441	453	3	1
16:00 ~ 17:00	1	96	0	4	355	4	0	3	0	458	463	2	1
17:00 ~ 18:00	0	91	1	3	355	2	0	10	0	459	462	0	0
18:00 ~ 19:00	0	65	0	4	238	0	0	8	0	311	315	0	3
19:00 ~ 20:00	1	40	0	0	174	0	0	3	0	217	218	0	0
合計	28	1016	8	271	3785	38	0	75	0	4922	5221	11	9

【流動特性】

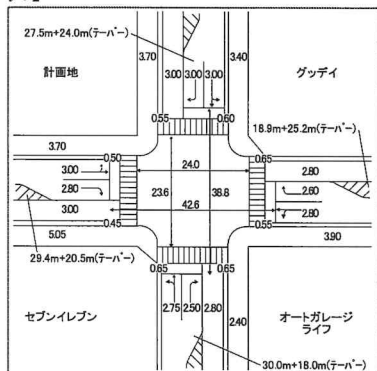
	流動分岐率(%)				大型車混入率(%)				二輪車混入率(%)			
	左折	直進	右折	計	左折	直進	右折	平均	左折	直進	右折	平均
7:00 ~ 8:00	17.9	81.5	0.6	100.0	0.0	2.9	0.0	2.4	0.0	9.5	0.0	7.7
8:00 ~ 9:00	15.4	83.9	0.7	100.0	0.0	0.8	0.0	0.7	6.5	31.2	0.0	27.2
9:00 ~ 10:00	18.3	80.4	1.4	100.0	0.0	0.8	0.0	0.7	7.4	24.4	0.0	21.0
10:00 ~ 11:00	21.3	77.7	1.0	100.0	0.0	0.3	0.0	0.2	1.0	9.1	0.0	7.3
11:00 ~ 12:00	18.4	80.1	1.5	100.0	2.0	0.9	0.0	1.1	6.1	3.1	0.0	3.6
12:00 ~ 13:00	22.5	75.5	2.1	100.0	0.0	0.8	0.0	0.6	3.7	3.6	0.0	3.5
13:00 ~ 14:00	20.3	77.3	2.4	100.0	1.1	1.1	0.0	1.1	3.2	1.4	0.0	1.7
14:00 ~ 15:00	21.3	77.5	1.1	100.0	0.0	1.7	0.0	1.3	0.0	2.3	0.0	1.8
15:00 ~ 16:00	22.7	76.6	0.7	100.0	3.9	1.4	0.0	2.0	2.9	2.6	0.0	2.6
16:00 ~ 17:00	21.0	78.4	0.6	100.0	0.0	1.1	0.0	0.9	1.0	1.1	0.0	1.1
17:00 ~ 18:00	19.9	77.9	2.2	100.0	1.1	0.6	0.0	0.6	0.0	0.8	0.0	0.6
18:00 ~ 19:00	20.6	76.8	2.5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	1.3
19:00 ~ 20:00	18.8	79.8	1.4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.5
平均	20.1	78.4	1.4	100.0	0.8	0.9	0.0	0.9	2.7	6.6	0.0	5.7

(2) 交差点現示および運用秒時調査結果

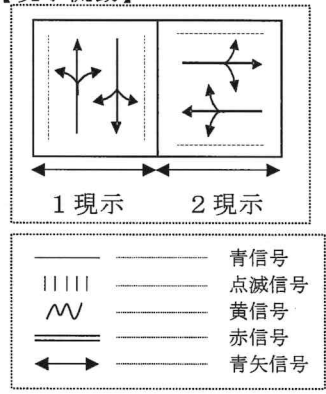
信号現示階梯及び運用秒時

交差点名： 交差点No.1

【形状】



【現示流動】



【現示階梯】

	1 PG	1 PW	1 G	1 Y	1 R	2 PG	2 PW	2 G	2 Y	2 R
交差 歩行 (1 P)										
交差 車両 (1 G)				〰						
幹線 歩行 (2 P)										
幹線 車両 (2 G)									〰	
階梯秒時	V	4	2	3	3	V	4	2	3	3

【平日の運用秒時】

	1 現示	2 現示	3 現示	4 現示	サイクル長	スプリット値
7:00 ~ 8:00	36	54			90	40:60
8:00 ~ 9:00	36	54			90	40:60
9:00 ~ 10:00	37	43			80	46:54
10:00 ~ 11:00	37	43			80	46:54
11:00 ~ 12:00	37	43			80	46:54
12:00 ~ 13:00	37	43			80	46:54
13:00 ~ 14:00	37	43			80	46:54
14:00 ~ 15:00	37	43			80	46:54
15:00 ~ 16:00	37	43			80	46:54
16:00 ~ 17:00	37	43			80	46:54
17:00 ~ 18:00	36	54			90	40:60
18:00 ~ 19:00	36	54			90	40:60
19:00 ~ 20:00	32	38			70	46:54

【休日の運用秒時】

	1 現示	2 現示	3 現示	4 現示	サイクル長	スプリット値
7:00 ~ 8:00	37	43			80	46:54
8:00 ~ 9:00	37	43			80	46:54
9:00 ~ 10:00	37	43			80	46:54
10:00 ~ 11:00	37	43			80	46:54
11:00 ~ 12:00	37	43			80	46:54
12:00 ~ 13:00	37	43			80	46:54
13:00 ~ 14:00	37	43			80	46:54
14:00 ~ 15:00	37	43			80	46:54
15:00 ~ 16:00	37	43			80	46:54
16:00 ~ 17:00	37	43			80	46:54
17:00 ~ 18:00	37	43			80	46:54
18:00 ~ 19:00	37	43			80	46:54
19:00 ~ 20:00	32	38			70	46:54

(3) 交差点需要率結果

<現状の交差点需要率>

交差点No. 1

【平日】

時間帯	A		B		C		D		1 現示 需要率	2 現示 需要率	交差点 需要率
	左直	右	左直	右	左直	右	左直	右			
7:00~8:00	0.038	—	0.225	—	0.021	—	0.230	—	0.038	0.230	0.268
8:00~9:00	0.054	—	0.237	—	0.027	—	0.208	—	0.054	0.237	0.291
9:00~10:00	0.034	—	0.184	—	0.021	—	0.191	—	0.034	0.191	0.225
10:00~11:00	0.033	—	0.227	—	0.023	—	0.244	—	0.033	0.244	0.277
11:00~12:00	0.024	—	0.209	—	0.031	—	0.245	—	0.031	0.245	0.276
12:00~13:00	0.033	—	0.203	—	0.020	—	0.200	—	0.033	0.203	0.236
13:00~14:00	0.023	—	0.210	—	0.021	—	0.206	—	0.023	0.210	0.233
14:00~15:00	0.029	—	0.219	—	0.018	—	0.213	—	0.029	0.219	0.248
15:00~16:00	0.030	—	0.231	—	0.020	—	0.243	—	0.030	0.243	0.273
16:00~17:00	0.035	—	0.247	—	0.029	—	0.275	—	0.035	0.275	0.310
17:00~18:00	0.048	—	0.272	—	0.050	—	0.328	—	0.050	0.328	0.378
18:00~19:00	0.035	—	0.231	—	0.035	—	0.254	—	0.035	0.254	0.289
19:00~20:00	0.013	—	0.136	—	0.017	—	0.175	—	0.017	0.175	0.192
平均	0.033	—	0.218	—	0.026	—	0.232	—	0.034	0.235	0.269

【休日】

時間帯	A		B		C		D		1 現示 需要率	2 現示 需要率	交差点 需要率
	左直	右	左直	右	左直	右	左直	右			
7:00~8:00	0.008	—	0.074	—	0.010	—	0.090	—	0.010	0.090	0.100
8:00~9:00	0.019	—	0.114	—	0.011	—	0.157	—	0.019	0.157	0.176
9:00~10:00	0.024	—	0.158	—	0.019	—	0.234	—	0.024	0.234	0.258
10:00~11:00	0.030	—	0.226	—	0.026	—	0.255	—	0.030	0.255	0.285
11:00~12:00	0.030	—	0.227	—	0.019	—	0.281	—	0.030	0.281	0.311
12:00~13:00	0.027	—	0.206	—	0.024	—	0.254	—	0.027	0.254	0.281
13:00~14:00	0.032	—	0.233	—	0.024	—	0.244	—	0.032	0.244	0.276
14:00~15:00	0.025	—	0.245	—	0.019	—	0.238	—	0.025	0.245	0.270
15:00~16:00	0.024	—	0.278	—	0.024	—	0.245	—	0.024	0.278	0.302
16:00~17:00	0.027	—	0.270	—	0.021	—	0.248	—	0.027	0.270	0.297
17:00~18:00	0.024	—	0.238	—	0.022	—	0.243	—	0.024	0.243	0.267
18:00~19:00	0.024	—	0.193	—	0.021	—	0.164	—	0.024	0.193	0.217
19:00~20:00	0.009	—	0.107	—	0.011	—	0.114	—	0.011	0.114	0.125
平均	0.023	—	0.198	—	0.019	—	0.213	—	0.024	0.220	0.243

別添資料-2

ドラッグストアモリ山鹿桜町店
騒音予測評価報告書

— 目 次 —

第1章 目 的	1
第2章 調査概要	1
1. 既存類似店舗調査	1
2. 測定項目	1
3. 測定方法	2
第3章 調査結果	2
第4章 騒音予測	4
1. 出店計画店舗の概要	4
2. 店舗周辺の住居等の立地条件	4
3. 予測地点の選定	4
4. 騒音発生源の配置	6
5. 予測項目	1 2
6. 予測方法	1 2
第5章 予測結果	1 5
1. 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベル予測結果	1 5
2. 発生する騒音ごとの騒音レベル最大値予測結果	2 4

第1章 目的

大規模小売店舗立地法は、大規模小売店舗の立地に関して、出店に伴う交通混雑、騒音などその周辺地域の生活環境を保持するために適正な配慮を確保するよう求めている。

特に、配慮すべき環境項目の一つとして、「騒音」に関して騒音の予測・評価及び防止対策の実効を期待している。

このようなことから、「ドラッグストアモリ山鹿桜町店」の出店計画における大規模小売店舗立地法第5条第1項届出書作成に伴う騒音評価業務は、「熊本県大規模小売店舗立地法届出の手引」に基づき、店舗から発生する騒音の「総合的な予測・評価」及び「発生する騒音ごとの予測・評価」を行うことで、周辺地域の生活環境への影響を把握し、騒音防止に関連する法令の遵守と悪化防止の措置を講じるための資料とすることを目的とした。

第2章 調査概要

1. 既存類似店舗調査

「ドラッグストアモリ山鹿桜町店」の出店計画により、店舗から営業活動に伴って発生する騒音の予測を行うためのデータベースとなるデータ収集を行うため、既存類似店舗から発生している騒音について調査を実施した。

また、室外機等の設備機器から発生する騒音レベルは、メーカー提供値及びカタログ値に示される「基準距離における騒音レベル」を引用した。

(1) 調査店舗

○ドラッグストアモリ小国店

所在地；熊本県阿蘇郡南小国町大字赤馬場字椴皮原 1283 番 1 外

店舗面積；1,720 m²

営業時間；9:00～24:00

(2) 調査日時

令和7年10月6日（月）10:00～17:00

2. 測定項目

既存類似店舗から発生する騒音について、騒音源の種類ごとに発生源を分類して、それぞれの測定項目を表2-1に示す。

表2-1 騒音源の種類と測定項目

種類	発 生 源	測 定 項 目
定常騒音源	・ 室外機 ・ 冷凍冷蔵庫屋外機 ・ 排気口 ・ キュービクル	等価騒音レベル (LAeq)
変動騒音源	・ 後進警報ブザー音 ・ 廃棄物収集作業音 (圧縮・非圧縮) ・ 搬出入車両アイドリング音 ・ 台車走行音	騒音発生継続時間 (s) 最大値 (Lmax) 騒音発生回数
衝撃騒音源	・ 荷さばき作業に伴う荷下ろし音 ・ 搬出入車両荷台扉開閉音 ・ 搬出入車両座席扉開閉音 ・ 搬出入車両エンジン始動音	単発騒音暴露レベル (LAE) 最大値 (Lmax) 騒音発生回数

騒音等の分析方法は、表 2-2 に示すとおりである。
また、分析に使用した機器を表 2-3 に示す。

表 2-2 騒音等分析方法

分析項目		分析方法	仕様
騒音レベル	等価騒音レベル	<ul style="list-style-type: none"> 騒音計で騒音の大きさごとの平均的な騒音レベル及び継続時間を求める。 騒音計に内蔵された周波数分析器を用いて周波数特性を把握する。 	周波数特性：A 時間重み特性：Fast
	最大値	<ul style="list-style-type: none"> 騒音計の内部処理器により求める。 	
	単発騒音暴露レベル	<ul style="list-style-type: none"> 騒音計の内部処理器により求める。 	
騒音発生源と測定位置関係		<ul style="list-style-type: none"> 基準距離 1 m（発生源と騒音測定地点間の距離） 	—

表 2-3 使用機器一覧表

機器名称	機器型式	製造会社
騒音計（積分型普通騒計）	NA-29	RION

3. 測定方法（JIS Z8731「環境騒音の表示・測定方法」に準拠）

(1) 定常騒音源

室外機等の設備機器から発生する騒音は、メーカー提供値及びカタログ値に示される「基準距離における騒音レベル」を引用し、一部データが無いものについては、実測値を用いる（表 3-1 参照）。

(2) 変動騒音源

敷地内における自動車走行に関する騒音は、「道路交通騒音の予測モデル“ASJ Model 2003”」文献値を用い、その他については、平成 20 年 10 月経済産業省商務情報政策局流通政策課「大規模小売店舗から発生する騒音予測の手引き（第 2 版）」に示されている値を引用した（表 3-2 参照）。

(3) 衝撃騒音源

荷さばき作業に伴い発生する騒音は、既存類似店舗において発生源から基準距離（1m）で測定した値を用いた（表 3-3 参照）。

第 3 章 調査結果

既存類似店舗から発生されるそれぞれの騒音について調査した結果及びメーカー提供データ等のとりまとめた結果を表 3-1～表 3-3 に示す。

この結果は、騒音予測・評価に必要な各種騒音源に関するデータとなるものである。

表3-1 定常騒音源に関するデータ

単位：(dB・A)

名称	型式	能力	騒音レベル	周波数成分 (Hz)						
				63	125	250	500	1000	2000	4000
室外機	RZZP140BD	圧縮機出力2.45kW	55.0	31.6	38.6	44.2	49.4	49.5	48.4	45.6
室外機	RZRP112BD	圧縮機出力1.95kW	52.2	29.1	35.9	40.9	43.4	49.0	45.9	39.3
室外機	R40XEP	圧縮機出力1.10kW	51.8	28.6	36.1	44.4	46.8	47.0	42.4	36.8
冷凍冷蔵庫屋外機	ECOV-D22WA	圧縮機出力2.2kW	53.7	45.1	39.6	47.7	45.8	46.8	45.1	41.8
冷凍冷蔵庫屋外機	ECOV-EN98MC	圧縮機出力9.8kW	54.7	35.1	48.5	45.0	46.6	47.0	44.0	48.2
冷凍冷蔵庫屋外機	ECOV-D37WA	圧縮機出力3.7kW	59.2	39.1	46.8	51.2	52.1	53.6	52.1	49.2
冷凍冷蔵庫屋外機	ECOV-EN55WB	圧縮機出力5.5kW	50.1	33.6	36.1	43.8	41.8	40.0	45.4	41.2
排気口	VD-25ZX10-FP	—	45.0							
排気口	EWf-35CSA	出力0.1kW	47.4	21.1	27.6	36.4	40.3	40.5	42.4	40.3
キュービクル	キュービクルa	—	51.3 *1	36.0	40.4	45.0	45.8	45.3	40.8	34.9

*1 既存類似店舗実測データ

表3-2 変動騒音源に関するデータ

単位：(dB・A)

名称	騒音発生時間及び騒音発生回数	騒音レベル	周波数成分 (Hz)							
			63	125	250	500	1000	2000	4000	
来客車両走行音	2回/台	74.0 *2								
搬出入車両走行音	1～2回/台	83.5 *2								
廃棄物収集車両走行音	1～2回/台	83.5 *2								
搬出入車両後進警報ブザー音	16秒/台	90.0 *3							*1	
廃棄物収集車両後進警報ブザー音	16秒/台	90.0 *3							*1	
廃棄物収集作業音(圧縮)	240秒/台	90.0 *3						*1		
廃棄物収集作業音(非圧縮)	90秒/台	85.0 *3						*1		
搬出入車両アイドリング音	1, 200秒/台	78.6 *3								
台車走行音	6秒×12回/台	71.0 *3							*1	
台車走行音	6秒×12回/台	77.0 *4							*1	

*1 卓越周波数を示す。

*2 ASJ Model 2003 計算根拠

①来客車両走行音

タイヤの半径やギヤ比など自動車に関する既存の研究結果から得られたもの(『自動車の走行パターンを考慮した道路交通騒音の予測-その1.自動車の走行パターンと発生騒音の推定(音響学会50)』)を用い、自動車工学に基づくパワーレベル式(『ASJ Model 2003 付属資料-1 自動車走行音のパワーレベル』)を用い算出すると、82dB(A特性音響パワーレベル)となる。
82dBを半自由空間補正(-8dB(『騒音予測の手引き p-11より))し、74dBとなる。

②搬出入車両走行音・廃棄物収集車両走行音

タイヤの半径やギヤ比など自動車に関する既存の研究結果から得られたもの(『自動車の走行パターンを考慮した道路交通騒音の予測-その1.自動車の走行パターンと発生騒音の推定(音響学会50)』)を用い、自動車工学に基づくパワーレベル式(『ASJ Model 2003 付属資料-1 自動車走行音のパワーレベル』)を用い算出すると、91.5dB(A特性音響パワーレベル)となる。
91.5dBを半自由空間補正(-8dB(『騒音予測の手引き p-11より))し、83.5dBとなる。

*3 騒音予測の手引き

*4 騒音レベル最大値を示す。

表3-3 衝撃騒音源に関するデータ

単位：(dB・A)

名称	騒音発生回数	*1 単発騒音暴露レベル	周波数成分 (Hz)						
			63	125	250	500	1000	2000	4000
荷さばき作業に伴う荷下ろし音	24回/台	73.2	51.2	56.9	60.7	66.2	66.6	68.2	65.7
荷さばき作業に伴う荷下ろし音	24回/台	77.5 *2	51.0	57.7	66.0	70.4	71.1	72.6	69.6
搬出入車両荷台扉開音	1回/台	75.4	43.2	53.7	63.9	69.7	70.4	68.0	67.1
搬出入車両荷台扉開音	1回/台	78.3 *2	46.1	56.3	66.5	72.1	73.9	71.2	69.4
搬出入車両荷台扉閉音	1回/台	77.6	45.4	53.3	61.7	69.4	72.8	72.8	69.5
搬出入車両荷台扉閉音	1回/台	80.7 *2	48.1	56.1	64.3	72.3	75.9	76.1	72.7
搬出入車両座席扉開閉音	2回/台	79.1	53.9	61.9	69.3	72.8	74.4	72.3	68.9
搬出入車両座席扉開閉音	2回/台	81.1 *2	56.3	64.2	72.1	75.4	76.2	73.5	70.2
搬出入車両エンジン始動音	1回/台	79.7	55.0	59.0	63.1	69.3	74.8	74.8	73.3
搬出入車両エンジン始動音	1回/台	81.5 *2	57.5	61.0	64.1	70.9	76.4	76.8	75.3

*1 既存類似店舗実測データ

*2 騒音レベル最大値を示す。

第4章 騒音予測

出店計画店舗から発生される騒音が店舗周辺の予測地点に与える影響を予測する方法は、「大規模小売店舗から発生する騒音の予測の手引き（第2版）」（平成20年10月経済産業省）及び「騒音予測に係るケーススタディ」（平成13年2月経済産業省商務情報政策局流通産業課）に基づいて行った。

1. 出店計画店舗の概要

計画店舗の規模・営業時間等は、次のとおりである。

ドラッグストアモリ山鹿桜町店

所在地；山鹿市山鹿字論出 657 番 1 外

用途地域；無指定地域

店舗面積；1,443 m²

営業時間；24 時間営業

駐車場収容台数；70 台

駐車場利用可能時間帯；24 時間

荷さばき可能時間帯；24 時間

廃棄物収集時間帯；6:00～18:00

設備機器の稼働時間帯；表 4-3 「騒音発生源一覧表」参照

2. 店舗周辺の住居等の立地条件

店舗周辺の住居等の配置状況を添付図面 1 「騒音予測地点位置図」に示す。店舗周辺の都市計画法上の用途地域は、無指定地域である。

店舗周辺の住居等の立地状況として、建物敷地北側には戸建住宅が立地しており、東側には県道畑中山鹿線（道路幅員：17.0m）を挟み店舗が立地している。

また、建物敷地南側には県道畑中山鹿線（道路幅員：19.0m）を挟み店舗が立地しており、西側には里道を挟み農地が面している。

3. 予測地点の選定

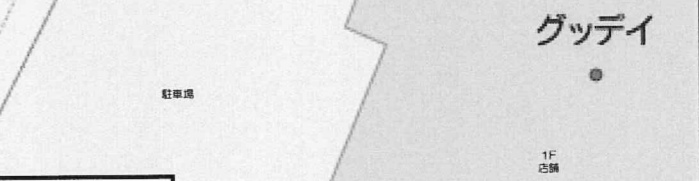
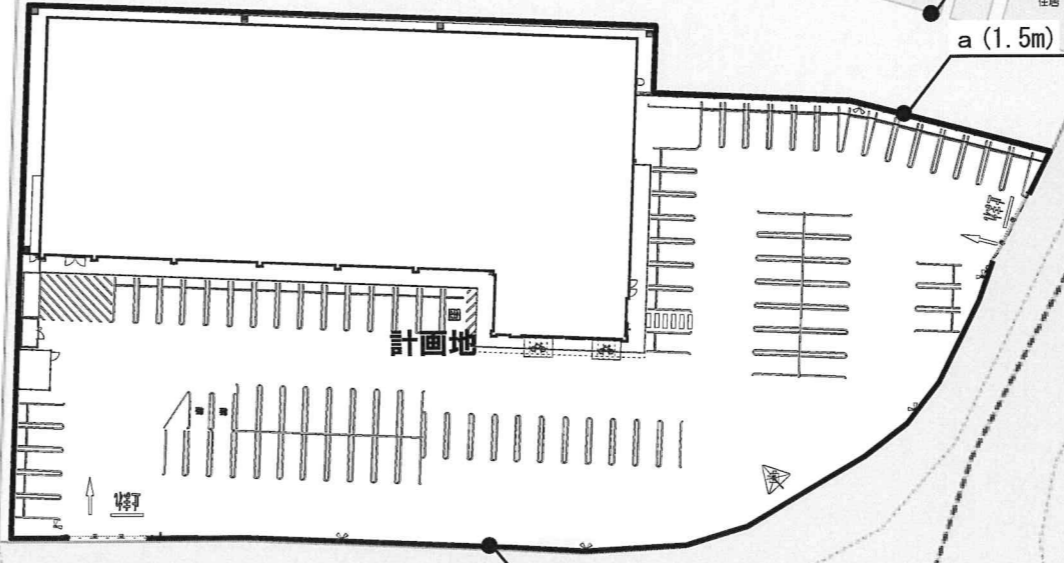
出店計画店舗から発生する騒音について、平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測地点は、店舗の周囲 2 方向からそれぞれ近接した最も騒音の影響を受けやすい地点に立地した住居等の屋外を選定した。

また、夜間に発生する騒音ごとの騒音レベル最大値の予測地点については、隣接する住居等への影響を考慮した高さにおける店舗の敷地境界上とした。（添付図面 1 「騒音予測地点位置図」参照）

騒音発生源の配置位置と現況の住居等の立地状況を考慮して、予測地点の高さを 1.5m に設定するとともに、選定根拠を表 4-1、4-2（後出 p-6）に示す。



無指定地域	
地域の類型	C類型
規制区域	第3種



凡例	
A, B	等価騒音レベル予測地点 []内の()は予測地点のGLを基準とした高さ
a, b	騒音レベル最大値予測地点 ()内は店舗GLを基準とした高さ

第1種中高層住居専用地域	
地域の類型	A類型
規制区域	第2種

添付図面1 騒音予測地点位置図 S : 1/800

表4-1 等価騒音レベル予測地点

予測地点	位 置	用 途 地 域	予 測 位 置(m)		
			X	Y	Z
A地点	建物敷地北側住居敷地内	無指定地域	93.7	28.3	1.5
B地点	建物敷地南側住居敷地内	第1種中高層住居専用地域	61.0	-72.8	1.5
<p>【選定根拠】</p> <p>A地点: 駐車場内を走行する来客車両行音の影響を最も受けると思われる住居敷地内とした。</p> <p>B地点: 駐車場内を走行する来客車両行音の影響を最も受けると思われる住居敷地内とした。</p> <p>※ 建物敷地東側には店舗が立地し、西側には農地が面しているなど、騒音の影響を受ける住居等の立地がないことから予測地点を選定していない。</p>					

表4-2 騒音レベル最大値の予測地点

予測地点	位 置	用 途 地 域	予 測 位 置(m)		
			X	Y	Z
a地点	建物敷地北側境界上	無指定地域	91.2	18.1	1.5
b地点	建物敷地南側境界上	無指定地域	48.9	-29.2	1.5
<p>【選定根拠】</p> <p>a地点: 駐車場内を走行する帰宅車両行音の影響を最も受けると思われる敷地境界線上とした。</p> <p>b地点: 駐車場内を走行する帰宅車両行音の影響を最も受けると思われる敷地境界線上とした。</p> <p>※ 建物敷地東側には店舗が立地し、西側には農地が面しているなど、騒音の影響を受ける住居等の立地がないことから予測地点を選定していない。</p>					

4. 騒音発生源の配置

店舗に配置される設備機器及び荷さばき作業等の店舗運営に伴い発生する音源の位置並びに騒音発生条件を表4-3「騒音発生源一覧表」に、自動車走行音の発生位置及び発生回数を表4-4「自動車走行音発生源一覧表」に示す。

また、騒音源の平面的な位置関係を添付図面2「騒音発生源位置図」に示す。

表4-3 騒音発生源一覧表

番号	騒音発生源		騒音レベル等(dB)	騒音発生時間及び騒音発生回数	位置※1			階
	種類	形式			座標(m)			
					X	Y	Z	
1	室外機1	RZZP140BD	55.0	終日	20.5	2.3	6.6	R階部
2	室外機2	RZZP140BD	55.0	終日	21.7	2.3	6.6	R階部
3	室外機3	RZZP140BD	55.0	終日	23.1	2.3	6.6	R階部
4	室外機4	RZZP140BD	55.0	終日	24.3	2.3	6.6	R階部
5	室外機5	RZZP140BD	55.0	終日	25.7	2.3	6.6	R階部
6	室外機6	RZZP140BD	55.0	終日	27.0	2.3	6.6	R階部
7	室外機7	RZZP140BD	55.0	終日	28.6	2.3	6.6	R階部
8	室外機8	RZZP140BD	55.0	終日	29.8	2.3	6.6	R階部
9	室外機9	RZZP140BD	55.0	終日	31.2	2.3	6.6	R階部
10	室外機10	RZZP140BD	55.0	終日	32.5	2.3	6.6	R階部
11	室外機11	RZZP140BD	55.0	終日	33.8	2.3	6.6	R階部
12	室外機12	RZZP140BD	55.0	終日	35.5	2.3	6.6	R階部
13	室外機13	RZZP140BD	55.0	終日	36.7	2.3	6.6	R階部
14	室外機14	RZZP140BD	55.0	終日	38.1	2.3	6.6	R階部
15	室外機15	RZZP140BD	55.0	終日	39.4	2.3	6.6	R階部
16	室外機16	RZRP112BD	52.2	終日	40.6	2.3	6.6	R階部
17	室外機17	R40XEP	51.8	終日	42.0	2.3	6.4	R階部
18	冷凍冷蔵庫屋外機1	ECOV-D22WA	53.7	終日	8.3	13.3	6.5	R階部
19	冷凍冷蔵庫屋外機2	ECOV-EN98MC	54.7	終日	9.9	13.3	7.7	R階部
20	冷凍冷蔵庫屋外機3	ECOV-D37WA	59.2	終日	11.6	13.3	6.5	R階部
21	冷凍冷蔵庫屋外機4	ECOV-EN55WB	50.1	終日	13.0	13.3	6.5	R階部
22	排気口1	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	0.0	4.7	4.0	1階部
23	排気口2	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	0.0	16.6	4.0	1階部
24	排気口3	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	0.0	17.6	4.0	1階部
25	排気口4	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	0.0	22.5	4.0	1階部
26	排気口5	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	8.0	25.2	4.0	1階部
27	排気口6	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	11.0	25.2	4.0	1階部
28	排気口7	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	13.9	25.2	4.0	1階部
29	排気口8	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	16.9	25.2	4.0	1階部
30	排気口9	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	20.0	25.2	4.0	1階部
31	排気口10	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	23.0	25.2	4.0	1階部
32	排気口11	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	26.0	25.2	4.0	1階部
33	排気口12	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	29.0	25.2	4.0	1階部
34	排気口13	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	32.1	25.2	4.0	1階部
35	排気口14	EFW-35CSA	47.4	終日	35.1	25.2	4.0	1階部
36	排気口15	EFW-35CSA	47.4	終日	38.0	25.2	4.0	1階部
37	排気口16	EFW-35CSA	47.4	終日	41.1	25.2	4.0	1階部
38	排気口17	EFW-35CSA	47.4	終日	43.9	25.2	4.0	1階部
39	キュービクル	キュービクルa	51.3	終日	0.0	-12.2	1.5	1階部
40	搬出入車両後進警報ブザー音		90.0	昼3台×16秒	15.1	-9.3	0.6	1階部
41	廃棄物収集車両後進警報ブザー音		90.0	昼3台×16秒	15.1	-9.3	0.6	1階部
42	廃棄物収集作業音(圧縮)		90.0	昼3台×240秒	4.0	-9.2	0.6	1階部
43	廃棄物収集作業音(非圧縮)		85.0	昼3台×90秒	4.0	-9.2	0.6	1階部
44	搬出入車両アイドリング音		78.6	昼1台×1200秒	4.0	-9.2	0.6	1階部
45	台車走行音		71.0	昼3台×6秒×12回夜1台×6秒×12回	4.0	-1.1	0.0	1階部
			77.0※2					
46	荷下ろし音		73.2	昼3台×24回夜1台×24回	4.0	-1.1	0.6	1階部
			77.5※2					
47	搬出入車両荷台扉開音		75.4	昼3台×1回夜1台×1回	4.0	-1.1	1.5	1階部
			78.3※2					

※1 騒音源の位置及び座標の原点を添付図面2「騒音発生源位置図」に示す。

※2 騒音レベル最大値を示す。

番号	騒音発生源		騒音レベル 等(dB)	騒音発生時間 及び 騒音発生回数	位置※1			階
	種類	形式			座標(m)			
					X	Y	Z	
48	搬出入車両荷台扉閉音		77.6 80.7※2	昼3台×1回夜1台×1回	4.0	-1.1	1.5	1階部
49	搬出入車両座席扉開閉音		79.1 81.1※2	昼2台×2回夜1台×2回	4.0	-9.2	1.5	1階部
50	搬出入車両座席扉開閉音		79.1	昼1台×2回	4.0	-13.1	1.5	1階部
51	搬出入車両エンジン始動音		79.7 81.5※2	昼1台×1回夜1台×1回	4.0	-9.2	0.6	1階部
52	搬出入車両エンジン始動音		79.7	昼1台×1回	4.0	-13.1	0.6	1階部
※3	来客車両走行音		74.0	昼610台×2回夜63台×2回	-	-	-	1階部
※3	搬出入車両走行音		83.5	昼3台×1~2回夜1台×1~2回	-	-	-	1階部
※3	廃棄物収集車両走行音		83.5	昼3台×1~2回	-	-	-	1階部

※1 騒音源の位置及び座標の原点を添付図面2「騒音発生源位置図」に示す。

※2 騒音レベル最大値を示す。

※3 自動車走行騒音の詳細を表4-4「自動車走行音発生源一覧表」に示す。

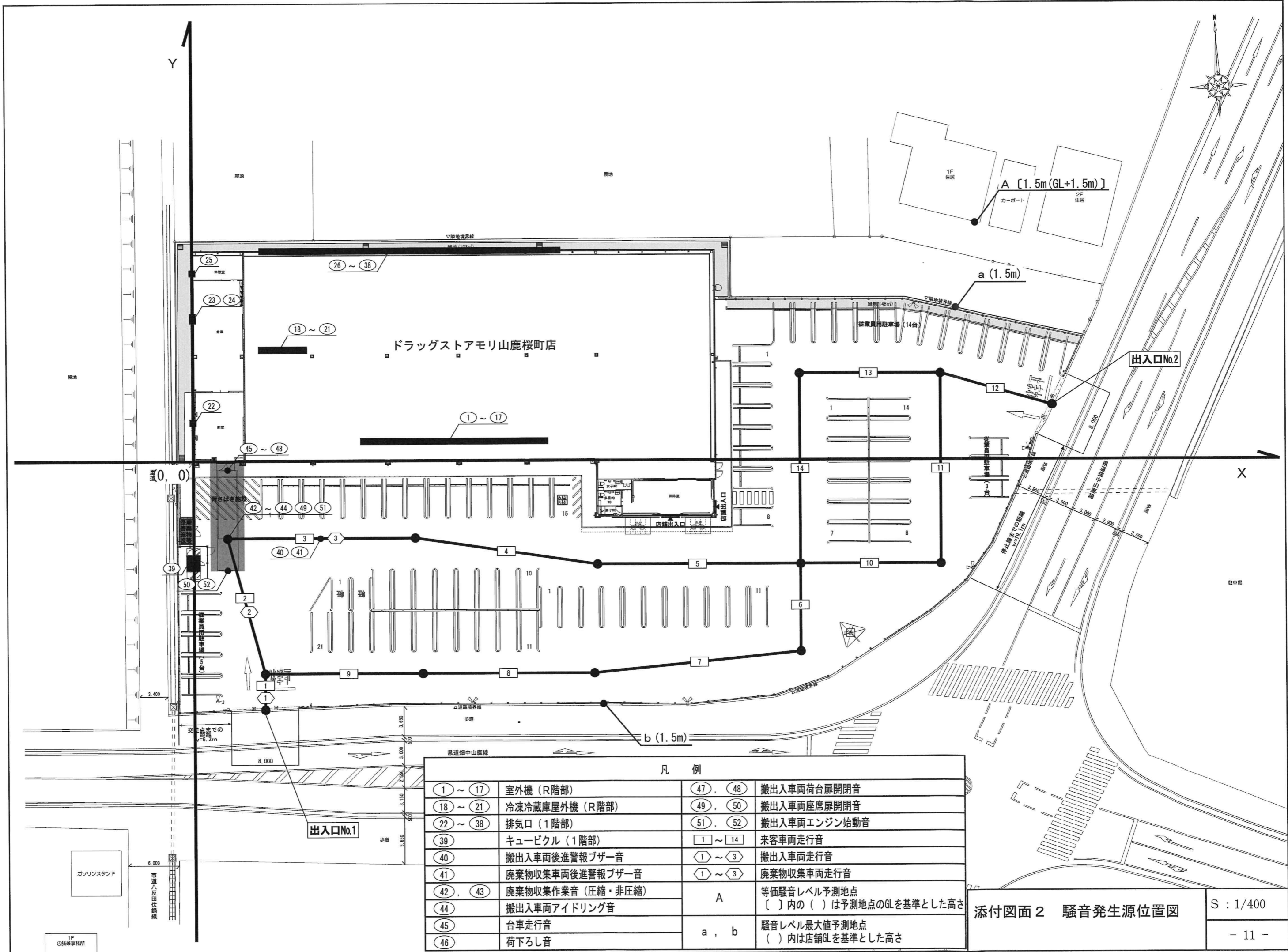
表4-4 自動車走行音発生源一覧表

線分番号	種類	騒音レベル等 (dB)	騒音発生回数		線分距離	位置※1									
			昼間	夜間		始点座標 (m)			終点座標 (m)			離散音源点座標 (m)			階
						X	Y	Z	X	Y	Z	X	Y	Z	
1	来客車両走行音	74.0	1220回	126回	4.4	8.4	-29.8	0.6	8.4	-25.4	0.6	8.4	-29.1	0.6	1階部
												8.4	-27.6	0.6	
												8.4	-26.1	0.6	
2	来客車両走行音	74.0	1220回	126回	16.7	8.4	-25.4	0.6	4.1	-9.3	0.6	7.7	-22.7	0.6	1階部
												6.2	-17.4	0.6	
												4.8	-12.0	0.6	
3	来客車両走行音	74.0	1220回	126回	22.4	4.1	-9.3	0.6	26.5	-9.3	0.6	7.8	-9.3	0.6	1階部
												15.3	-9.3	0.6	
												22.8	-9.3	0.6	
4	来客車両走行音	74.0	1220回	126回	22.0	26.5	-9.3	0.6	48.3	-12.5	0.6	30.1	-9.8	0.6	1階部
												37.4	-10.9	0.6	
												44.7	-12.0	0.6	
5	来客車両走行音	74.0	1220回	126回	24.3	48.3	-12.5	0.6	72.6	-12.5	0.6	52.4	-12.5	0.6	1階部
												60.4	-12.5	0.6	
												68.6	-12.5	0.6	
6	来客車両走行音	74.0	1220回	126回	10.4	72.6	-12.5	0.6	72.6	-22.9	0.6	72.6	-14.2	0.6	1階部
												72.6	-17.7	0.6	
												72.6	-21.2	0.6	
7	来客車両走行音	74.0	1220回	126回	24.8	72.6	-22.9	0.6	47.9	-25.4	0.6	68.5	-23.3	0.6	1階部
												60.2	-24.2	0.6	
												52.0	-25.0	0.6	
8	来客車両走行音	74.0	1220回	126回	20.6	47.9	-25.4	0.6	27.3	-25.4	0.6	44.5	-25.4	0.6	1階部
												37.6	-25.4	0.6	
												30.7	-25.4	0.6	
9	来客車両走行音	74.0	1220回	126回	18.9	8.4	-25.4	0.6	27.3	-25.4	0.6	11.6	-25.4	0.6	1階部
												17.8	-25.4	0.6	
												24.2	-25.4	0.6	
10	来客車両走行音	74.0	1220回	126回	16.6	72.6	-12.5	0.6	89.2	-12.5	0.6	75.4	-12.5	0.6	1階部
												80.9	-12.5	0.6	
												86.4	-12.5	0.6	
11	来客車両走行音	74.0	1220回	126回	22.8	89.2	-12.5	0.6	89.2	10.3	0.6	89.2	-8.7	0.6	1階部
												89.2	-1.1	0.6	
												89.2	6.5	0.6	
12	来客車両走行音	74.0	1220回	126回	14.2	89.2	10.3	0.6	102.9	6.6	0.6	91.5	9.7	0.6	1階部
												96.1	8.4	0.6	
												100.6	7.2	0.6	
13	来客車両走行音	74.0	1220回	126回	16.6	89.2	10.3	0.6	72.6	10.3	0.6	86.4	10.3	0.6	1階部
												80.9	10.3	0.6	
												75.4	10.3	0.6	
14	来客車両走行音	74.0	1220回	126回	22.7	72.6	-12.4	0.6	72.6	10.3	0.6	72.6	-8.6	0.6	1階部
												72.6	-1.0	0.6	
												72.6	6.5	0.6	
1	搬出入車両走行音	83.5	6回	2回	4.4	8.4	-29.8	0.6	8.4	-25.4	0.6	8.4	-29.1	0.6	1階部
												8.4	-27.6	0.6	
												8.4	-26.1	0.6	
2	搬出入車両走行音	83.5	6回	2回	16.7	8.4	-25.4	0.6	4.1	-9.3	0.6	7.7	-22.7	0.6	1階部
												6.2	-17.4	0.6	
												4.8	-12.0	0.6	
3	搬出入車両走行音	83.5	3回	1回	22.4	4.1	-9.3	0.6	26.5	-9.3	0.6	7.8	-9.3	0.6	1階部
												15.3	-9.3	0.6	
												22.8	-9.3	0.6	

※1 自動車走行騒音源の位置及び座標の原点を添付図面2「騒音発生源位置図」に示す。

線分 番号	種 類	騒音レ ベル等 (dB)	騒音発生回数		線分 距離	位 置※1									
			昼間	夜間		始点座標 (m)			終点座標 (m)			離散音源点座標 (m)			階
						X	Y	Z	X	Y	Z	X	Y	Z	
1	廃棄物収集車両 走行音	83.5	6回	0回	4.4	8.4	-29.8	0.6	8.4	-25.4	0.6	8.4	-29.1	0.6	1階部
												8.4	-27.6	0.6	
												8.4	-26.1	0.6	
2	廃棄物収集車両 走行音	83.5	6回	0回	16.7	8.4	-25.4	0.6	4.1	-9.3	0.6	7.7	-22.7	0.6	1階部
												6.2	-17.4	0.6	
												4.8	-12.0	0.6	
3	廃棄物収集車両 走行音	83.5	3回	0回	22.4	4.1	-9.3	0.6	26.5	-9.3	0.6	7.8	-9.3	0.6	1階部
												15.3	-9.3	0.6	
												22.8	-9.3	0.6	

※1 自動車走行騒音源の位置及び座標の原点を添付図面2「騒音発生源位置図」に示す。



凡 例			
① ~ ⑱	室外機 (R階部)	④⑦, ④⑧	搬出入車両荷台扉閉音
⑱ ~ ⑳	冷凍冷蔵庫屋外機 (R階部)	④⑨, ④⑩	搬出入車両座席扉閉音
㉑ ~ ㉓	排気口 (1階部)	④⑪, ④⑫	搬出入車両エンジン始動音
㉔	キュービクル (1階部)	① ~ ⑭	来客車両走行音
④⑩	搬出入車両後進警報ブザー音	① ~ ③	搬出入車両走行音
④⑪	廃棄物収集車両後進警報ブザー音	① ~ ③	廃棄物収集車両走行音
④⑫, ④⑬	廃棄物収集作業音 (圧縮・非圧縮)	A	等価騒音レベル予測地点 〔 〕内の () は予測地点のGLを基準とした高さ
④⑭	搬出入車両アイドリング音	a, b	騒音レベル最大値予測地点 ()内は店舗GLを基準とした高さ
④⑮	台車走行音		
④⑯	荷下ろし音		

添付図面2 騒音発生源位置図

S : 1/400

5. 予測項目

- ①「昼間」の等価騒音レベル
- ②「夜間」の等価騒音レベル
- ③発生する騒音ごとの騒音レベル最大値

6. 予測方法

定常騒音、変動騒音及び衝撃騒音の算出方法は、「大規模小売店舗から発生する騒音予測の手引き（第2版）」（平成20年10月経済産業省）4-1-2に基づいて行う。

(1) 等価騒音レベルの予測算出式

①自動車走行音の騒音レベルの算出式

$$L_{PA,i} = L_{PA} + \Delta L_{r,i} + \Delta L_{d,i}$$

$L_{PA,i}$: i 番目の区間を通過する自動車による予測地点における騒音レベル (dB)

L_{PA} : 自動車走行音の基準距離における騒音レベル (dB)

$\Delta L_{r,i}$: i 番目の区間を通過する自動車に対する距離減衰に関する補正量 (dB)

$\Delta L_{d,i}$: i 番目の区間を通過する自動車に対する回折効果に関する補正量 (dB)

②自動車走行音の単発騒音暴露レベルの算出式

$$L_{AE} = 10 \log_{10} (1/T_0 \times \sum 10^{L_{PA,i}/10} \times \Delta t_i)$$

L_{AE} : 単発騒音暴露レベル (dB)

T_0 : 基準時間 (1 s)

$L_{PA,i}$: i 番目の区間を通過する自動車による予測地点における騒音レベル (dB)

Δt_i : 自動車が i 番目の区間を通過する時間 (s)

③自動車走行音の等価騒音レベルの算出式

$$L_{Aeq,T,vehicle} = L_{AE} + 10 \log_{10} (N_T/T)$$

$L_{Aeq,T,vehicle}$: 自動車走行音の等価騒音レベル (dB)

L_{AE} : 単発騒音暴露レベル (ユニットパターンのエネルギー積分値) (dB)

T : 対象とする基準時間帯の時間 (s) (昼間は 57,600s、夜間 28,800s)

N_T : 時間範囲 T (s) の間の交通量 (台)

当該店舗における来客車両走行音の設定は、「大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項に関する指針（以下、指針という。）」にある必要駐車台数算定式から求められた日来店台数 610 台を全て「昼間」の発生回数とし、「夜間」については、既存類似店舗における時間帯別入出庫割合より設定した（表 4-5 参照）。

これら来店台数の全てが駐車場の外周部分を走行するものと仮定した。

また、荷さばき作業及び廃棄物回収時に発生する業務用車両については、搬出入計画台数及び収集予定台数を発生回数とした。

表 4-5 日来店台数

事 項 等		各事項算出のための計算式等
地区の区分	その他地区	← (理由：無指定地域)
S：店舗面積	1.443 千㎡	
A：日来店客数原単位	1,056.71 人/千㎡	←人口 40 万人未満・1,100-30S (S<5)
C：自動車分担率	80%	←人口 10 万人未満
D：平均乗車人員	2.0 人/台	←店舗面積 10 千㎡未満
日来店台数	610 台	←S×A×C÷D
夜間の来店割合	10.4%	←既存類似店舗利用実態調査結果より
夜間の来店台数	63 台	←S×A×C÷D×10.4%

④定常騒音の騒音レベルの算出式

$$L_{pA,i} = L_{pA,i}(r_0) + \Delta L_{r,i} + \Delta L_{d,i}$$

- $L_{pA,i}$: i 番目の騒音源による予測地点における騒音レベル(dB)
- $L_{pA,i}(r_0)$: i 番目の騒音源による基準距離における騒音レベル(dB)
- $\Delta L_{r,i}$: i 番目の騒音源に対する距離減衰に関する補正量(dB)
- $\Delta L_{d,i}$: i 番目の騒音源に対する回折効果に関する補正量(dB)

⑤定常騒音の等価騒音レベルの算出式

$$L_{Aeq,T,a} = 10 \log_{10} (1/T \times \sum 10^{L_{pA,i}/10} \times T_i)$$

- $L_{Aeq,T,a}$: 定常騒音の等価騒音レベル(dB)
- $L_{pA,i}$: i 番目の定常騒音源による予測地点における騒音レベル(dB)
- T : 対象とする基準時間帯の時間(s) (昼間は 57,600s、夜間 28,800s)
- T_i : 対象とする時間区分における i 番目の定常騒音の継続時間(s)

⑥変動騒音 (自動車走行音除く) の騒音レベルの算出式

$$\overline{L}_{pA,i} = \overline{L}_{pA,i}(r_0) + \Delta L_{r,i} + \Delta L_{d,i}$$

- $\overline{L}_{pA,i}$: i 番目の騒音源による予測地点における騒音のエネルギー的な時間平均値(dB)
- $\overline{L}_{pA,i}(r_0)$: i 番目の騒音源による基準距離における騒音のエネルギー的な時間平均値(dB)
- $\Delta L_{r,i}$: i 番目の騒音源に対する距離減衰に関する補正量(dB)
- $\Delta L_{d,i}$: i 番目の騒音源に対する回折効果に関する補正量(dB)

⑦変動騒音 (自動車走行音除く) の等価騒音レベルの算出式

$$L_{Aeq,T,b} = 10 \log_{10} (1/T \times \sum 10^{\overline{L}_{pA,i}/10} \times T_i)$$

- $L_{Aeq,T,b}$: 変動騒音の等価騒音レベル(dB)
- $\overline{L}_{pA,i}$: i 番目の変動騒音源による予測地点における騒音のエネルギー的な時間平均値(dB)
- T : 対象とする基準時間帯の時間(s) (昼間は 57,600s、夜間 28,800s)
- T_i : 対象とする時間区分における i 番目の変動騒音の継続時間(s)

⑧衝撃騒音の単発騒音暴露レベルの算出式

$$L_{AE,i} = L_{AE,i}(r_0) + \Delta L_{r,i} + \Delta L_{d,i}$$

- $L_{AE,i}$: i 番目の騒音源による予測地点における単発騒音暴露レベル(dB)
- $L_{AE,i}(r_0)$: i 番目の騒音源による基準距離における単発騒音暴露レベル(dB)
- $\Delta L_{r,i}$: i 番目の騒音源に対する距離減衰に関する補正量(dB)
- $\Delta L_{d,i}$: i 番目の騒音源に対する回折効果に関する補正量(dB)

⑨衝撃騒音の等価騒音レベルの算出式

$$L_{Aeq,T,c} = 10 \log_{10} (T_0/T \times \sum 10^{L_{AE,i}/10} \times N_i)$$

- $L_{Aeq,T,c}$: 衝撃騒音の等価騒音レベル(dB)
- $L_{AE,i}$: i 番目の衝撃騒音源からの騒音の単発騒音暴露レベル(dB)
- T : 対象とする基準時間帯の時間(s) (昼間は 57,600s、夜間 28,800s)
- T_0 : 基準時間(1s)
- N_i : 対象とする基準時間帯において発生する i 番目の衝撃騒音の発生回数(回)

⑩予測地点における等価騒音レベルの算出式

$$L_{Aeq,T} = 10 \log_{10} (10^{L_{Aeq,T,a}/10} + 10^{L_{Aeq,T,b}/10} + 10^{L_{Aeq,T,c}/10} + 10^{L_{Aeq,T,vehicle}/10})$$

- $L_{Aeq,T,a}$: 定常騒音の等価騒音レベル(dB)
- $L_{Aeq,T,b}$: 変動騒音の等価騒音レベル(dB)
- $L_{Aeq,T,c}$: 衝撃騒音の等価騒音レベル(dB)
- $L_{Aeq,T,vehicle}$: 自動車走行音の等価騒音レベル(dB)

(2) 騒音レベル最大値の予測算出式

①定常騒音の騒音レベルの算出式

$$L_{pA,i} = L_{pA,i}(r_0) + \Delta L_{r,i} + \Delta L_{d,i}$$

- $L_{pA,i}$: i 番目の騒音源による予測地点における騒音レベル(dB)
- $L_{pA,i}(r_0)$: i 番目の騒音源による基準距離における騒音レベル(dB)
- $\Delta L_{r,i}$: i 番目の騒音源に対する距離減衰に関する補正量(dB)
- $\Delta L_{d,i}$: i 番目の騒音源に対する回折効果に関する補正量(dB)

②変動騒音、衝撃騒音及び自動車走行音の騒音レベル最大値の算出式

$$L_{Amax,i} = L_{Amax,i}(r_0) + \Delta L_{r,i} + \Delta L_{d,i}$$

$L_{Amax,i}$: i 番目の騒音源による予測地点における騒音レベル最大値 (dB)

$L_{Amax,i}(r_0)$: i 番目の騒音源による基準距離における騒音レベル最大値 (dB)

$\Delta L_{r,i}$: i 番目の騒音源に対する距離減衰に関する補正量 (dB)

$\Delta L_{d,i}$: i 番目の騒音源に対する回折効果に関する補正量 (dB)

③予測地点における騒音レベル最大値の算出式

$$L_{Amax} = 10 \log_{10} (\sum 10^{L_{PA,i}/10} + \sum 10^{L_{Amax,i}/10})$$

L_{Amax} : 予測地点における騒音レベル最大値 (dB)

$L_{PA,i}$: i 番目の騒音源による予測地点における騒音レベル (dB)

$L_{Amax,i}$: i 番目の騒音源による予測地点における騒音レベル最大値 (dB)

(3) 距離減衰に関する補正量の算出式

$$\Delta L_r = -20 \log_{10} (r / r_0)$$

ΔL_r : 距離減衰に関する補正量 (dB)

r_0 : 基準距離 (1 m)

r : 予測地点までの距離 (m)

第5章 予測結果

1. 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベル予測結果

選定した予測地点は、都市計画法用途地域の第1種中高層住居専用地域及び無指定地域であり、騒音の評価基準である「騒音に係る環境基準（平成10年9月30日環境庁告示第64号）」における地域の類型はA及びC類型、環境基準値は「昼間」55及び60dB、「夜間」45及び50dBと定められている。

予測の結果、「昼間」及び「夜間」の等価騒音レベルは下表に示すとおり全ての地点で基準値を満足するものであり、出店計画に伴い店舗から発生する騒音が周辺地域へ与える影響は少ないものと推察された（表5-1参照）。

予測結果の内訳を表5-2～表5-3. 3（p-16～p-23）に示す。

表5-1 等価騒音レベル予測結果

時間区分		予測地点	高さ	用途地域	地域の類型	予測値 (dB)	基準値 (dB)
昼間	6:00 ～	A	1.5m	無指定地域	C	42.8	60
	22:00	B	1.5m	第1種中高層住居専用地域	A	39.7	55
夜間	22:00 ～	A	1.5m	無指定地域	C	36.7	50
	翌6:00	B	1.5m	第1種中高層住居専用地域	A	33.5	45

表5-2 A地点における等価騒音レベルの予測結果

騒音発生源				基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)	騒音継続時間及び騒音発生回数	等価騒音レベル(dB)	
番号	機器名称	高さ	昼間							夜間	
定常	1	室外機1	6.6	55.0	77.8	37.8	-	17.2	終日	17.2	17.2
	2	室外機2	6.6	55.0	76.7	37.7	-	17.3	終日	17.3	17.3
	3	室外機3	6.6	55.0	75.4	37.5	-	17.5	終日	17.5	17.5
	4	室外機4	6.6	55.0	74.3	37.4	-	17.6	終日	17.6	17.6
	5	室外機5	6.6	55.0	73.0	37.3	-	17.7	終日	17.7	17.7
	6	室外機6	6.6	55.0	71.8	37.1	-	17.9	終日	17.9	17.9
	7	室外機7	6.6	55.0	70.3	36.9	-	18.1	終日	18.1	18.1
	8	室外機8	6.6	55.0	69.2	36.8	-	18.2	終日	18.2	18.2
	9	室外機9	6.6	55.0	67.9	36.6	-	18.4	終日	18.4	18.4
	10	室外機10	6.6	55.0	66.7	36.5	-	18.5	終日	18.5	18.5
	11	室外機11	6.6	55.0	65.5	36.3	-	18.7	終日	18.7	18.7
	12	室外機12	6.6	55.0	63.9	36.1	-	18.9	終日	18.9	18.9
	13	室外機13	6.6	55.0	62.9	36.0	-	19.0	終日	19.0	19.0
	14	室外機14	6.6	55.0	61.6	35.8	-	19.2	終日	19.2	19.2
	15	室外機15	6.6	55.0	60.4	35.6	-	19.4	終日	19.4	19.4
	16	室外機16	6.6	52.2	59.3	35.5	-	16.7	終日	16.7	16.7
	17	室外機17	6.4	51.8	58.1	35.3	-	16.5	終日	16.5	16.5
騒音	18	冷凍冷蔵庫屋外機1	6.5	53.7	86.9	38.8	-	14.9	終日	14.9	14.9
	19	冷凍冷蔵庫屋外機2	7.7	54.7	85.4	38.6	-	16.1	終日	16.1	16.1
	20	冷凍冷蔵庫屋外機3	6.5	59.2	83.6	38.4	-	20.8	終日	20.8	20.8
	21	冷凍冷蔵庫屋外機4	6.5	50.1	82.2	38.3	-	11.8	終日	11.8	11.8
	22	排気口1	4.0	45.0	96.7	39.7	-	5.3	終日	5.3	5.3
	23	排気口2	4.0	45.0	94.5	39.5	-	5.5	終日	5.5	5.5
	24	排気口3	4.0	45.0	94.3	39.5	-	5.5	終日	5.5	5.5
	25	排気口4	4.0	45.0	93.9	39.5	-	5.5	終日	5.5	5.5
	26	排気口5	4.0	45.0	85.8	38.7	-	6.3	終日	6.3	6.3
	27	排気口6	4.0	45.0	82.8	38.4	-	6.6	終日	6.6	6.6
	28	排気口7	4.0	45.0	79.9	38.1	-	6.9	終日	6.9	6.9
	29	排気口8	4.0	45.0	76.9	37.7	-	7.3	終日	7.3	7.3
	30	排気口9	4.0	45.0	73.8	37.4	-	7.6	終日	7.6	7.6
	31	排気口10	4.0	45.0	70.8	37.0	-	8.0	終日	8.0	8.0
	32	排気口11	4.0	45.0	67.8	36.6	-	8.4	終日	8.4	8.4
	33	排気口12	4.0	45.0	64.8	36.2	-	8.8	終日	8.8	8.8
	34	排気口13	4.0	45.0	61.7	35.8	-	9.2	終日	9.2	9.2
	35	排気口14	4.0	47.4	58.7	35.4	-	12.0	終日	12.0	12.0
	36	排気口15	4.0	47.4	55.8	34.9	-	12.5	終日	12.5	12.5
	37	排気口16	4.0	47.4	52.8	34.5	-	12.9	終日	12.9	12.9
	38	排気口17	4.0	47.4	50.0	34.0	-	13.4	終日	13.4	13.4
	39	キュービクル	1.5	51.3	102.1	40.2	-	11.1	終日	11.1	11.1
	定常騒音の等価騒音レベル									31.7	31.7
変動騒音	40	搬出入車両後進警報ブザー音	0.6	90.0	87.1	38.8	-	51.2	昼3台×16秒	20.4	-
	41	廃棄物収集車両後進警報ブザー音	0.6	90.0	87.1	38.8	-	51.2	昼3台×16秒	20.4	-
	42	廃棄物収集作業音(圧縮)	0.6	90.0	97.2	39.8	-	50.2	昼3台×240秒	31.2	-
	43	廃棄物収集作業音(非圧縮)	0.6	85.0	97.2	39.8	-	45.2	昼3台×90秒	21.9	-
	44	搬出入車両アイドリング音	0.6	78.6	97.2	39.8	-	38.8	昼1台×1200秒	22.0	-
	45	台車走行音	0.0	71.0	94.4	39.5	-	31.5	昼3台×6秒×12回夜1台×6秒×12回	7.2	5.5
	変動騒音の等価騒音レベル									32.7	5.5
衝撃騒音	46	荷下ろし音	0.6	73.2	94.4	39.5	-	33.7	昼3台×24回夜1台×24回	4.7	2.9
	47	搬出入車両荷台扉開音	1.5	75.4	94.4	39.5	-	35.9	昼3台×1回夜1台×1回	-6.9	-8.7
	48	搬出入車両荷台扉閉音	1.5	77.6	94.4	39.5	-	38.1	昼3台×1回夜1台×1回	-4.7	-6.5
	49	搬出入車両座席扉開閉音	1.5	79.1	97.2	39.8	-	39.3	昼2台×2回夜1台×2回	-0.5	-2.3
	50	搬出入車両座席扉閉音	1.5	79.1	98.8	39.9	-	39.2	昼1台×2回	-0.6	-
	51	搬出入車両エンジン始動音	0.6	79.7	97.2	39.8	-	39.9	昼1台×1回夜1台×1回	-4.7	-4.7
	52	搬出入車両エンジン始動音	0.6	79.7	98.8	39.9	-	39.8	昼1台×1回	-4.8	-
	衝撃騒音の等価騒音レベル									7.7	5.1

A

騒音発生源			基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)	騒音継続時間及び騒音発生回数	等価騒音レベル(dB)	
番号	機器名称	高さ							昼間	夜間
※	来客車両走行音	0.6	74.0	-	-	-	-	昼610台×2回夜63台×2回	41.9	35.0
※	搬出入車両走行音	0.6	83.5	-	-	-	-	昼3台×1~2回夜1台×1~2回	14.9	13.1
※	廃棄物収集車両走行音	0.6	83.5	-	-	-	-	昼3台×1~2回	14.9	-
	自動車走行騒音の等価騒音レベル								41.9	35.0
	等価騒音レベル								42.8	36.7
	基準値								60	50

※ 自動車走行音（来客車両、搬出入車両、廃棄物収集車両）の計算の詳細を表5-2.1~表5-2.3に示す。

表5-2.1 A地点における来客車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離 における 騒音レベル (dB)	予測地点 までの 距離(m)	距離減衰量 (dB)	回折減衰量 (dB)	予測地点 における 騒音レベル (dB)	Δt (s)	予測地点に おける単発 騒音暴露レ ベル(dB)	騒音発生回数 (回)		等価騒音レベル (dB)	
									昼間	夜間	昼間	夜間
1	1	74.0	102.8	40.2	—	33.8	0.26	32.8	1220	126	16.1	9.2
	2	74.0	102.0	40.2	—	33.8	0.26					
	3	74.0	101.2	40.1	—	33.9	0.26					
2	1	74.0	100.0	40.0	—	34.0	1.00	38.9	1220	126	22.2	15.3
	2	74.0	98.7	39.9	—	34.1	1.00					
	3	74.0	97.6	39.8	—	34.2	1.00					
3	1	74.0	93.8	39.4	—	34.6	1.34	41.3	1220	126	24.6	17.7
	2	74.0	87.0	38.8	—	35.2	1.34					
	3	74.0	80.3	38.1	—	35.9	1.34					
4	1	74.0	74.1	37.4	—	36.6	1.32	43.3	1220	126	26.6	19.7
	2	74.0	68.6	36.7	—	37.3	1.32					
	3	74.0	63.4	36.0	—	38.0	1.32					
5	1	74.0	58.1	35.3	—	38.7	1.46	46.0	1220	126	29.3	22.4
	2	74.0	52.7	34.4	—	39.6	1.46					
	3	74.0	47.9	33.6	—	40.4	1.46					
6	1	74.0	47.5	33.5	—	40.5	0.62	42.7	1220	126	26.0	19.1
	2	74.0	50.6	34.1	—	39.9	0.62					
	3	74.0	53.8	34.6	—	39.4	0.62					
7	1	74.0	57.4	35.2	—	38.8	1.49	44.6	1220	126	27.9	21.0
	2	74.0	62.3	35.9	—	38.1	1.49					
	3	74.0	67.7	36.6	—	37.4	1.49					
8	1	74.0	72.8	37.2	—	36.8	1.24	41.9	1220	126	25.2	18.3
	2	74.0	77.7	37.8	—	36.2	1.24					
	3	74.0	82.8	38.4	—	35.6	1.24					
9	1	74.0	98.1	39.8	—	34.2	1.13	40.0	1220	126	23.3	16.4
	2	74.0	93.0	39.4	—	34.6	1.13					
	3	74.0	87.8	38.9	—	35.1	1.13					
10	1	74.0	44.7	33.0	—	41.0	1.00	46.1	1220	126	29.4	22.5
	2	74.0	42.8	32.6	—	41.4	1.00					
	3	74.0	41.5	32.4	—	41.6	1.00					
11	1	74.0	37.3	31.4	—	42.6	1.37	51.2	1220	126	34.5	27.6
	2	74.0	29.8	29.5	—	44.5	1.37					
	3	74.0	22.3	27.0	—	47.0	1.37					
12	1	74.0	18.8	25.5	—	48.5	0.85	51.9	1220	126	35.2	28.3
	2	74.0	20.1	26.1	—	47.9	0.85					
	3	74.0	22.2	26.9	—	47.1	0.85					
13	1	74.0	19.4	25.8	—	48.2	1.00	51.9	1220	126	35.2	28.3
	2	74.0	22.1	26.9	—	47.1	1.00					
	3	74.0	25.7	28.2	—	45.8	1.00					
14	1	74.0	42.5	32.6	—	41.4	1.36	49.1	1220	126	32.4	25.5
	2	74.0	36.1	31.2	—	42.8	1.36					
	3	74.0	30.4	29.7	—	44.3	1.36					
来客車両走行音の等価騒音レベル											41.9	35.0

表5-2.2 A地点における搬出入車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離 における 騒音レベル (dB)	予測地点 までの 距離(m)	距離減衰量 (dB)	回折減衰量 (dB)	予測地点 における 騒音レベル (dB)	Δt (s)	予測地点に おける単発 騒音暴露レ ベル(dB)	騒音発生回数 (回)		等価騒音レベル (dB)	
									昼間	夜間	昼間	夜間
1	1	83.5	102.8	40.2	—	43.3	0.53	45.3	6	2	5.5	3.7
	2	83.5	102.0	40.2	—	43.3	0.53					
	3	83.5	101.2	40.1	—	43.4	0.53					
2	1	83.5	100.0	40.0	—	43.5	2.00	51.4	6	2	11.6	9.8
	2	83.5	98.7	39.9	—	43.6	2.00					
	3	83.5	97.6	39.8	—	43.7	2.00					
3	1	83.5	93.8	39.4	—	44.1	2.69	53.8	3	1	11.0	9.2
	2	83.5	87.0	38.8	—	44.7	2.69					
	3	83.5	80.3	38.1	—	45.4	2.69					
搬出入車両走行音の等価騒音レベル											14.9	13.1

表5-2.3 A地点における廃棄物収集車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離 における 騒音レベル (dB)	予測地点 までの 距離(m)	距離減衰量 (dB)	回折減衰量 (dB)	予測地点 における 騒音レベル (dB)	Δt (s)	予測地点に おける単発 騒音暴露レ ベル(dB)	騒音発生回数 (回)		等価騒音レベル (dB)	
									昼間	夜間	昼間	夜間
1	1	83.5	102.8	40.2	—	43.3	0.53	45.3	6	0	5.5	—
	2	83.5	102.0	40.2	—	43.3	0.53					
	3	83.5	101.2	40.1	—	43.4	0.53					
2	1	83.5	100.0	40.0	—	43.5	2.00	51.4	6	0	11.6	—
	2	83.5	98.7	39.9	—	43.6	2.00					
	3	83.5	97.6	39.8	—	43.7	2.00					
3	1	83.5	93.8	39.4	—	44.1	2.69	53.8	3	0	11.0	—
	2	83.5	87.0	38.8	—	44.7	2.69					
	3	83.5	80.3	38.1	—	45.4	2.69					
廃棄物収集車両走行音の等価騒音レベル											14.9	—

※ 敷地内走行速度は来客車両20km/h、搬出入車両・廃棄物収集車両10km/hとする。

※ Δt (s)は、自動車が線分を通過するまでにかかる時間を示す。

表5-3 B地点における等価騒音レベルの予測結果

騒音発生源			基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)	騒音継続時間及び騒音発生回数	等価騒音レベル(dB)		
番号	機器名称	高さ							昼間	夜間	
定常	1	室外機1	6.6	55.0	85.5	38.6	-	16.4	終日	16.4	16.4
	2	室外機2	6.6	55.0	84.9	38.6	-	16.4	終日	16.4	16.4
	3	室外機3	6.6	55.0	84.3	38.5	-	16.5	終日	16.5	16.5
	4	室外機4	6.6	55.0	83.7	38.5	-	16.5	終日	16.5	16.5
	5	室外機5	6.6	55.0	83.1	38.4	-	16.6	終日	16.6	16.6
	6	室外機6	6.6	55.0	82.6	38.3	-	16.7	終日	16.7	16.7
	7	室外機7	6.6	55.0	81.9	38.3	-	16.7	終日	16.7	16.7
	8	室外機8	6.6	55.0	81.5	38.2	-	16.8	終日	16.8	16.8
	9	室外機9	6.6	55.0	81.0	38.2	-	16.8	終日	16.8	16.8
	10	室外機10	6.6	55.0	80.5	38.1	-	16.9	終日	16.9	16.9
	11	室外機11	6.6	55.0	80.0	38.1	-	16.9	終日	16.9	16.9
	12	室外機12	6.6	55.0	79.5	38.0	-	17.0	終日	17.0	17.0
	13	室外機13	6.6	55.0	79.1	38.0	-	17.0	終日	17.0	17.0
	14	室外機14	6.6	55.0	78.7	37.9	-	17.1	終日	17.1	17.1
	15	室外機15	6.6	55.0	78.3	37.9	-	17.1	終日	17.1	17.1
	16	室外機16	6.6	52.2	78.0	37.8	-	14.4	終日	14.4	14.4
	17	室外機17	6.4	51.8	77.6	37.8	-	14.0	終日	14.0	14.0
騒音	18	冷凍冷蔵庫屋外機1	6.5	53.7	101.1	40.1	-	13.6	終日	13.6	13.6
	19	冷凍冷蔵庫屋外機2	7.7	54.7	100.3	40.0	-	14.7	終日	14.7	14.7
	20	冷凍冷蔵庫屋外機3	6.5	59.2	99.4	39.9	-	19.3	終日	19.3	19.3
	21	冷凍冷蔵庫屋外機4	6.5	50.1	98.7	39.9	-	10.2	終日	10.2	10.2
	22	排気口1	4.0	45.0	98.7	39.9	-	5.1	終日	5.1	5.1
	23	排気口2	4.0	45.0	108.3	40.7	-	4.3	終日	4.3	4.3
	24	排気口3	4.0	45.0	109.1	40.8	-	4.2	終日	4.2	4.2
	25	排気口4	4.0	45.0	113.2	41.1	-	3.9	終日	3.9	3.9
	26	排気口5	4.0	45.0	111.4	40.9	-	4.1	終日	4.1	4.1
	27	排気口6	4.0	45.0	110.0	40.8	-	4.2	終日	4.2	4.2
	28	排気口7	4.0	45.0	108.8	40.7	-	4.3	終日	4.3	4.3
	29	排気口8	4.0	45.0	107.5	40.6	-	4.4	終日	4.4	4.4
	30	排気口9	4.0	45.0	106.3	40.5	-	4.5	終日	4.5	4.5
	31	排気口10	4.0	45.0	105.1	40.4	-	4.6	終日	4.6	4.6
	32	排気口11	4.0	45.0	104.1	40.3	-	4.7	終日	4.7	4.7
	33	排気口12	4.0	45.0	103.1	40.3	-	4.7	終日	4.7	4.7
	34	排気口13	4.0	45.0	102.2	40.2	-	4.8	終日	4.8	4.8
	35	排気口14	4.0	47.4	101.4	40.1	-	7.3	終日	7.3	7.3
	36	排気口15	4.0	47.4	100.7	40.1	-	7.3	終日	7.3	7.3
	37	排気口16	4.0	47.4	100.0	40.0	-	7.4	終日	7.4	7.4
	38	排気口17	4.0	47.4	99.5	40.0	-	7.4	終日	7.4	7.4
	39	キュービクル	1.5	51.3	86.0	38.7	-	12.6	終日	12.6	12.6
	定常騒音の等価騒音レベル									30.0	30.0
変動騒音	40	搬出入車両後進警報ブザー音	0.6	90.0	78.4	37.9	-	52.1	昼3台×16秒	21.3	-
	41	廃棄物収集車両後進警報ブザー音	0.6	90.0	78.4	37.9	-	52.1	昼3台×16秒	21.3	-
	42	廃棄物収集作業音(圧縮)	0.6	90.0	85.4	38.6	-	51.4	昼3台×240秒	32.4	-
	43	廃棄物収集作業音(非圧縮)	0.6	85.0	85.4	38.6	-	46.4	昼3台×90秒	23.1	-
	44	搬出入車両アイドリング音	0.6	78.6	85.4	38.6	-	40.0	昼1台×1200秒	23.2	-
45	台車走行音	0.0	71.0	91.6	39.2	-	31.8	昼3台×6秒×12回夜1台×6秒×12回	7.5	5.8	
	変動騒音の等価騒音レベル									33.8	5.8
衝撃騒音	46	荷下ろし音	0.6	73.2	91.6	39.2	-	34.0	昼3台×24回夜1台×24回	5.0	3.2
	47	搬出入車両荷台扉開音	1.5	75.4	91.6	39.2	-	36.2	昼3台×1回夜1台×1回	-6.6	-8.4
	48	搬出入車両荷台扉閉音	1.5	77.6	91.6	39.2	-	38.4	昼3台×1回夜1台×1回	-4.4	-6.2
	49	搬出入車両座席扉開閉音	1.5	79.1	85.4	38.6	-	40.5	昼2台×2回夜1台×2回	0.7	-1.1
	50	搬出入車両座席扉開閉音	1.5	79.1	82.5	38.3	-	40.8	昼1台×2回	1.0	-
	51	搬出入車両エンジン始動音	0.6	79.7	85.4	38.6	-	41.1	昼1台×1回夜1台×1回	-3.5	-3.5
52	搬出入車両エンジン始動音	0.6	79.7	82.5	38.3	-	41.4	昼1台×1回	-3.2	-	
	衝撃騒音の等価騒音レベル									8.5	5.7

B

騒音発生源			基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)	騒音継続時間及び騒音発生回数	等価騒音レベル(dB)	
番号	機器名称	高さ							昼間	夜間
※	来客車両走行音	0.6	74.0	-	-	-	-	昼610台×2回夜63台×2回	37.7	30.8
※	搬出入車両走行音	0.6	83.5	-	-	-	-	昼3台×1~2回夜1台×1~2回	16.7	14.9
※	廃棄物収集車両走行音	0.6	83.5	-	-	-	-	昼3台×1~2回	16.7	-
	自動車走行騒音の等価騒音レベル								37.6	30.9
	等価騒音レベル								39.7	33.5
	基準値								55	45

※ 自動車走行音（来客車両、搬出入車両、廃棄物収集車両）の計算の詳細を表5-3.1~表5-3.3に示す。

表5-3.1 B地点における来客車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離 における 騒音レベル (dB)	予測地点 までの 距離(m)	距離減衰量 (dB)	回折減衰量 (dB)	予測地点 における 騒音レベル (dB)	Δt (s)	予測地点に おける単発 騒音暴露レ ベル(dB)	騒音発生回数 (回)		等価騒音レベル (dB)	
									昼間	夜間	昼間	夜間
1	1	74.0	68.4	36.7	—	37.3	0.26	36.1	1220	126	19.4	12.5
	2	74.0	69.4	36.8	—	37.2	0.26					
	3	74.0	70.3	36.9	—	37.1	0.26					
2	1	74.0	73.2	37.3	—	36.7	1.00	41.0	1220	126	24.3	17.4
	2	74.0	77.9	37.8	—	36.2	1.00					
	3	74.0	82.8	38.4	—	35.6	1.00					
3	1	74.0	82.8	38.4	—	35.6	1.34	42.2	1220	126	25.5	18.6
	2	74.0	78.2	37.9	—	36.1	1.34					
	3	74.0	74.1	37.4	—	36.6	1.34					
4	1	74.0	70.2	36.9	—	37.1	1.32	43.6	1220	126	26.9	20.0
	2	74.0	66.3	36.4	—	37.6	1.32					
	3	74.0	63.0	36.0	—	38.0	1.32					
5	1	74.0	60.9	35.7	—	38.3	1.46	44.7	1220	126	28.0	21.1
	2	74.0	60.3	35.6	—	38.4	1.46					
	3	74.0	60.8	35.7	—	38.3	1.46					
6	1	74.0	59.7	35.5	—	38.5	0.62	41.7	1220	126	25.0	18.1
	2	74.0	56.3	35.0	—	39.0	0.62					
	3	74.0	52.9	34.5	—	39.5	0.62					
7	1	74.0	50.1	34.0	—	40.0	1.49	46.7	1220	126	30.0	23.1
	2	74.0	48.6	33.7	—	40.3	1.49					
	3	74.0	48.6	33.7	—	40.3	1.49					
8	1	74.0	50.2	34.0	—	40.0	1.24	45.2	1220	126	28.5	21.6
	2	74.0	52.9	34.5	—	39.5	1.24					
	3	74.0	56.3	35.0	—	39.0	1.24					
9	1	74.0	68.5	36.7	—	37.3	1.13	43.2	1220	126	26.5	19.6
	2	74.0	64.1	36.1	—	37.9	1.13					
	3	74.0	60.0	35.6	—	38.4	1.13					
10	1	74.0	62.0	35.8	—	38.2	1.00	42.7	1220	126	26.0	19.1
	2	74.0	63.5	36.1	—	37.9	1.00					
	3	74.0	65.4	36.3	—	37.7	1.00					
11	1	74.0	70.0	36.9	—	37.1	1.37	42.5	1220	126	25.8	18.9
	2	74.0	77.1	37.7	—	36.3	1.37					
	3	74.0	84.2	38.5	—	35.5	1.37					
12	1	74.0	88.0	38.9	—	35.1	0.85	39.1	1220	126	22.4	15.5
	2	74.0	88.5	38.9	—	35.1	0.85					
	3	74.0	89.3	39.0	—	35.0	0.85					
13	1	74.0	86.9	38.8	—	35.2	1.00	40.1	1220	126	23.4	16.5
	2	74.0	85.5	38.6	—	35.4	1.00					
	3	74.0	84.3	38.5	—	35.5	1.00					
14	1	74.0	65.2	36.3	—	37.7	1.36	43.0	1220	126	26.3	19.4
	2	74.0	72.7	37.2	—	36.8	1.36					
	3	74.0	80.1	38.1	—	35.9	1.36					
来客車両走行音の等価騒音レベル											37.7	30.8

表5-3.2 B地点における搬出入車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離 における 騒音レベル (dB)	予測地点 までの 距離(m)	距離減衰量 (dB)	回折減衰量 (dB)	予測地点 における 騒音レベル (dB)	Δt (s)	予測地点に おける単発 騒音暴露レ ベル(dB)	騒音発生回数 (回)		等価騒音レベル (dB)	
									昼間	夜間	昼間	夜間
1	1	83.5	68.4	36.7	—	46.8	0.53	48.7	6	2	8.9	7.1
	2	83.5	69.4	36.8	—	46.7	0.53					
	3	83.5	70.3	36.9	—	46.6	0.53					
2	1	83.5	73.2	37.3	—	46.2	2.00	53.5	6	2	13.7	11.9
	2	83.5	77.9	37.8	—	45.7	2.00					
	3	83.5	82.8	38.4	—	45.1	2.00					
3	1	83.5	82.8	38.4	—	45.1	2.69	54.7	3	1	11.9	10.1
	2	83.5	78.2	37.9	—	45.6	2.69					
	3	83.5	74.1	37.4	—	46.1	2.69					
搬出入車両走行音の等価騒音レベル											16.7	14.9

表5-3.3 B地点における廃棄物収集車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離 における 騒音レベル (dB)	予測地点 までの 距離(m)	距離減衰量 (dB)	回折減衰量 (dB)	予測地点 における 騒音レベル (dB)	Δt (s)	予測地点に おける単発 騒音暴露レ ベル(dB)	騒音発生回数 (回)		等価騒音レベル (dB)	
									昼間	夜間	昼間	夜間
1	1	83.5	68.4	36.7	—	46.8	0.53	48.7	6	0	8.9	—
	2	83.5	69.4	36.8	—	46.7	0.53					
	3	83.5	70.3	36.9	—	46.6	0.53					
2	1	83.5	73.2	37.3	—	46.2	2.00	53.5	6	0	13.7	—
	2	83.5	77.9	37.8	—	45.7	2.00					
	3	83.5	82.8	38.4	—	45.1	2.00					
3	1	83.5	82.8	38.4	—	45.1	2.69	54.7	3	0	11.9	—
	2	83.5	78.2	37.9	—	45.6	2.69					
	3	83.5	74.1	37.4	—	46.1	2.69					
廃棄物収集車両走行音の等価騒音レベル											16.7	—

※ 敷地内走行速度は来客車両20km/h、搬出入車両・廃棄物収集車両10km/hとする。

※ Δt (s)は、自動車線分を通過するまでにかかる時間を示す。

2. 発生する騒音ごとの騒音レベル最大値予測結果

(1) 大規模小売店舗の敷地境界上

計画地の都市計画法用途地域は無指定地域であり、騒音の評価基準である騒音規制法における区域区分は第3種区域に指定され、規制基準値は50dBと定められている。

夜間に稼働する設備機器からの騒音及び店舗の運営に伴い発生するそれぞれの騒音について、騒音レベル最大値を予測した結果、全ての地点において自動車走行音の影響により基準値を上回ることが予測された。

予測結果の内訳を表5-4～表5-5. 2 (p-25～p-32) に示す。

基準値を超過する車両走行音は、特定工場等において発生する騒音の規制に関する基準に基づき「騒音計の指示値が不規則かつ大幅に変動する場合」に該当することから、騒音規制法における騒音評価量90%レンジ上端値で評価する。この場合、夜間の時間帯(480分)に対して、a地点では約746秒間(発生時間率2.6%)、b地点では約707秒間(発生時間率2.5%)が基準値を上回ることになるが、5%以内であるため規制基準は満足すると評価されることから、周辺住居等に与える騒音の影響は比較的小さいものと推察される。

開店後、店舗から発生する騒音によって、苦情等が発生した際には、発生源対策を含め誠意を持って対応いたします。

表5-4 a地点における騒音レベル最大値の予測結果

騒音発生源				基準距離 における 騒音レベル (dB)	予測地点 までの 距離(m)	距離減衰量 (dB)	回折減衰量 (dB)	予測地点 における 騒音レベル (dB)	
番号	機器名称	高さ							
定	1	室外機1	6.6	55.0	72.6	37.2	-	17.8	
	2	室外機2	6.6	55.0	71.5	37.1	-	17.9	
	3	室外機3	6.6	55.0	70.1	36.9	-	18.1	
	4	室外機4	6.6	55.0	68.9	36.8	-	18.2	
	5	室外機5	6.6	55.0	67.6	36.6	-	18.4	
	6	室外機6	6.6	55.0	66.3	36.4	-	18.6	
	7	室外機7	6.6	55.0	64.8	36.2	-	18.8	
	8	室外機8	6.6	55.0	63.6	36.1	-	18.9	
	9	室外機9	6.6	55.0	62.3	35.9	-	19.1	
	10	室外機10	6.6	55.0	61.0	35.7	-	19.3	
	11	室外機11	6.6	55.0	59.8	35.5	-	19.5	
	12	室外機12	6.6	55.0	58.1	35.3	-	19.7	
	13	室外機13	6.6	55.0	57.0	35.1	-	19.9	
	14	室外機14	6.6	55.0	55.6	34.9	-	20.1	
	15	室外機15	6.6	55.0	54.4	34.7	-	20.3	
常	16	室外機16	6.6	52.2	53.3	34.5	-	17.7	
	17	室外機17	6.4	51.8	51.9	34.3	-	17.5	
	18	冷凍冷蔵庫屋外機1	6.5	53.7	83.2	38.4	-	15.3	
	19	冷凍冷蔵庫屋外機2	7.7	54.7	81.7	38.2	-	16.5	
	20	冷凍冷蔵庫屋外機3	6.5	59.2	79.9	38.1	-	21.1	
	21	冷凍冷蔵庫屋外機4	6.5	50.1	78.5	37.9	-	12.2	
	騒	22	排気口1	4.0	45.0	92.2	39.3	-	5.7
		23	排気口2	4.0	45.0	91.2	39.2	-	5.8
		24	排気口3	4.0	45.0	91.2	39.2	-	5.8
		25	排気口4	4.0	45.0	91.3	39.2	-	5.8
26		排気口5	4.0	45.0	83.5	38.4	-	6.6	
27		排気口6	4.0	45.0	80.6	38.1	-	6.9	
28		排気口7	4.0	45.0	77.7	37.8	-	7.2	
29		排気口8	4.0	45.0	74.7	37.5	-	7.5	
30		排気口9	4.0	45.0	71.6	37.1	-	7.9	
31		排気口10	4.0	45.0	68.6	36.7	-	8.3	
32		排気口11	4.0	45.0	65.6	36.3	-	8.7	
33		排気口12	4.0	45.0	62.7	35.9	-	9.1	
34		排気口13	4.0	45.0	59.6	35.5	-	9.5	
35		排気口14	4.0	47.4	56.6	35.1	-	12.3	
音	36	排気口15	4.0	47.4	53.7	34.6	-	12.8	
	37	排気口16	4.0	47.4	50.7	34.1	-	13.3	
	38	排気口17	4.0	47.4	47.9	33.6	-	13.8	
	39	キュービクル	1.5	51.3	96.1	39.7	-	11.6	
	変	45	台車走行音	0.0	77.0	89.3	39.0	-	38.0
		46	荷下ろし音	0.6	77.5	89.3	39.0	-	38.5
	衝撃騒音	47	搬出入車両荷台扉開音	1.5	78.3	89.3	39.0	-	39.3
		48	搬出入車両荷台扉閉音	1.5	80.7	89.3	39.0	-	41.7
		49	搬出入車両座席扉開閉音	1.5	81.1	91.4	39.2	-	41.9
		51	搬出入車両エンジン始動音	0.6	81.5	91.4	39.2	-	42.3
※	来客車両走行音(線分番号12-1)	0.6	74.0	8.5	18.6	-	55.4		
※	搬出入車両走行音(線分番号3-3)	0.6	83.5	73.7	37.3	-	46.2		
		騒音レベル最大値					55.9		
		基準値					50		

変：変動騒音を示す。

※ 夜間に発生する騒音レベル最大値を評価する上で、荷さばき作業に伴い発生する騒音は同時に発生することがないため、予測地点において、最も騒音レベルが高い値を用いて評価を行う。

※ 自動車走行音(来客車両、搬出入車両)の計算の詳細を表5-4.1、表5-4.2に示す

自動車走行音が基準値を上回る時間の算出は、線分の Δt と発生回数より求める。
来客車両走行音（線分番号11-3、12-1、12-2、12-3、13-1、13-2）

$$\begin{aligned} \text{超過時間} &= \Delta t \times \text{騒音発生回数} \\ &= (1.37 \times 1 + 0.85 \times 3 + 1.00 \times 2) \times 126 \\ &= 745.92 \text{秒 (発生時間率2.6\%)} \end{aligned}$$

表5-4. 1 a地点における来客車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)
1	1	74.0	95.3	39.6	—	34.4
	2	74.0	94.6	39.5	—	34.5
	3	74.0	93.9	39.5	—	34.5
2	1	74.0	92.9	39.4	—	34.6
	2	74.0	92.1	39.3	—	34.7
	3	74.0	91.5	39.2	—	34.8
3	1	74.0	87.8	38.9	—	35.1
	2	74.0	80.7	38.1	—	35.9
	3	74.0	73.7	37.3	—	36.7
4	1	74.0	67.2	36.5	—	37.5
	2	74.0	61.1	35.7	—	38.3
	3	74.0	55.4	34.9	—	39.1
5	1	74.0	49.4	33.9	—	40.1
	2	74.0	43.4	32.7	—	41.3
	3	74.0	38.1	31.6	—	42.4
6	1	74.0	37.3	31.4	—	42.6
	2	74.0	40.4	32.1	—	41.9
	3	74.0	43.5	32.8	—	41.2
7	1	74.0	47.2	33.5	—	40.5
	2	74.0	52.5	34.4	—	39.6
	3	74.0	58.3	35.3	—	38.7
8	1	74.0	63.8	36.1	—	37.9
	2	74.0	69.0	36.8	—	37.2
	3	74.0	74.5	37.4	—	36.6
9	1	74.0	90.7	39.2	—	34.8
	2	74.0	85.3	38.6	—	35.4
	3	74.0	79.9	38.1	—	35.9
10	1	74.0	34.5	30.8	—	43.2
	2	74.0	32.3	30.2	—	43.8
	3	74.0	31.0	29.8	—	44.2
11	1	74.0	26.9	28.6	—	45.4
	2	74.0	19.3	25.7	—	48.3
	3	74.0	11.8	21.4	—	52.6
12	1	74.0	8.5	18.6	—	55.4
	2	74.0	10.9	20.7	—	53.3
	3	74.0	14.4	23.2	—	50.8
13	1	74.0	9.2	19.3	—	54.7
	2	74.0	13.0	22.3	—	51.7
	3	74.0	17.6	24.9	—	49.1
14	1	74.0	32.6	30.3	—	43.7
	2	74.0	26.7	28.5	—	45.5
	3	74.0	21.9	26.8	—	47.2

表 5-4. 2 a 地点における搬出入車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)
1	1	83.5	95.3	39.6	—	43.9
	2	83.5	94.6	39.5	—	44.0
	3	83.5	93.9	39.5	—	44.0
2	1	83.5	92.9	39.4	—	44.1
	2	83.5	92.1	39.3	—	44.2
	3	83.5	91.5	39.2	—	44.3
3	1	83.5	87.8	38.9	—	44.6
	2	83.5	80.7	38.1	—	45.4
	3	83.5	73.7	37.3	—	46.2

表5-5 b地点における騒音レベル最大値の予測結果

騒音発生源				基準距離 における 騒音レベル (dB)	予測地点 までの 距離(m)	距離減衰量 (dB)	回折減衰量 (dB)	予測地点 における 騒音レベル (dB)
番号	機器名称	高さ						
定	1	室外機1	6.6	55.0	42.7	32.6	-	22.4
	2	室外機2	6.6	55.0	41.9	32.4	-	22.6
	3	室外機3	6.6	55.0	41.0	32.3	-	22.7
	4	室外機4	6.6	55.0	40.3	32.1	-	22.9
	5	室外機5	6.6	55.0	39.5	31.9	-	23.1
	6	室外機6	6.6	55.0	38.7	31.8	-	23.2
	7	室外機7	6.6	55.0	37.8	31.5	-	23.5
	8	室外機8	6.6	55.0	37.2	31.4	-	23.6
	9	室外機9	6.6	55.0	36.5	31.2	-	23.8
	10	室外機10	6.6	55.0	35.9	31.1	-	23.9
	11	室外機11	6.6	55.0	35.3	31.0	-	24.0
	12	室外機12	6.6	55.0	34.6	30.8	-	24.2
	13	室外機13	6.6	55.0	34.2	30.7	-	24.3
	14	室外機14	6.6	55.0	33.7	30.6	-	24.4
	15	室外機15	6.6	55.0	33.3	30.4	-	24.6
	16	室外機16	6.6	52.2	33.0	30.4	-	21.8
	17	室外機17	6.4	51.8	32.6	30.3	-	21.5
騒	18	冷凍冷蔵庫屋外機1	6.5	53.7	59.0	35.4	-	18.3
	19	冷凍冷蔵庫屋外機2	7.7	54.7	58.0	35.3	-	19.4
	20	冷凍冷蔵庫屋外機3	6.5	59.2	56.8	35.1	-	24.1
	21	冷凍冷蔵庫屋外機4	6.5	50.1	55.9	34.9	-	15.2
	22	排気口1	4.0	45.0	59.6	35.5	-	9.5
	23	排気口2	4.0	45.0	67.0	36.5	-	8.5
	24	排気口3	4.0	45.0	67.7	36.6	-	8.4
	25	排気口4	4.0	45.0	71.2	37.0	-	8.0
	26	排気口5	4.0	45.0	68.1	36.7	-	8.3
	27	排気口6	4.0	45.0	66.3	36.4	-	8.6
	28	排気口7	4.0	45.0	64.7	36.2	-	8.8
	29	排気口8	4.0	45.0	63.2	36.0	-	9.0
音	30	排気口9	4.0	45.0	61.7	35.8	-	9.2
	31	排気口10	4.0	45.0	60.3	35.6	-	9.4
	32	排気口11	4.0	45.0	59.1	35.4	-	9.6
	33	排気口12	4.0	45.0	58.0	35.3	-	9.7
	34	排気口13	4.0	45.0	57.0	35.1	-	9.9
	35	排気口14	4.0	47.4	56.2	35.0	-	12.4
	36	排気口15	4.0	47.4	55.5	34.9	-	12.5
	37	排気口16	4.0	47.4	55.0	34.8	-	12.6
	38	排気口17	4.0	47.4	54.7	34.8	-	12.6
	39	キュービクル	1.5	51.3	51.8	34.3	-	17.0
変	45	台車走行音	0.0	77.0	53.0	34.5	-	42.5
衝撃騒音	46	荷下ろし音	0.6	77.5	53.0	34.5	-	43.0
	47	搬出入車両荷台扉開音	1.5	78.3	53.0	34.5	-	43.8
	48	搬出入車両荷台扉閉音	1.5	80.7	53.0	34.5	-	46.2
	49	搬出入車両座席扉開閉音	1.5	81.1	49.2	33.8	-	47.3
	51	搬出入車両エンジン始動音	0.6	81.5	49.2	33.8	-	47.7
※	来客車両走行音(線分番号7-3)	0.6	74.0	5.3	14.5	-	59.5	
※	搬出入車両走行音(線分番号3-3)	0.6	83.5	32.8	30.3	-	53.2	
		騒音レベル最大値						60.4
		基準値						50

変：変動騒音を示す。

※ 夜間に発生する騒音レベル最大値を評価する上で、荷さばき作業に伴い発生する騒音は同時に発生することがないため、予測地点において、最も騒音レベルが高い値を用いて評価を行う。

※ 自動車走行音(来客車両、搬出入車両)の計算の詳細を表5-5.1、表5-5.2に示す

自動車走行音が基準値を上回る時間の算出は、線分の Δt と発生回数より求める。
来客車両走行音（線分番号7-2、7-3、8-1、8-2）

$$\begin{aligned} \text{超過時間} &= \Delta t \times \text{騒音発生回数} \\ &= (1.49 \times 2 + 1.24 \times 2) \times 126 \\ &= 687.96 \text{秒} \end{aligned}$$

搬出入車両走行音（線分番号1-1、1-2、1-3、2-1、2-2、3-1、3-2、3-3）

$$\begin{aligned} \text{超過時間} &= \Delta t \times \text{騒音発生回数} \\ &= (0.53 \times 3 + 2.00 \times 2) \times 2 + (2.69 \times 3) \times 1 \\ &= 19.25 \text{秒} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{超過時間} &= \text{来客車両走行音} + \text{搬出入車両走行音} \\ &= 687.96 \text{秒} + 19.25 \text{秒} \\ &= 707.21 \text{秒} \quad (\text{発生時間率} 2.5\%) \end{aligned}$$

表5-5.1 b地点における来客車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)
1	1	74.0	40.5	32.1	—	41.9
	2	74.0	40.5	32.1	—	41.9
	3	74.0	40.6	32.2	—	41.8
2	1	74.0	41.7	32.4	—	41.6
	2	74.0	44.3	32.9	—	41.1
	3	74.0	47.3	33.5	—	40.5
3	1	74.0	45.7	33.2	—	40.8
	2	74.0	39.1	31.8	—	42.2
	3	74.0	32.8	30.3	—	43.7
4	1	74.0	27.0	28.6	—	45.4
	2	74.0	21.6	26.7	—	47.3
	3	74.0	17.7	25.0	—	49.0
5	1	74.0	17.1	24.7	—	49.3
	2	74.0	20.3	26.1	—	47.9
	3	74.0	25.8	28.2	—	45.8
6	1	74.0	28.1	29.0	—	45.0
	2	74.0	26.4	28.4	—	45.6
	3	74.0	25.0	28.0	—	46.0
7	1	74.0	20.5	26.2	—	47.8
	2	74.0	12.4	21.9	—	52.1
	3	74.0	5.3	14.5	—	59.5
8	1	74.0	5.9	15.4	—	58.6
	2	74.0	12.0	21.6	—	52.4
	3	74.0	18.6	25.4	—	48.6
9	1	74.0	37.5	31.5	—	42.5
	2	74.0	31.3	29.9	—	44.1
	3	74.0	25.0	28.0	—	46.0
10	1	74.0	31.3	29.9	—	44.1
	2	74.0	36.1	31.2	—	42.8
	3	74.0	41.1	32.3	—	41.7
11	1	74.0	45.2	33.1	—	40.9
	2	74.0	49.1	33.8	—	40.2
	3	74.0	53.8	34.6	—	39.4
12	1	74.0	57.7	35.2	—	38.8
	2	74.0	60.4	35.6	—	38.4
	3	74.0	63.2	36.0	—	38.0
13	1	74.0	54.5	34.7	—	39.3
	2	74.0	50.8	34.1	—	39.9
	3	74.0	47.6	33.6	—	40.4
14	1	74.0	31.4	29.9	—	44.1
	2	74.0	36.8	31.3	—	42.7
	3	74.0	42.9	32.6	—	41.4

表 5-5. 2 b 地点における搬出入車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)
1	1	83.5	40.5	32.1	—	51.4
	2	83.5	40.5	32.1	—	51.4
	3	83.5	40.6	32.2	—	51.3
2	1	83.5	41.7	32.4	—	51.1
	2	83.5	44.3	32.9	—	50.6
	3	83.5	47.3	33.5	—	50.0
3	1	83.5	45.7	33.2	—	50.3
	2	83.5	39.1	31.8	—	51.7
	3	83.5	32.8	30.3	—	53.2

